

## 第8回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 次第

日 時：平成24年9月11日(火)14:00~16:00

場 所：杉妻会館4階「牡丹」

### 1 開会

### 2 議題

- (1) 基本調査について
- (2) 詳細調査について
  - ① 甲状腺検査
  - ② 健康診査
  - ③ こころの健康度・生活習慣に関する調査
  - ④ 妊産婦に関する調査
- (3) その他

### 3 閉会

## 福島県「県民健康管理調査」検討委員会委員名簿

平成24年9月11日  
(五十音順、敬称略)

○ 委 員

氏 名	現 職
明 石 真 言	独立行政法人放射線医学総合研究所理事
阿 部 正 文	公立大学法人福島県立医科大学理事兼副学長 (医学部病理病態診断学講座主任 (教授))
春 日 文 子	日本学術会議副会長 (国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長)
神 谷 研 二	国立大学法人広島大学原爆放射線医科学研究所長・教授 (公立大学法人福島県立医科大学副学長) (福島県放射線健康リスク管理アドバイザー)
菅 野 裕 之	福島県保健福祉部長
児 玉 和 紀	公益財団法人放射線影響研究所主席研究員
佐 藤 敏 信	環境省環境保健部長
星 北 斗	社団法人福島県医師会常任理事
安 村 誠 司	公立大学法人福島県立医科大学医学部 公衆衛生学講座主任 (教授)
山 下 俊 一	公立大学法人福島県立医科大学副学長 (福島県放射線健康リスク管理アドバイザー)

## ○ オブザーバー

(敬称略)

氏名	現職
刈上 善弘	内閣府原子力災害対策本部 原子力被災者生活支援チーム医療班参事官
伊藤 宗太郎	文部科学省科学技術政策研究所総務研究官
小澤 時男	厚生労働省大臣官房厚生科学課健康危機管理官
細矢 光亮	公立大学法人福島県立医科大学医学部 小児科学講座主任（教授）
藤森 敬也	公立大学法人福島県立医科大学医学部 産科婦人科学講座主任（教授）
鈴木 眞一	公立大学法人福島県立医科大学医学部 器官制御外科学講座教授
大津留 晶	公立大学法人福島県立医科大学医学部 放射線健康管理学講座教授
坂井 晃	公立大学法人福島県立医科大学医学部 放射線生命科学講座教授
矢部 博興	公立大学法人福島県立医科大学医学部 神経精神医学講座准教授

## 第8回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 資料

日 時：平成24年9月11日（火）14:00～16:00

場 所：杉妻会館 4階 「牡丹」

資料1：「基本調査」の実施状況について

資料2：「甲状腺検査」の実施状況（平成24年度）及び検査結果（平成23年度・24年度）について

資料3：平成23年度「健康診査」実績と評価（集計）について

資料4：平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の実施状況及び集計結果について

資料5：平成23年度「妊産婦に関する調査」結果報告

## 県民健康管理調査「基本調査」の実施状況について

## 1 問診票の回答状況

平成24年8月31日現在、全県ベースでは対象者2,056,994人のうち、470,593人から回答が寄せられ、回答率は22.9%となっている。

先行調査地区については、回答率が半数を超える56.0%に達しているのに対し、全県民調査においては、22.4%に留まっている。

相双地域で40%に達している一方、会津・南会津地域においては13~14%台であるなど、地域による偏りがみられる。

調査区分		調査対象者数 a	回答数 b	回答率 c=b/a
先行調査	川俣町(山木屋) 浪江町, 飯館村	29,044	16,253	56.0%
全県民調査 (先行地区除く)	県北	504,291	130,021	25.8%
	県中	560,116	113,478	20.3%
	県南	152,776	26,299	17.2%
	会津	267,696	39,697	14.8%
	南会津	30,831	4,101	13.3%
	相双	168,409	68,158	40.5%
	いわき	343,831	72,586	21.1%
	計	2,027,950	454,340	22.4%
合計		2,056,994	470,593	22.9%

## ※一時滞在者等からの問診票提出状況

震災当時県内に滞在されていた方や住民票を置かずに居住されていた方に対し、希望により問診票の送付を行っているが、これまで2,008人の方から問診票が提出されている。

発送数 a	回答数 b	回答率 c=b/a
3,747	2,008	53.6%

## 2 線量推計作業の進ちょく状況

先行調査における線量推計作業は一部行動記録の再確認を要するものを除き97.8%となっている。

全県民調査についても、本格的な

調査区分	回答数 a	推計済数 b	推計率 c=b/a
先行調査	16,253	15,895	97.8%
全県民調査 (先行地区除く)	454,340	106,903	23.5%
一時滞在者等	2,008	—	—
合計	472,601	122,798	26.0%

推計作業に入り（推計率23.5%）、今後も迅速かつ計画的に作業を進め、順次結果のお知らせを送付していく。

### 3 実効線量推計結果の状況

#### (1) 先行調査（川俣町山木屋地区、浪江町、飯館村）

今回、371人の方の推計がなされ、放射線業務従事経験者を除く341人の推計結果は、最も高かった方で14mSvとなったが、5mSv未満が85.3%であり、10mSv未満でみると95.0%であった。

累計15,895人のうち、放射線業務従事経験者を除く14,753人の方の推計結果は、表4のとおりであり、5mSv未満が93.8%、10mSv未満でみると99.2%であった。

実効線量 (mSv)	全データ			放射線業務従事経験者除き			Fの地域別内訳			Fの割合 (放射線業務従事経験者を除く割合(%))			
	既推計 A	今回推計 B	計 C=A+B	既推計 D	今回推計 E	計 F=D+E	川俣町 (山木屋)	浪江町	飯館村				
～1未満	8,880	207	9,087	8,221	193	8,414	163	7,885	366	57.0	78.6	93.8	
～2未満	3,347	76	3,423	3,105	70	3,175	276	2,297	602	21.5			
～3未満	1,248	19	1,267	1,176	17	1,193	169	475	549	8.1			12.0
～4未満	602	5	607	573	4	577	60	103	414	3.9			5.8
～5未満	484	8	492	469	7	476	23	47	406	3.2			
～6未満	378	18	396	361	17	378	14	27	337	2.6	2.1	5.4	
～7未満	216	7	223	205	7	212	5	27	180	1.4			
～8未満	106	3	109	98	3	101	1	18	82	0.7			0.8
～9未満	79	3	82	72	2	74	0	12	62	0.5			
～10未満	37	4	41	33	4	37	0	6	31	0.3	0.5	0.7	
～11未満	42	5	47	36	4	40	0	13	27	0.3			
～12未満	26	5	31	23	5	28	0	8	20	0.2			
～13未満	18	4	22	12	4	16	0	5	11	0.1	0.2	0.1	
～14未満	12	3	15	8	2	10	0	4	6	0.1			
～15未満	9	2	11	8	2	10	0	4	6	0.1	0.1	0.1	
15以上～	40	2	42	12	0	12	0	9	3	0.1	0.1	0.1	
計	15,524	371	15,895	14,412	341	14,753	711	10,940	3,102	100.0	100.0	100.0	
最高値	48mSv	20mSv		25mSv	14mSv								

※割合(%)は線量別に端数処理を行っている

#### (2) 全県民調査(先行調査地区を除く)

今回、96,760人の方の推計がなされた。

累計106,903人の推計結果は表5のとおりであり、そのうち、放射線業務従事経験者を除く104,697人の推計結果は、最も高かった方で13mSvだったが、県北・県中地区では大半の方が2mSv未満、県南地区では約95%の方が、会津・南会津地

区ではほぼ全員が1 mSv未満となり、相双地区についても約85%が1 mSv未満となっている。

表5 【全県民調査】  
(先行地区を除く) 実効線量別推計結果内訳 H24. 8. 31 現在

実効線量 (mSv)	全データ			放射線業務従事経験者除く			F(「放射線業務従事経験者を除く」の計)の地区別内訳 (%は地区ごとの線量割合)													
	既推計	今回推計	計	既推計	今回推計	計	県北		県中		県南		会津		南会津		相双		いわき	
	A	B	C=A+B	D	E	F=D+E														
～1未満	5,098	55,761	60,859	4,961	54,601	59,562	17,392	33.6%	15,375	66.4%	6,019	94.3%	5,961	99.5%	946	99%	13,869	84.2%	0	—
～2未満	4,311	35,587	39,898	4,230	35,009	39,239	29,755	57.5%	6,750	29.2%	360	5.6%	29	0.5%	6	1%	2,339	14.2%	0	—
～3未満	700	5,058	5,758	690	4,971	5,661	4,472	8.6%	975	4.2%	2	0.0%	0	—	0	—	212	1.3%	0	—
～4未満	16	203	219	14	191	205	122	0.2%	50	0.2%	0	—	0	—	0	—	33	0.2%	0	—
～5未満	2	22	24	2	16	18	7	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	10	0.1%	0	—
～6未満	2	14	16	0	7	7	4	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	2	0.0%	0	—
～7未満	2	8	10	0	1	1	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	1	0.0%	0	—
～8未満	0	10	10	0	1	1	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	1	0.0%	0	—
～9未満	1	10	11	0	2	2	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	2	0.0%	0	—
～10未満	1	7	8	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
～11未満	0	7	7	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
～12未満	1	1	2	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
～13未満	0	6	6	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
～14未満	1	5	6	0	1	1	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	1	0.0%	0	—
～15未満	0	3	3	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
15以上～	8	58	66	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
計	10,143	96,760	106,903	9,897	94,800	104,697	51,752	100%	23,152	100%	6,381	100%	5,990	100%	952	100%	16,470	100%	0	—
最高値	38mSv	48mSv	—	4.0mSv	13mSv	—	5.8mSv	—	5.3mSv	—	2.4mSv	—	1.9mSv	—	1.5mSv	—	13mSv	—	—	—

※割合(%)は線量別に端数処理を行っている

### (3) 評価

先行調査と全県民調査を併せて、122,798人の方の実効線量の推計を行ったが、放射線業務従事経験者を除く119,450人の方についての実効線量の推計結果に関しては、これまでと同様の傾向にあると言える。

これまでの疫学調査により100mSv以下での明らかな健康への影響は確認されていないことから、4ヶ月間の積算実効線量推計値ではあるが、「放射線による健康影響があるとは考えにくい」と評価される。

## 4 回答率の向上に向けて

基本調査が、今後の長期にわたる健康管理の重要な基礎資料であり、自らの外部被ばく線量を知る唯一の機会であること、個人の行動によりその推計値が異なることから個々に記入する必要があること等、各種機会を捉えて調査の趣旨の周知を図りながら、書き方支援等回答率の向上に向けた各種取り組みを展開していく。

### (1) 今年度の主な取り組み

活動区分	活動内容	場所及び期間	回数等	備考
県民への直接アプローチ	県内看護学生・他県学生による仮設住宅戸別訪問ボランティア活動	福島市宮代仮設住宅他 4月21日～8月23日	12回	ボランティア協力 延べ182人
	ふるさと絆情報ステーションにおける「書き方相談コーナー」設置	福島市内及び郡山市内 7月2日～8月31日	30回	対象者 約4,000人
	甲状腺検査会場での啓発	福島市内 6月6日～7月17日	6回	対象者 約1,000人
	病院来院者に対する「書き方相談コーナー」設置	医大附属病院ロビー 5月28日～5月30日	3回	対象者 約750人
市町村を通じたアプローチ	書き方相談コーナーの設置 (郡山市)	郡山市保健所 9月3日～9月28日(予定)	11回 (予定)	
	書き方相談コーナーの設置 (飯舘村)	飯舘村総合健診会場 5月28日～6月3日	6回	対象者 約1,250人
企業等を通じたアプローチ	企業・団体への訪問要請	県内一円 2月1日～	168回	
	企業に対する書き方説明会の実施	福島市 9月12日(予定)	1回 (予定)	順次拡大
メディアによるアプローチ	ラジオによる広報 (40秒・60秒CMや制作番組放送)	県内全域 3月10日～	1日 1回程度	県内一円(白羽ゆり・ 西田敏行氏ら出演)
	新聞・テレビによる報道 (書き方相談・戸別訪問等の取材による)	—	新聞12回 テレビ7回	県内一円

### (2) 問診票の返信用封筒の差出有効期限について

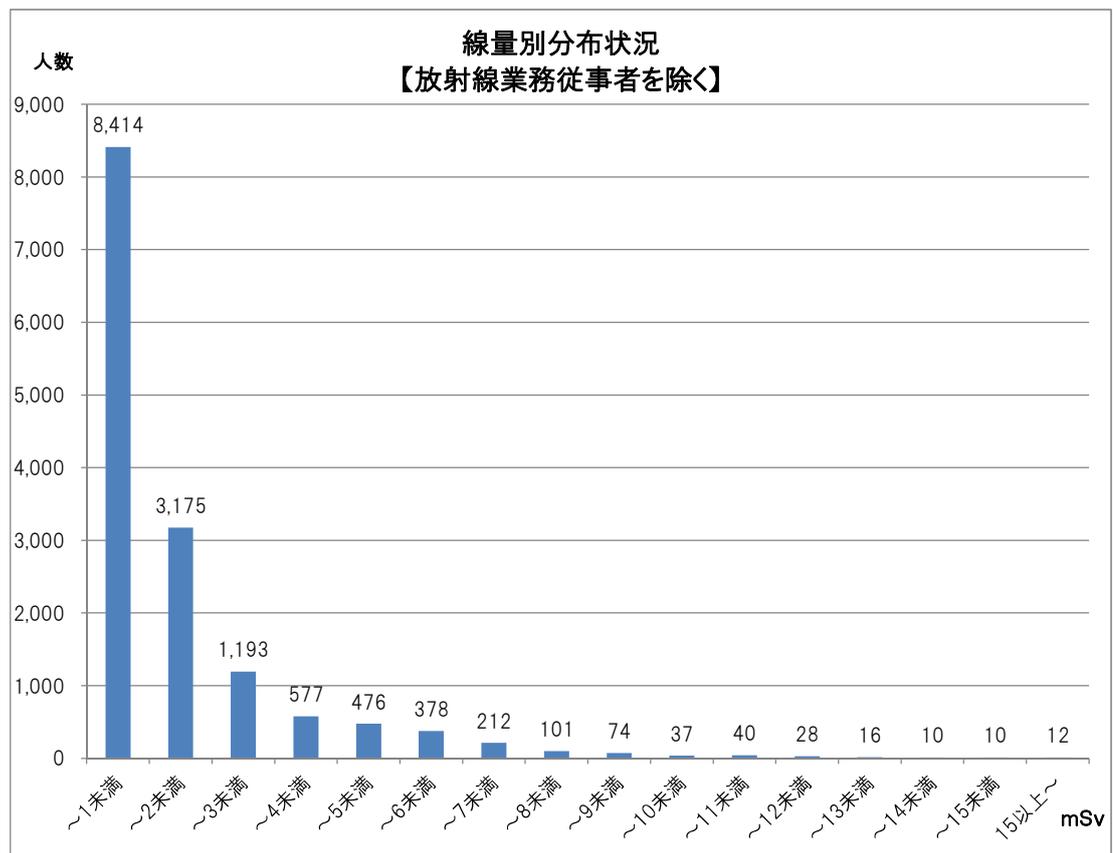
全県民調査で送付した問診票に同封した返信用封筒(料金受取人払郵便)の差出有効期限が平成24年9月30日までとなっているが、期限以降も使用可能であり、差出人の料金負担もなく確実に送付される旨広報していく。

県民健康管理調査 基本調査  
外部被ばく線量推計結果  
【先行調査】

地域別・線量別推計

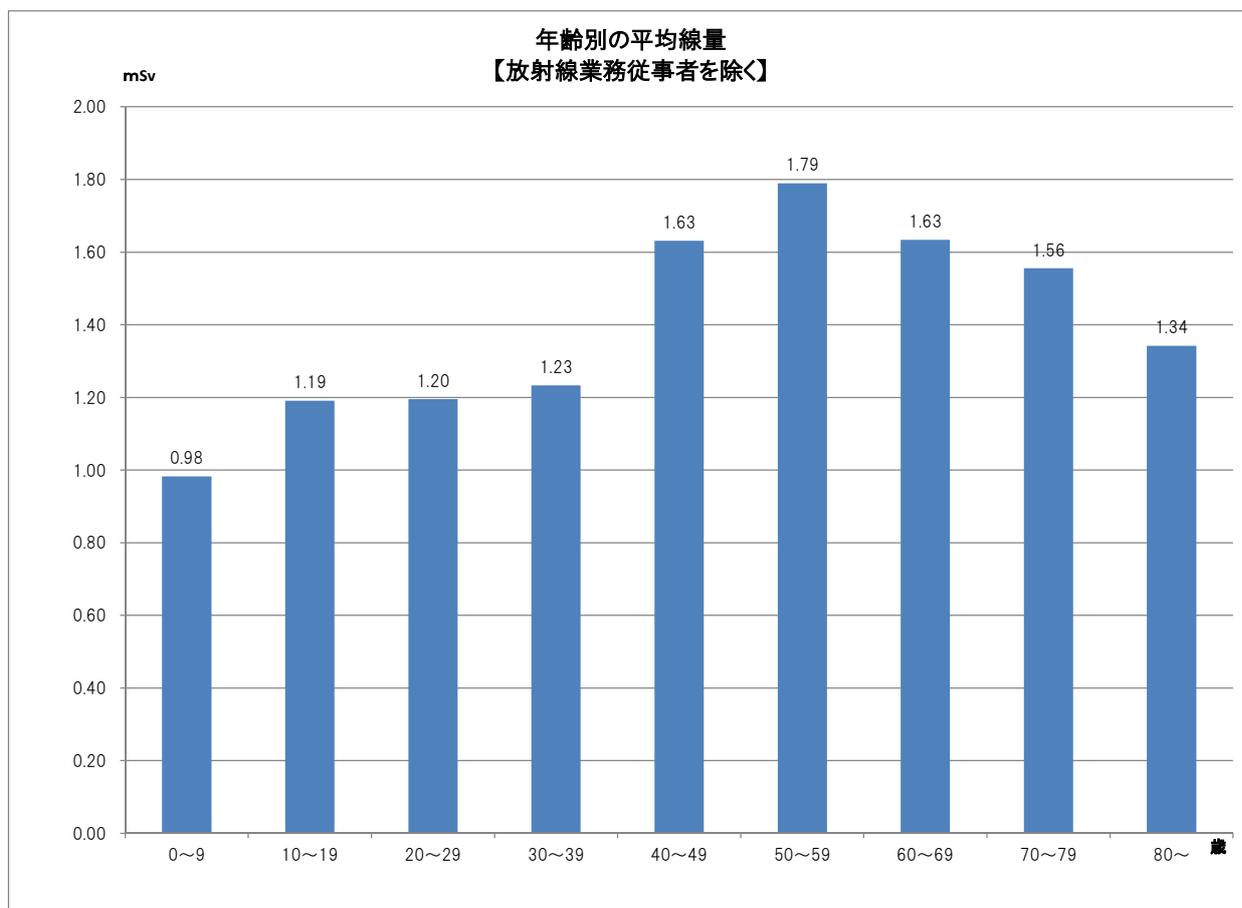
実効線量 (mSv)	全データ	放射線業務 従事者除く	左の内訳			放射線業務従事者除く線量別割合 (%)		
			川俣町 (山木屋)	浪江町	飯館村			
～1未満	9,087	8,414	163	7,885	366	57.0	78.6	93.8
～2未満	3,423	3,175	276	2,297	602	21.5		
～3未満	1,267	1,193	169	475	549	8.1		
～4未満	607	577	60	103	414	3.9	5.8	
～5未満	492	476	23	47	406	3.2	2.1	5.4
～6未満	396	378	14	27	337	2.6		
～7未満	223	212	5	27	180	1.4	0.8	
～8未満	109	101	1	18	82	0.7	0.5	
～9未満	82	74	0	12	62	0.5	0.2	0.7
～10未満	41	37	0	6	31	0.3		
～11未満	47	40	0	13	27	0.3	0.1	
～12未満	31	28	0	8	20	0.2	0.1	
～13未満	22	16	0	5	11	0.1	0.1	0.1
～14未満	15	10	0	4	6	0.1		
～15未満	11	10	0	4	6	0.1	0.1	
15以上～	42	12	0	9	3	0.1	0.1	
計	15,895	14,753	711	10,940	3,102	100.0	100.0	100.0
最高値	48	25						

※割合(%)は線量別に端数処理を行っている



年齢別・線量別 内訳【放射線業務従事者を除く】

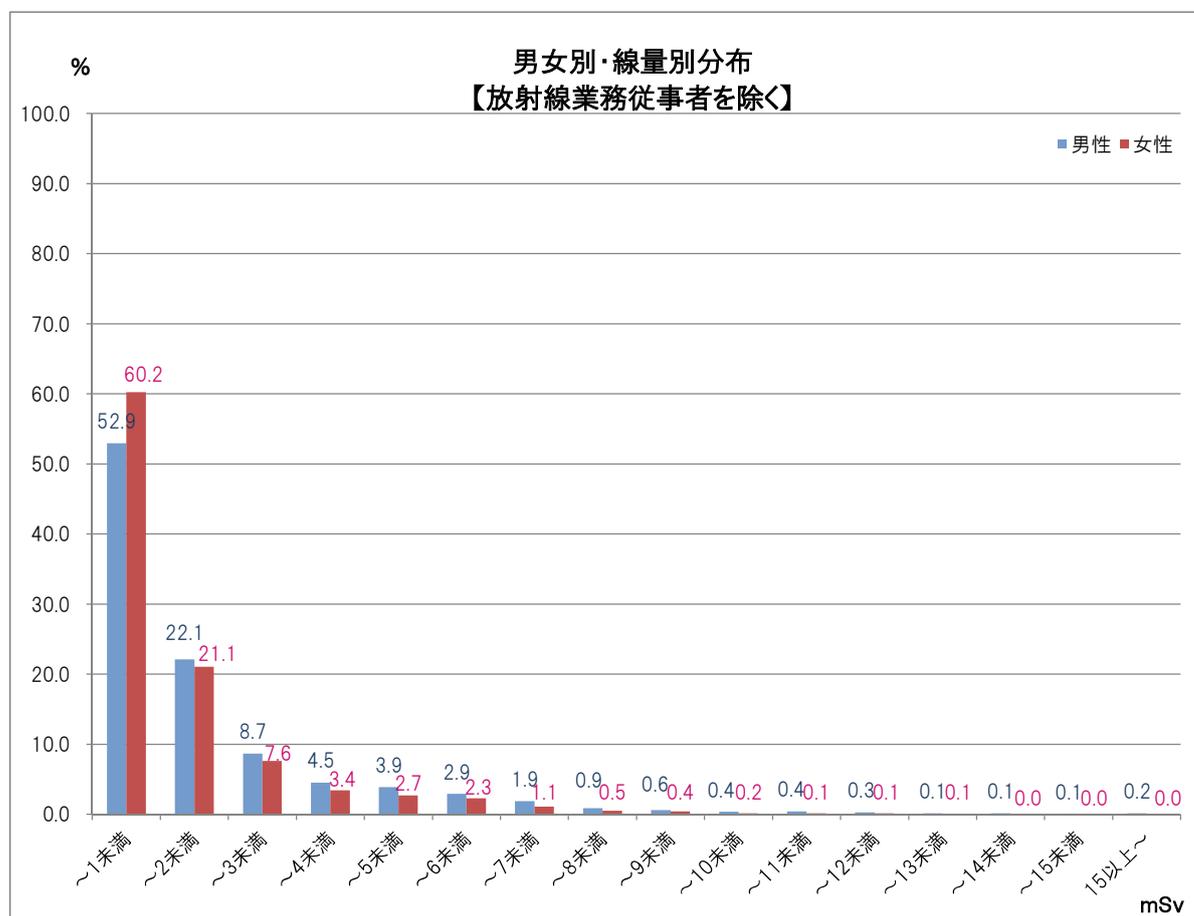
震災時年齢 (歳)	実効線量(mSv、数値は「未満」)																計
	～1 未満	～2 未満	～3 未満	～4 未満	～5 未満	～6 未満	～7 未満	～8 未満	～9 未満	～10 未満	～11 未満	～12 未満	～13 未満	～14 未満	～15 未満	15以上	
0～9	806	236	101	49	12	17	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1,228
10～19	909	361	108	69	47	17	7	6	6	0	1	0	0	0	0	1	1,532
20～29	653	195	74	34	35	18	10	6	3	1	1	0	0	1	0	0	1,031
30～39	828	256	103	49	35	32	14	6	4	1	1	2	0	1	0	0	1,332
40～49	749	353	120	59	68	45	26	12	8	4	9	0	1	0	0	2	1,456
50～59	1,199	494	233	105	92	87	42	29	16	10	12	8	6	5	5	2	2,345
60～69	1,359	530	183	85	79	80	54	17	15	11	6	9	5	3	4	6	2,446
70～79	1,086	481	157	85	67	57	37	15	9	6	7	8	3	0	1	0	2,019
80～	825	269	114	42	41	25	18	8	12	4	3	1	1	0	0	1	1,364
計	8,414	3,175	1,193	577	476	378	212	101	74	37	40	28	16	10	10	12	14,753



男女別・線量別 内訳  
【放射線業務従事者を除く】

実効線量 (mSv)	男女別				計	左の線量別 割合(%)
	男性	左の線量別 割合(%)	女性	左の線量別 割合(%)		
～1未満	3,427	52.9	4,987	60.2	8,414	57.0
～2未満	1,430	22.1	1,745	21.1	3,175	21.5
～3未満	561	8.7	632	7.6	1,193	8.1
～4未満	294	4.5	283	3.4	577	3.9
～5未満	252	3.9	224	2.7	476	3.2
～6未満	190	2.9	188	2.3	378	2.6
～7未満	121	1.9	91	1.1	212	1.4
～8未満	58	0.9	43	0.5	101	0.7
～9未満	40	0.6	34	0.4	74	0.5
～10未満	24	0.4	13	0.2	37	0.3
～11未満	28	0.4	12	0.1	40	0.3
～12未満	17	0.3	11	0.1	28	0.2
～13未満	8	0.1	8	0.1	16	0.1
～14未満	8	0.1	2	0.0	10	0.1
～15未満	6	0.1	4	0.0	10	0.1
15以上～	10	0.2	2	0.0	12	0.1
計	6,474	100.0	8,279	100.0	14,753	100.0

※割合(%)は線量別に端数処理を行っている

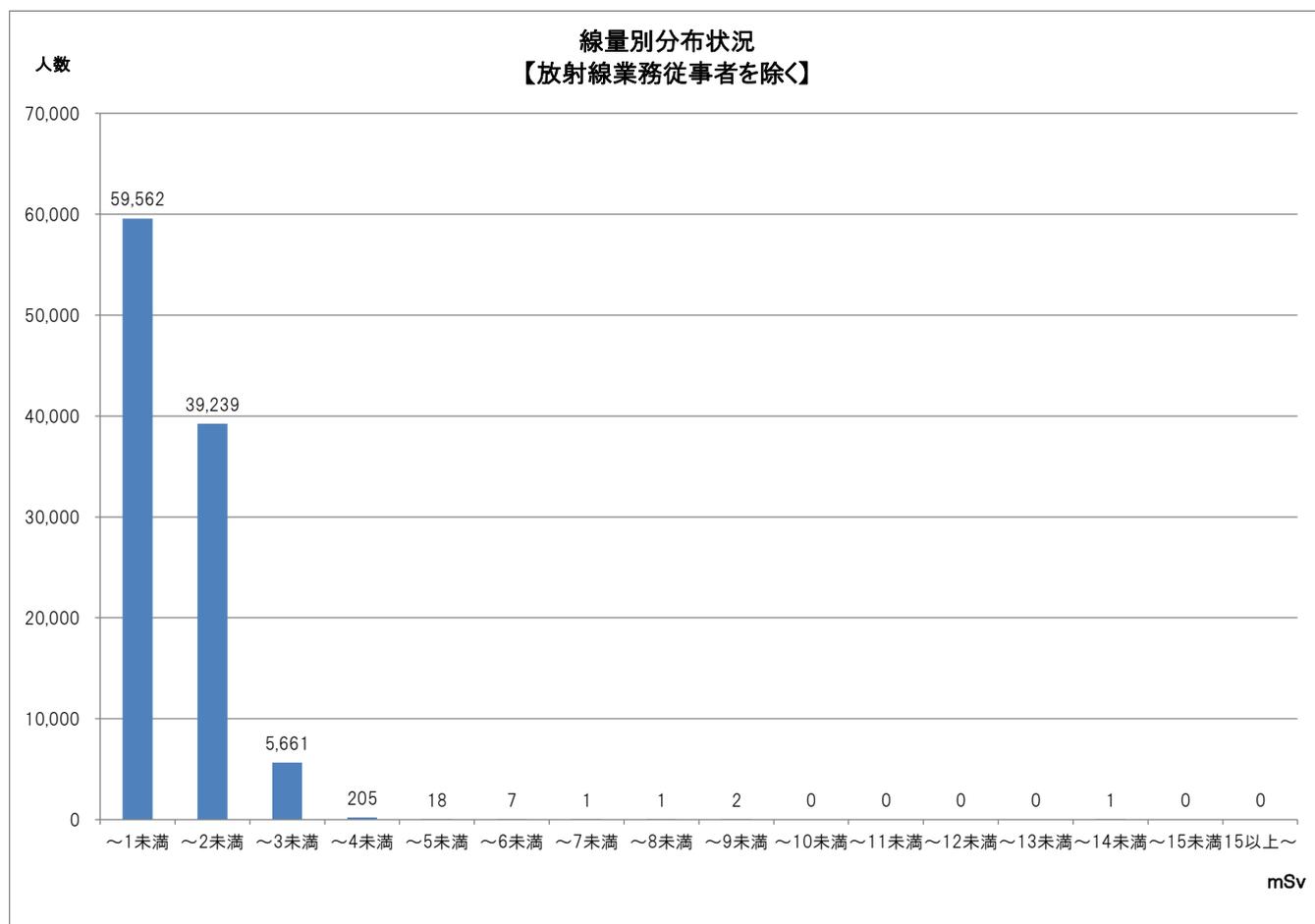


県民健康管理調査 基本調査  
外部被ばく線量推計結果  
【 全県分 】

地域別・線量別推計

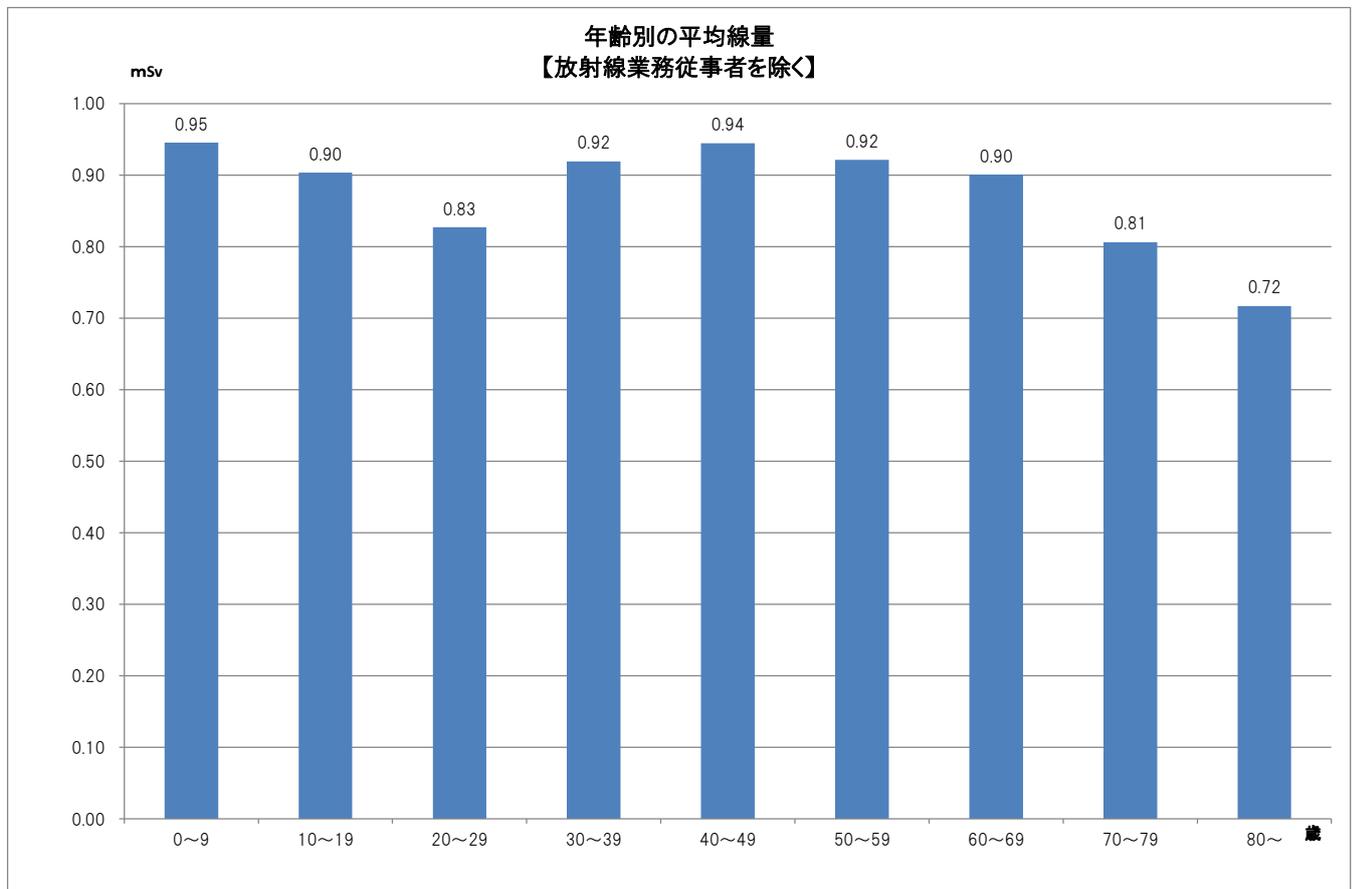
実効線量 (mSv)	全データ	放射線業務 従事者除く	左の内訳							放射線業務従事者除く線量別割合 (%)		
			県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき			
～1未満	60,859	59,562	17,392	15,375	6,019	5,961	946	13,869	0	56.9	94.4	100.0
～2未満	39,898	39,239	29,755	6,750	360	29	6	2,339	0	37.5		
～3未満	5,758	5,661	4,472	975	2	0	0	212	0	5.4	5.6	
～4未満	219	205	122	50	0	0	0	33	0	0.2		
～5未満	24	18	7	1	0	0	0	10	0	0.0	0.0	0.0
～6未満	16	7	4	1	0	0	0	2	0	0.0		
～7未満	10	1	0	0	0	0	0	1	0	0.0		
～8未満	10	1	0	0	0	0	0	1	0	0.0		
～9未満	11	2	0	0	0	0	0	2	0	0.0	0.0	0.0
～10未満	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
～11未満	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
～12未満	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
～13未満	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
～14未満	6	1	0	0	0	0	0	1	0	0.0		
～15未満	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
15以上～	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
計	106,903	104,697	51,752	23,152	6,381	5,990	952	16,470	0	100.0	100.0	100.0
最高値	48	13	5.8	5.3	2.4	1.9	1.5	13	0.0			

※割合(%)は線量別に端数処理を行っている



年齢別・線量別 内訳【放射線業務従事者を除く】

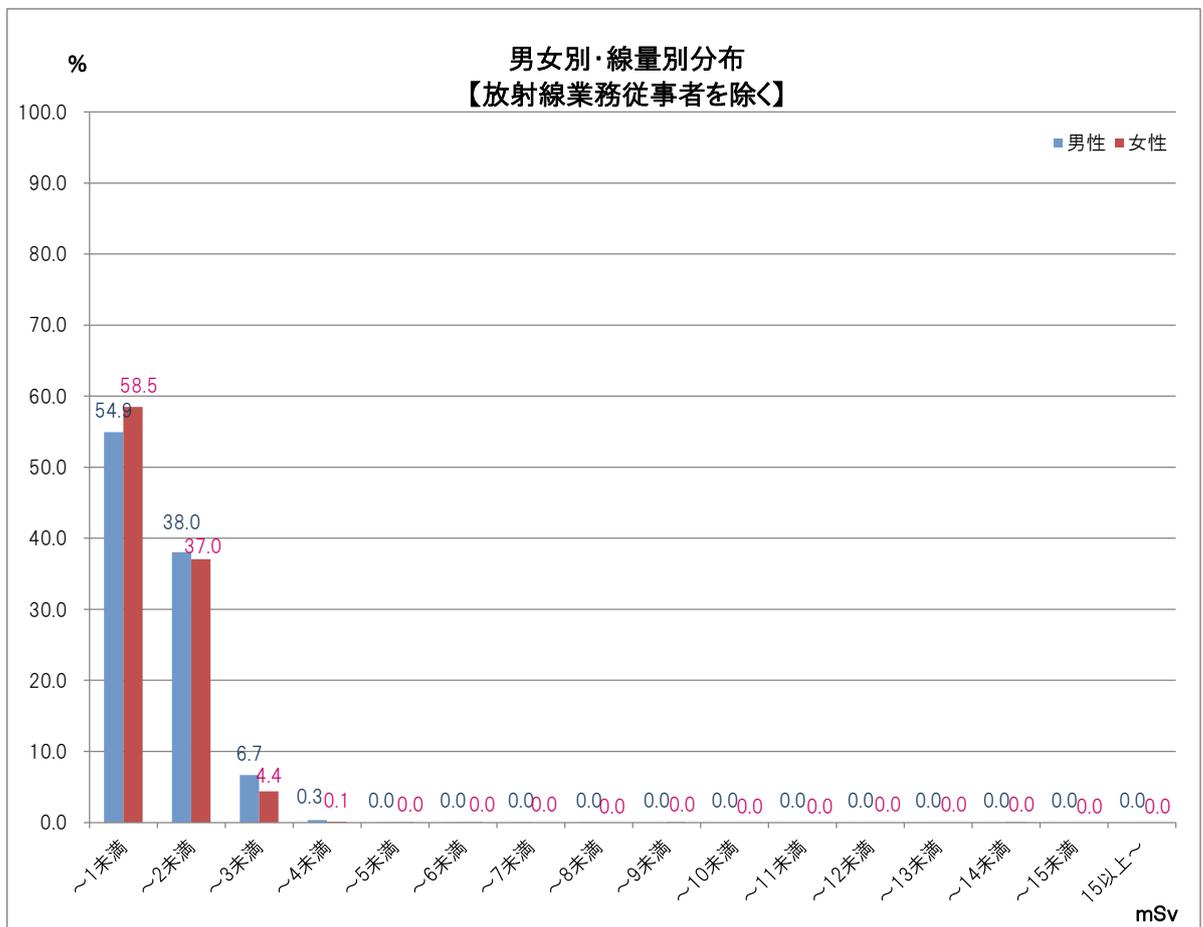
震災時年齢 (歳)	実効線量(mSv、数値は「未満」)																計
	～1 未満	～2 未満	～3 未満	～4 未満	～5 未満	～6 未満	～7 未満	～8 未満	～9 未満	～10 未満	～11 未満	～12 未満	～13 未満	～14 未満	～15 未満	15以上	
0～9	5,588	3,814	958	32	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,393
10～19	4,905	3,429	531	15	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,883
20～29	4,239	2,657	245	9	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,152
30～39	5,880	4,607	545	26	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,060
40～49	5,230	4,435	543	22	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,236
50～59	7,416	5,496	744	35	4	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	13,699
60～69	10,397	7,130	1,118	34	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	18,681
70～79	9,209	4,868	678	22	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	14,783
80～	6,698	2,803	299	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,810
計	59,562	39,239	5,661	205	18	7	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	104,697



男女別・線量別 内訳  
【放射線業務従事者を除く】

実効線量 (mSv)	男女別				計	左の線量別 割合(%)
	男性	左の線量別 割合(%)	女性	左の線量別 割合(%)		
～1未満	25,704	54.9	33,858	58.5	59,562	56.9
～2未満	17,791	38.0	21,448	37.0	39,239	37.5
～3未満	3,129	6.7	2,532	4.4	5,661	5.4
～4未満	148	0.3	57	0.1	205	0.2
～5未満	12	0.0	6	0.0	18	0.0
～6未満	5	0.0	2	0.0	7	0.0
～7未満	1	0.0	0	0.0	1	0.0
～8未満	1	0.0	0	0.0	1	0.0
～9未満	0	0.0	2	0.0	2	0.0
～10未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
～11未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
～12未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
～13未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
～14未満	0	0.0	1	0.0	1	0.0
～15未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
15以上～	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	46,791	100.0	57,906	100.0	104,697	100.0

※割合(%)は線量別に端数処理を行っている



【先行調査＋全県民調査】実効線量別推計結果内訳

H24. 8. 31 現在

実効線量 (mSv)	全データ			放射線業務従事経験者除く			「放射線業務従事経験者を除く」の計 (F) の地域別内訳 (%は地域ごとの線量割合)													
	既推計 A	今回推計 B	計 C=A+B	既推計 D	今回推計 E	計 F=D+E	県北 (注1)		県中		県南		会津		南会津		相双 (注2)		いわき	
～1未満	13,978	55,968	69,946	13,182	54,794	67,976	17,555	33.5%	15,375	66.4%	6,019	94.3%	5,961	99.5%	946	99.4%	22,120	72.5%	0	—
～2未満	7,658	35,663	43,321	7,335	35,079	42,414	30,031	57.2%	6,750	29.2%	360	5.6%	29	0.5%	6	0.6%	5,238	17.2%	0	—
～3未満	1,948	5,077	7,025	1,866	4,988	6,854	4,641	8.8%	975	4.2%	2	0.0%	0	—	0	—	1,236	4.1%	0	—
～4未満	618	208	826	587	195	782	182	0.3%	50	0.2%	0	—	0	—	0	—	550	1.8%	0	—
～5未満	486	30	516	471	23	494	30	0.1%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	463	1.5%	0	—
～6未満	380	32	412	361	24	385	18	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	366	1.2%	0	—
～7未満	218	15	233	205	8	213	5	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	208	0.7%	0	—
～8未満	106	13	119	98	4	102	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	101	0.3%	0	—
～9未満	80	13	93	72	4	76	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	76	0.2%	0	—
～10未満	38	11	49	33	4	37	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	37	0.1%	0	—
～11未満	42	12	54	36	4	40	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	40	0.1%	0	—
～12未満	27	6	33	23	5	28	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	28	0.1%	0	—
～13未満	18	10	28	12	4	16	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	16	0.1%	0	—
～14未満	13	8	21	8	3	11	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	11	0.0%	0	—
～15未満	9	5	14	8	2	10	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	10	0.0%	0	—
15以上～	48	60	108	12	0	12	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	12	0.0%	0	—
計	25,667	97,131	122,798	24,309	95,141	119,450	52,463	100%	23,152	100%	6,381	100%	5,990	100%	952	100%	30,512	100%	0	—
最高値	48mSv	48mSv		25mSv	14mSv		7.5mSv		5.3mSv		2.4mSv		1.9mSv		1.5mSv		25mSv		—	

※割合 (%) は線量別に端数処理を行っている

(注1) 先行地区 (※川俣町山木屋地区) を含む

(注2) 先行地区 (※浪江町、飯館村) を含む





## 平成24年度 甲状腺検査の実施状況（平成24年8月31日現在）

### ■福島市内対象者における甲状腺検査（一次検査）実施のための主な取組状況

- ① 検査対象者に対する考慮（受診機会の確保）について  
 できる限り多くの方に検査を受診してもらうため、下記の取り組みを行い、その結果、平成24年8月31日までの実施期間（71日間）において、福島市の予定対象者53,619名に対し、44,959名（83.8%）の方が検査を受診した。
- 検査対象者のうち、児童・生徒については通学している学校で検査が実施できるように、1学期中に全対象校の検査を実施し、未受診者については、夏休み中に再度、公共施設で検査を受診できる機会を確保したこと。
  - 交通の利便性を考慮し、公共施設は福島駅周辺の施設で実施したこと。
- ② 甲状腺検査実施の前倒しについて  
 対象者が50,000人超であったことから、下記の取り組みにより、より効果的、効率的な検査体制を構築し甲状腺検査を実施することで、福島市の検査実施期間を短縮することができた。
- 一日あたり700～800名を実施できる会場の確保を実現したこと。
  - 検査実施にあたっては、より高い水準での検査を実施できるよう精度管理を行うとともに、より効果的な検査受付・誘導等の検査体制を構築し、一日あたり700～800名の方の検査を実施することができたこと。

### ■福島市内対象者における甲状腺検査（一次検査）実施状況

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	受診率(%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人)				イのうち県外 居住者数(人) ウ	県外居住者 受診率(%) ウ/イ
				年齢階層別内訳(%) ※1					
				0～5歳	6～10歳	11～15歳	16～18歳		
H24 福島市	53,619	44,959	83.8	12,072 79.1 26.9	13,240 94.0 29.4	13,406 89.9 29.8	6,241 66.7 13.9	1,454	3.2
H24 福島市以外 ※2	-	216	-	68 -	59 -	63 -	26 -	62	28.7
H23年度 実施分	47,766	38,114	79.8	9,902 78.1 26.0	10,662 84.9 28.0	11,466 84.5 30.1	6,084 67.8 15.9	5,183	13.6
合計	101,385	83,289	82.2	22,042 78.7 26.5	23,961 89.8 28.8	24,935 87.4 29.9	12,351 67.3 14.8	6,699	8.0

※1 上段に各年齢階層ごとの対象者に対する進捗率を、下段には受診者数に対する割合を記載している。

※2 福島市以外には、南相馬市、伊達市、田村市、川俣町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、広野町、飯館村などが含まれる。

## 甲状腺検査の結果概要①

検査実施総数	H23年度	H24年度
	38,114人	42,060人

判定結果	判定内容	H23年度		H24年度	
		人数	割合	人数	割合
A判定	(A1) 結節や嚢胞を認めなかったもの	24,469人	64.2%	23,702人	56.3%
	(A2) 5.0mm以下の結節や20.0mm以下の嚢胞を認めたもの	13,459人	35.3%	18,119人	43.1%
B判定	5.1mm以上の結節や20.1mm以上の嚢胞を認めたもの	186人	0.5%	239人	0.6%
C判定	甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要するもの	0人	0.0%	0人	0.0%

### 〔判定結果の説明〕

- A1、A2判定は次回（平成26年度以降）の検査まで経過観察
  - B、C判定は二次検査（二次検査対象者に対しては、二次検査日時、場所を改めて通知して実施）
- ※ A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B判定としています。
- ※ H24年度の検査結果については、検査結果が確定している8月24日検査分までを集計しています。

### （参考）

判定結果		H23年度			H24年度		
		人数	割合	計	人数	割合	計
結節を認めたもの	5.1mm以上	184人	0.48%	385人 (1.01%)	232人	0.55%	385人 (0.92%)
	5.0mm以下	201人	0.53%		153人	0.37%	
嚢胞を認めたもの	20.1mm以上	1人	0.003%	13,383人 (35.11%)	3人	0.007%	18,139人 (43.13%)
	20.0mm以下	13,382人	35.11%		18,136人	43.12%	

※ 結節、嚢胞両方の所見に該当しているケースも存在

## 甲状腺検査の結果概要②

### 1 年齢区分及び性別による判定状況

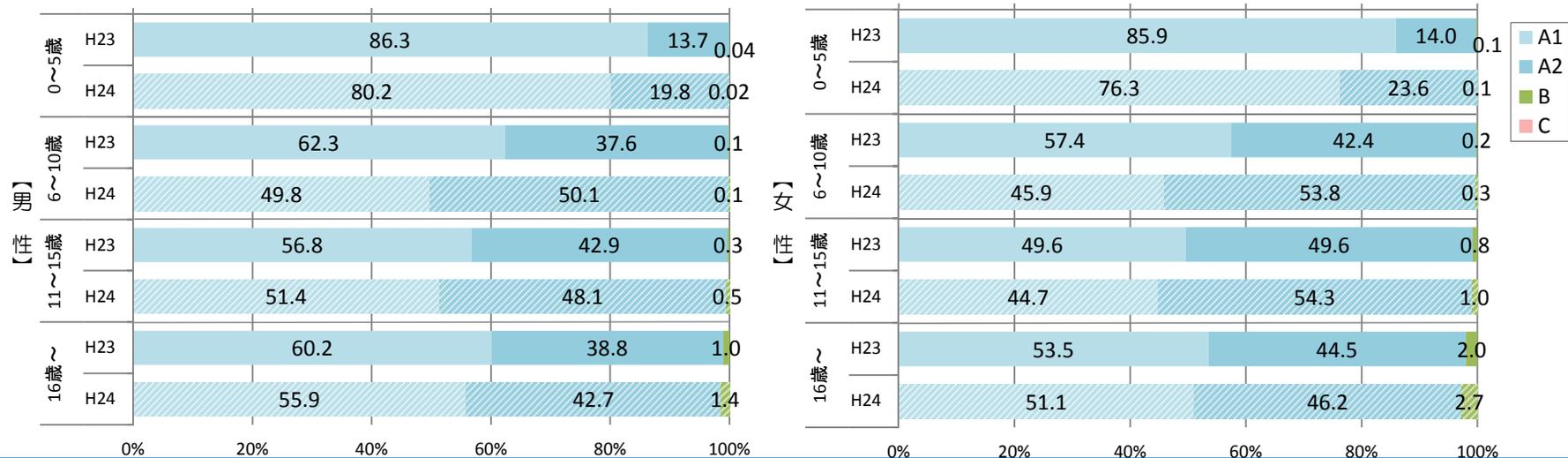
【H23年度実施分】

判定・性別 年齢区分	A									B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計												
0～5歳	4,332	4,194	8,526	685	682	1,367	5,017	4,876	9,893	2	7	9	0	0	0	5,019	4,883	9,902
6～10歳	3,406	2,985	6,391	2,052	2,202	4,254	5,458	5,187	10,645	6	11	17	0	0	0	5,464	5,198	10,662
11～15歳	3,262	2,838	6,100	2,466	2,834	5,300	5,728	5,672	11,400	18	48	66	0	0	0	5,746	5,720	11,466
16歳～	1,782	1,670	3,452	1,150	1,388	2,538	2,932	3,058	5,990	31	63	94	0	0	0	2,963	3,121	6,084
計	12,782	11,687	24,469	6,353	7,106	13,459	19,135	18,793	37,928	57	129	186	0	0	0	19,192	18,922	38,114

【H24年度実施分（検査結果が確定している8月24日検査分までを集計）】

判定・性別 年齢区分	A									B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計												
0～5歳	4,419	3,909	8,328	1,094	1,210	2,304	5,513	5,119	10,632	1	3	4	0	0	0	5,514	5,122	10,636
6～10歳	3,396	2,943	6,339	3,415	3,445	6,860	6,811	6,388	13,199	8	18	26	0	0	0	6,819	6,406	13,225
11～15歳	3,347	2,827	6,174	3,135	3,430	6,565	6,482	6,257	12,739	35	61	96	0	0	0	6,517	6,318	12,835
16歳～	1,414	1,447	2,861	1,082	1,308	2,390	2,496	2,755	5,251	36	77	113	0	0	0	2,532	2,832	5,364
計	12,576	11,126	23,702	8,726	9,393	18,119	21,302	20,519	41,821	80	159	239	0	0	0	21,382	20,678	42,060

### 2 年齢区分・性別・年度による判定割合



# 甲状腺検査の結果詳細（H23年度検査：結節について）

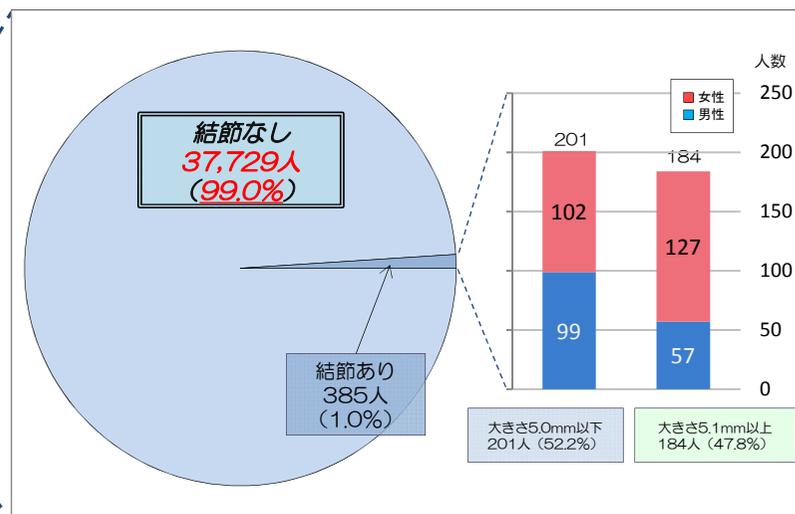
## ①平成23年度に実施した甲状腺検査において認められた結節(しこり)の有無及び大きさによる集計

(単位 人)

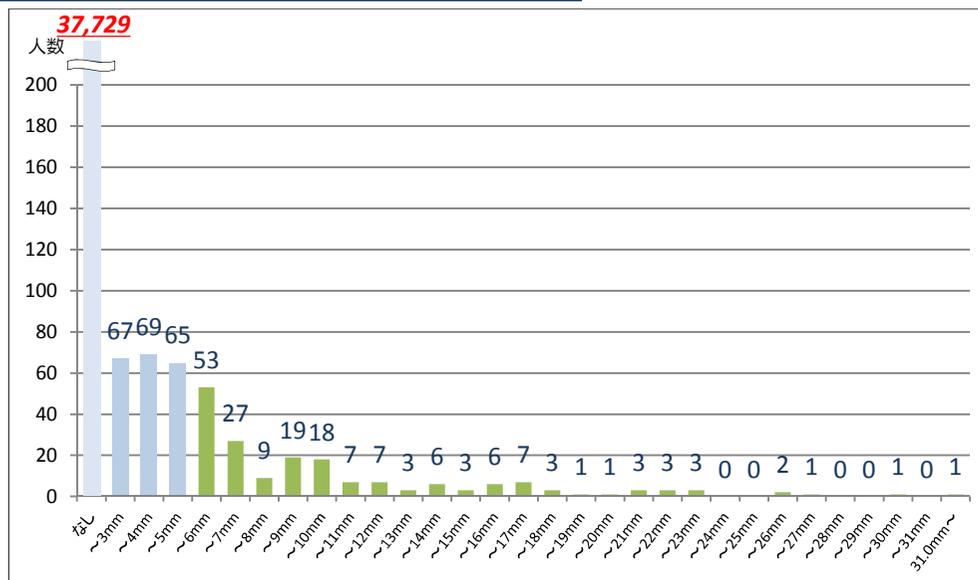
結節の有無・大きさ	全体	性別		判定区分※	割合
		男	女		
なし	37,729	19,036	18,693	A 1	99.0%
~3.0mm	67	31	36	A 2	0.52%
3.1~5.0mm	134	68	66		
5.1~10.0mm	126	45	81	B	0.48%
10.1~15.0mm	26	3	23		
15.1~20.0mm	18	5	13		
20.1~25.0mm	9	2	7		
25.1mm~	5	2	3		
計	38,114	19,192	18,922		

※結節の大きさのみで判断した判定区分。

また、現在までC判定が1例もないため、判定区分にC判定の記載を省略



## ②結節(しこり)の有無及び大きさ別分布



### 集計結果

・H23年度に検査を受診した38,114人のうち、**1.0%の385人**に結節が認められた。

・結節の認められた385人のうち、結節の大きさにより、二次検査が必要となる方は**184人**であり、全体に占める割合は**0.5%である**。

また、上記の184人のうち、5.1mm~10.0mmサイズの結節が認められた方は126人であり、二次検査が必要な184人に占める割合は**68.5%**である。

・10.0mmを超える結節が認められた方は58名であり、全体に占める割合はさらに低くなり**0.15%**である。

・性別による差は、5.0mmまでのサイズではほとんど見られないが、5.1mm以上のサイズでは女性に多く見られる傾向がある。

# 甲状腺検査の結果詳細（H23年度検査：嚢胞について①）

## ①平成23年度に実施した甲状腺検査において認められた嚢胞の有無及び大きさによる集計

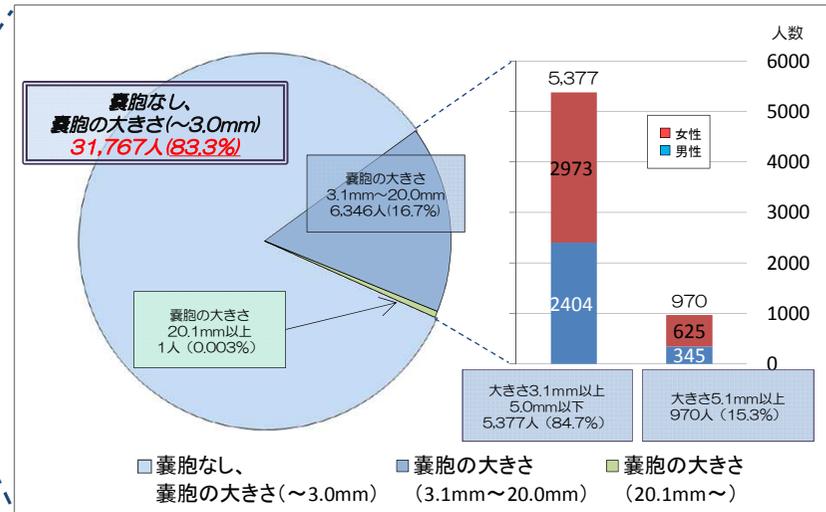
(単位 人)

嚢胞の有無・大きさ	全体			判定区分 ※1	割合 ※2
	男	女			
なし	24,731	12,891	11,840	A 1 (64.9%)	83.3%
～3.0mm	7,036	3,552	3,484	A 2 (35.1%)	
3.1～5.0mm	5,377	2,404	2,973		
5.1～10.0mm	949	341	608		
10.1～15.0mm	18	4	14		
15.1～20.0mm	2	0	2		
20.1～25.0mm	1	0	1	B (0.003%)	0.003%
25.1mm～	0	0	0		
計	38,114	19,192	18,922		

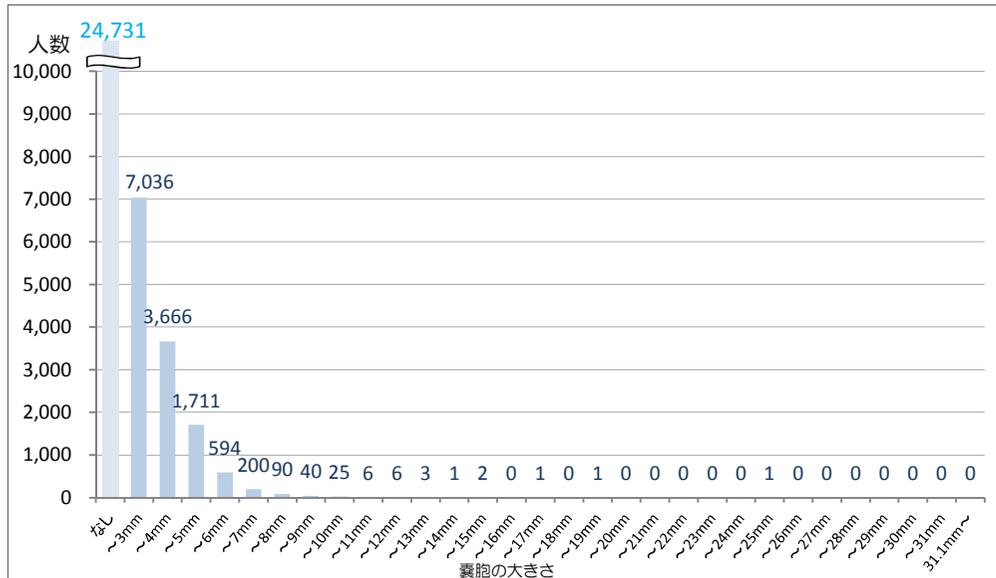
※1 嚢胞の大きさのみで判断した場合の判定区分

また、現在までC判定が1例もないため、判定区分にC判定の記載を省略

※2 “～3.0mm”を“なし”と併せて扱うのは、通常の診療行為においても3.0mmまでの嚢胞を嚢胞がない場合と同等に扱うため



## ②嚢胞の有無及び大きさ別分布

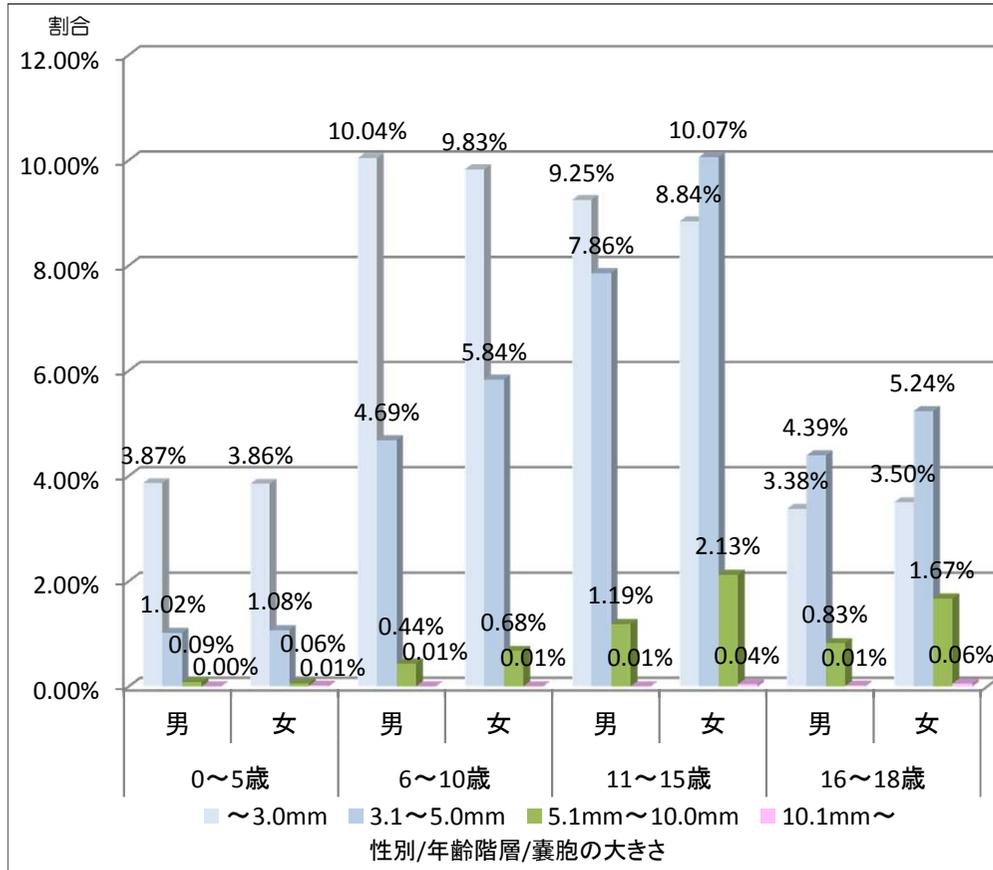


### 集計結果

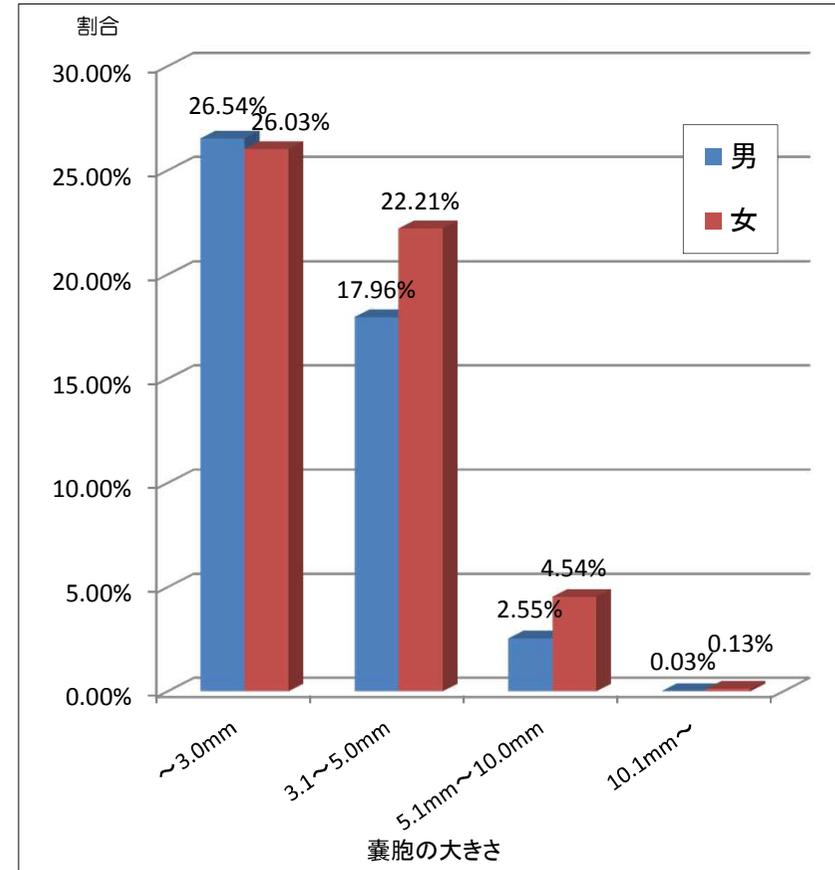
- ・H23年度に検査を受診した38,114人のうち、**64.9%の24,731人**の方には嚢胞は認められなかった。
- また、3.0mm以下の嚢胞については、通常の診療行為においても嚢胞がないものと同様に扱うが、その**3.0mm以下の嚢胞が認められた方は7,036人**である。
- 両者を併せた人数は**31,767人**であり、**全体に占める割合は83.3%**である。
- ・性別による差は、3.0mmまでのサイズではあまり見られないが、3.1mm以上のサイズでは女性に多く見られる傾向がある。

## 甲状腺検査の結果詳細（H23年度検査：嚢胞について②）

③年齢階層別及び性別による嚢胞の大きさの分布  
（嚢胞のある13,383名に対する割合）



④嚢胞の大きさ毎の性別による比較  
（嚢胞のある13,383名に対する割合）



### 集計結果

- 年齢及び性別による嚢胞のサイズ分布のグラフによると、3.0mmまでのサイズの嚢胞については、6~10歳に最も多く認められ、年齢が高くなるにつれて徐々に減少する傾向が見られる。
- 3.1mm~5.0mmサイズの嚢胞については、年齢とともに増加していき11~15歳の年齢層において多く認められ、16~18歳の年齢層においては減少している。また、同じような傾向が5.1mm~10.0mmサイズと10.1mm以上のサイズにおいても見られる。
- 性別による比較をすると、3.0mmまでのサイズでは性差はほとんど見られないが、その他の大きさでは女性に嚢胞が多く認められる傾向である。

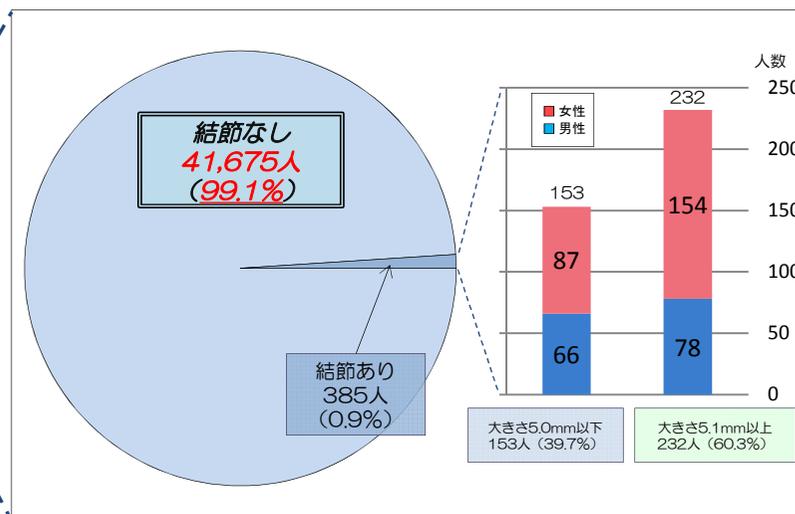
# 甲状腺検査の結果詳細（H24年度検査：結節について）

## ①平成24年度に実施した甲状腺検査において認められた結節(しこり)の有無及び大きさによる集計

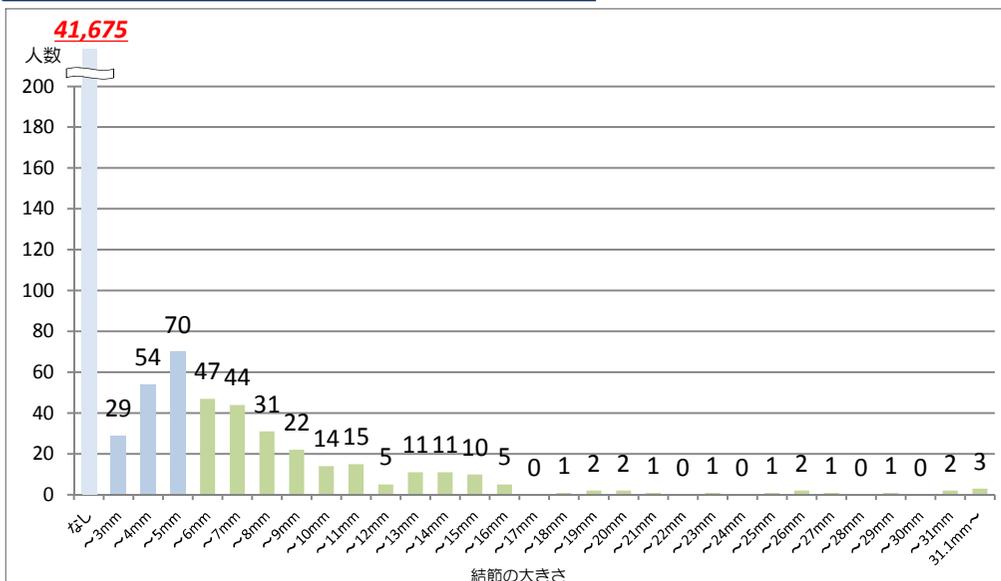
(単位 人)

結節の有無・大きさ	全体	男	女	判定区分 ※1	割合
なし	41,675	21,238	20,437	A 1	99.1%
~3.0mm	29	16	13	A 2	0.4%
3.1~5.0mm	124	50	74		
5.1~10.0mm	158	60	98	B	0.5%
10.1~15.0mm	52	10	42		
15.1~20.0mm	10	2	8		
20.1~25.0mm	3	2	1		
25.1mm~	9	4	5		
計	42,060	21,382	20,678		

※1 結節の大きさのみで判断した判定区分。  
また、現在までC判定が1例もないため、判定区分にC判定の記載を省略。



## ②結節(しこり)の有無及び大きさ別分布



### 集計結果

・H24年度に検査を受診した42,060人のうち、**0.9%の385人**に結節が認められた。

・結節の認められた385人のうち、結節の大きさにより、二次検査が必要となる方は**232人**であり、**全体に占める割合は0.5%である。**

また、上記の232人のうち、5.1mm~10.0mmサイズの結節が認められた方は158人であり、二次検査が必要な232人に占める割合は**68.1%**である。

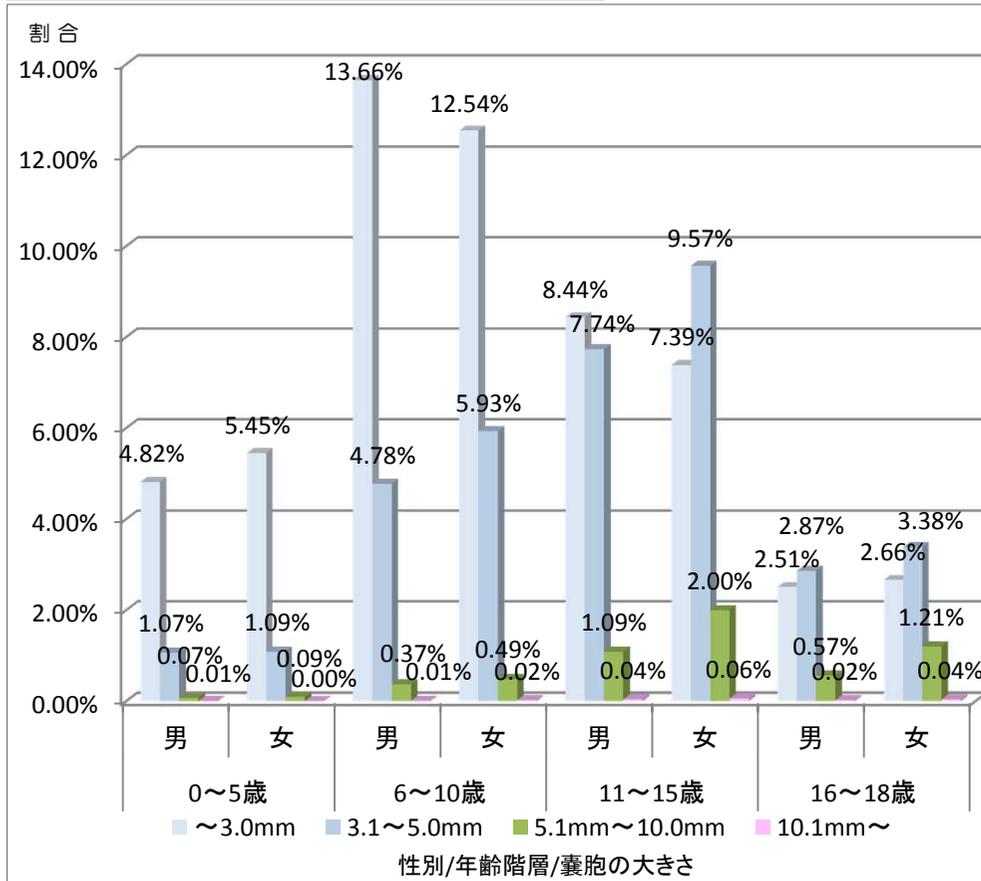
・10.0mmを超える結節が認められた方は74名であり、全体に占める割合はさらに低くなり**0.18%**である。

・性別による差は、5.0mmまでのサイズにおいても、5.1mm以上のサイズにおいても女性に多く見られる傾向がある。

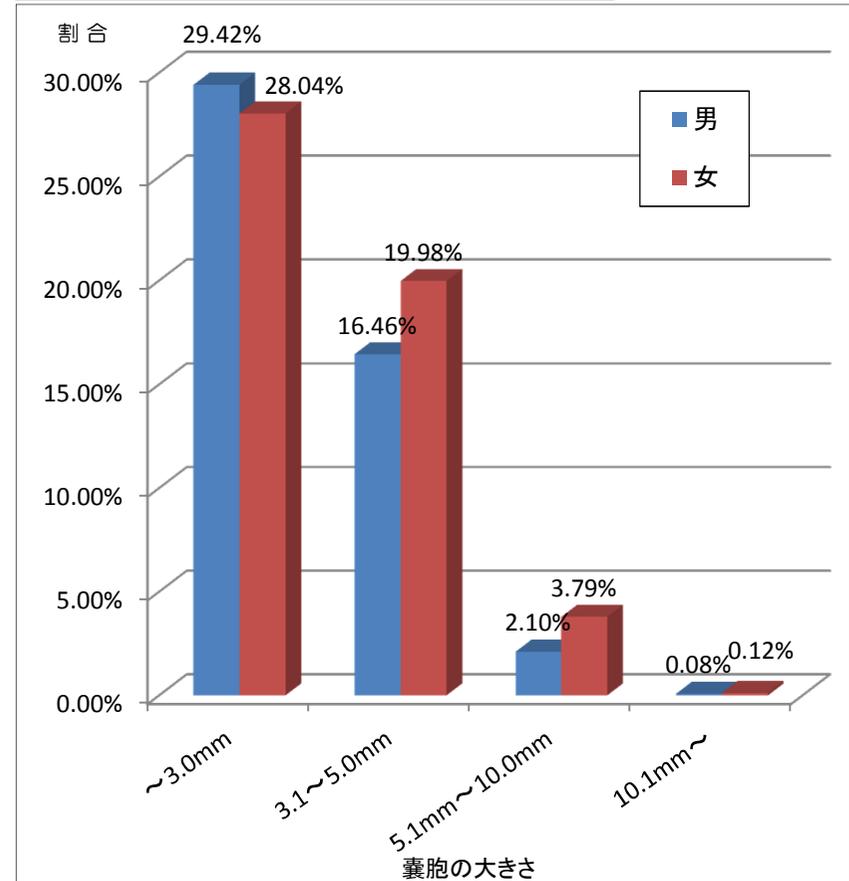


## 甲状腺検査の結果詳細（H24年度検査：嚢胞について②）

③年齢階層別及び性別による嚢胞の大きさの分布  
（嚢胞のある18,139名に対する割合）



④嚢胞の大きさ毎の性別による比較  
（嚢胞のある18,139名に対する割合）



### 集計結果

- 年齢及び性別による嚢胞のサイズ分布のグラフによると、3.0mmまでのサイズの嚢胞については、6~10歳に最も多く認められ、年齢が高くなるにつれて徐々に減少する傾向が見られる。
- 3.1mm~5.0mmサイズの嚢胞については、年齢とともに増加していき11~15歳の年齢層において多く認められ、16~18歳の年齢層においては減少している。また、同じような傾向が5.1mm~10.0mmサイズと10.1mm以上のサイズにおいても見られる。
- 性別による比較をすると、3.0mmまでのサイズでは性差はほとんど見られないが、その他の大きさでは女性に嚢胞が多く認められる傾向である。

## 平成24年度 甲状腺検査（二次検査）の実施状況

### ■甲状腺検査（全県先行検査）二次検査概要

#### 1 検査実施内容

- 甲状腺検査（一次検査）を実施し、しこり（結節性病変）等が認められた場合は、福島県立医科大学附属病院において、二次検査（詳細な超音波検査、採血、尿検査、必要に応じて細胞診等）を実施する。
- A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B判定として二次検査を実施。
- 二次検査対象者については、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターから改めて二次検査の日時、場所を通知して実施。

#### 2 検査項目

- 詳細な超音波検査
  - ・超音波検査機器を使用した検査
- 血液検査
  - ・TSH（甲状腺刺激ホルモン）、FT-3（遊離トリヨードサイロニン）、FT-4（遊離サイロキシン）、Tg（サイログロブリン）、Tg-Ab（抗サイログロブリン抗体）、TPO-Ab（抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体）
- 尿検査
  - ・尿中ヨウ素
- 穿刺吸引細胞診
  - ・詳細な超音波検査の結果、良性か悪性かを判断するために、しこりから細胞を吸引する。

#### 3 検査結果

- 二次検査の結果通知については、検査対象者に詳細な二次検査の結果を直接説明する。

### ■甲状腺検査（全県先行検査）二次検査実施状況（平成24年8月31日現在）

	二次検査対象者 (ア)	検査実施者 (イ)	再検査中 (ウ)	二次検査終了者(エ)						二次検査 のべ人数	
				イ/ア率	ウ/イ率	エ/イ率	2年後検診 ※1		通常診療へ移行 ※2		
							A1	A2	計		細胞診実施
23年度 実施市町村	186	60	22	38	4	6	28	14	14	118	
合計	186	60 32.3%	22 36.7%	38 63.3%	4	6	28	14	14	118	

※1 異常なしのため、次回は26年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※2 概ね6か月後または1年後に再診するなど通常の診療に移行した者。

## 県外検査実施機関での検査実施等について

### ■ 県外検査について（H24.9.3現在）

#### 県外検査概要

- 甲状腺検査専門委員会診断等基準等検討部会で推薦された113の医療機関に検査協力を依頼。
- 上記113機関のうち、71施設の検査機関との協定締結により検査が可能(平成24年9月3日現在)となり、平成24年9月上旬に甲状腺検査対象者に対して県外検査のお知らせを発送。
- すでに、福島県内で検査を実施した市町村の対象者に、順次お知らせを発送し、県外検査を実施。
- 現在調整中の検査機関については、協定書を締結次第、対象者に対して改めてお知らせを送付。なお、居住している都道府県以外の近隣の検査機関についても選択可能。

#### 県外検査実施の流れ

- ①県外検査実施のお知らせを甲状腺検査対象者に発送。
- ②対象者から受診希望の検査機関を回答。
- ③検査場所、日時を県外検査機関と福島医大で調整。
- ④対象者に検査場所及び日時を通知。
- ⑤対象者が検査機関において検査受診。(完全予約制)
- ⑥検査結果を県外検査機関から福島医大に送付。
- ⑦福島医大にて検査結果を判定。
- ⑧検査結果を対象者に送付。

### ■ 県外検査実施スケジュール（案）

項目	内容等	H24.1～ H24.3	H24.4～ H24.7	H24.8～ H24.9	H24.10	備考
県外検査実施機関との協議	検査実施担当医師との協議及び内諾等					
	検査実施機関との協議（事務局ベース）					検査機器等確認、データ管理環境整備及び基準等確認
県外検査実施機関の決定、公表	検査実施機関の承諾、協定書の締結、公表、対象者へ「甲状腺検査」のお知らせ発送					交付金交付制度説明及び周知
県外検査実施機関において検査実施	医療機関との日程調整、県外避難者等に対する検査の実施					避難区域等市町村対象者より順次検査を実施

平成 23 年度 県民健康管理調査「健康診査」実績と評価（集計）について

1. 平成23年度の実績

平成23年度 県民健康管理調査「健康診査」 確定受診者数

(単位：人、%)

区分等	年齢区分		計		
	15歳以下	16歳以上			
対象者数(人)	27,690	182,499	210,189		
受診者数(人) 実施体制等	15歳以下	県内個別小児健診	15,002	15,002	
		県外個別小児健診	2,949	2,949	
		(15歳以下での重複受診者数)	(▲17)	(▲17)	
	16歳以上	県内市町村が実施した特定健診・総合健診での上乗せ健診		8,798	8,798
		医大が実施した集団健診		41,949	41,949
		県外個別健診		3,815	3,815
		その他(※1、※2)		2,045	2,045
			(16歳以上での重複受診者数)	(▲208)	(▲208)
	合計	17,934	56,399	74,333	
	受診率(%)	64.8	30.9	35.4	

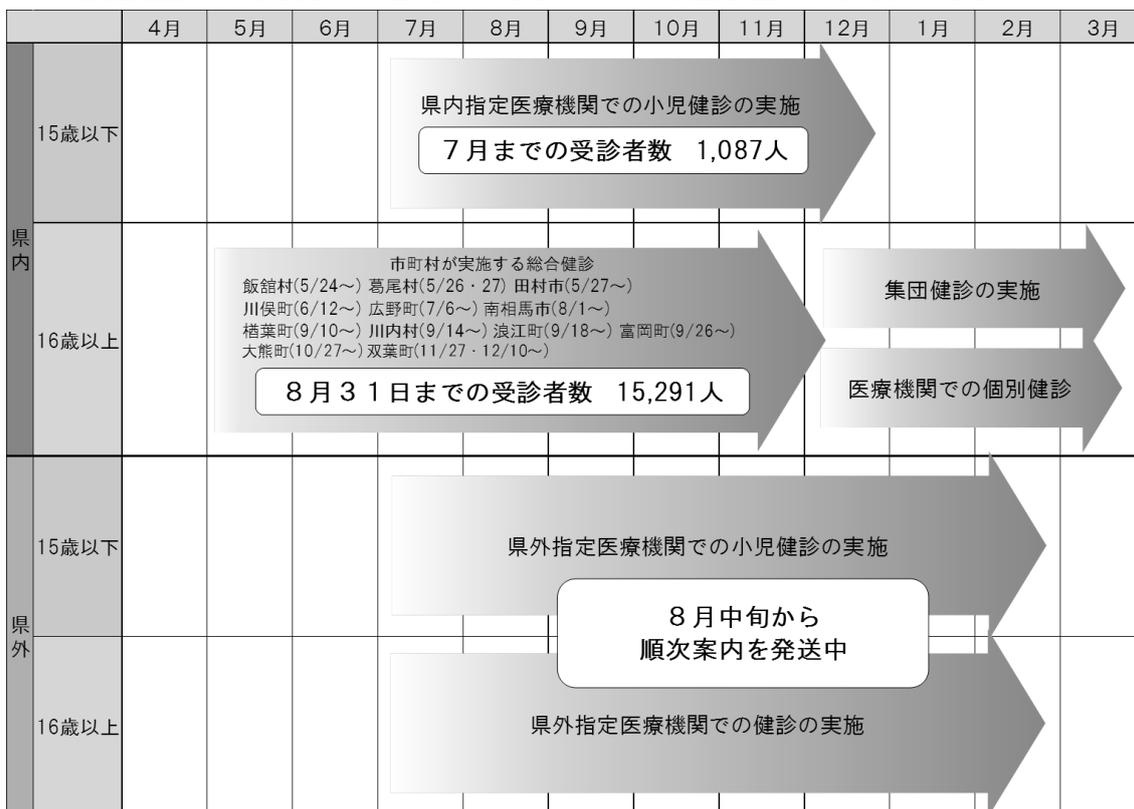
●「その他」の※1、※2について

※1 市町村が独自に特定健診等を都市医師会又は個別の医療機関に委託し、これに上乗せしたケース 350人

※2 市町村が県外避難者に対して独自に特定健診等を健診代行機関に委託し、これに上乗せしたケース 1,695人

2. 平成24年度の実施状況(8月31日現在)

対象人数 15歳以下 27,077人 16歳以上 184,910人



## 平成23年度 県民健康管理調査「健康診査」結果解析

### (過去の特定健康診査・後期高齢者健康診査との比較)

#### 【経過】

平成23年度に避難区域等の市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査において検査項目を上乗せして同時に県民健康管理調査「健康診査」を受診した方の健康診査結果を、避難区域等の市町村（双葉町・浪江町以外）において平成20～22年度に行われた特定健康診査及び後期高齢者健康診査の結果と比較した。

平成23年度においては、田村市・南相馬市・伊達市及び川俣町については、これらの市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査において検査項目を上乗せして同時に県民健康管理調査を実施することができなかったことから、今回の比較は、国民健康保険の40歳以上の被保険者及び後期高齢者というほぼ同じカテゴリーに属する集団とはいえ、全く同じ母集団の比較ではない。

すなわち、平成23年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」の受診者から、同等のカテゴリーに属する集団を抜粋して、過去（平成20年度～平成22年度）に市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査の結果と比較した結果であり、比較分析の結果はあくまで参考値である。

比較した検査項目は、特定健康診査及び後期高齢者健康診査の基本項目である。

#### 【対象者】

対象者数は、平成23年度は約7,822人（男性約3,268人、女性約4,554人）、平成20～22年度は26,309～27,215人（男性12,033～12,293人、女性約14,275～14,996人）であった。

年齢は、平成23年度は平均64.3歳（男性65.6歳、女性63.4歳）、平成20～22年度は66.2～66.6歳（男性66.4～67.0歳、女性65.9～66.2歳）であり、男性は約1.1歳、女性は約2.6歳、平成23年度受診者が若年であった。

【結果】

1) 身長、体重

●身長

身長(cm) (全体)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H23	7,821	64.3	156.5
H20	27,215	66.2	155.2
H21	27,000	66.4	155.3
H22	26,308	66.6	155.6

身長(cm) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	170cm以上	150cm以下
H23	3,267	65.6	163.6	16.8%	2.0%
H20	12,219	66.4	161.9	11.8%	3.1%
H21	12,293	66.7	162.0	12.1%	3.2%
H22	12,033	67.0	162.3	13.0%	3.0%

身長(cm) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	160cm以上	140cm以下
H23	4,554	63.4	151.5	9.6%	4.9%
H20	14,996	65.9	149.6	4.8%	6.4%
H21	14,707	66.1	149.7	5.3%	6.4%
H22	14,275	66.2	150.0	5.6%	5.8%

●体重

体重(kg) (全体)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H23	7,821	64.3	59.2
H20	27,215	66.2	56.9
H21	27,000	66.4	56.9
H22	26,309	66.6	56.9

体重(kg) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	70kg以上	50kg以下
H23	3,267	65.6	65.7	30.4%	4.8%
H20	12,219	66.4	62.0	19.3%	9.6%
H21	12,293	66.7	62.1	19.1%	9.5%
H22	12,034	67.0	62.2	19.6%	9.2%

体重(kg) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	65kg以上	45kg以下
H23	4,554	63.4	54.5	12.4%	13.0%
H20	14,996	65.9	52.7	8.2%	17.3%
H21	14,707	66.1	52.5	7.7%	17.5%
H22	14,275	66.2	52.4	7.5%	17.8%

身長は、男性 170cm 以上の割合が平成 20～22 年度の 11.8～13.0%と比して平成 23 年度は 16.8%と高かった。女性 160cm 以上の割合は 4.8～5.6%と比して 9.6%と高かった。

体重は、男性 70kg 以上の割合は平成 20～22 年度の 19.1～19.6%と比して平成 23 年度は 30.4%と高くなっており、50kg 以下の割合は 9.2～9.6%と比して 4.8%と低くなっている。女性 65kg 以上の割合も平成 20～22 年度の 7.5～8.2%と比して平成 23 年度は 12.4%と高くなっており、45kg 以下の割合は 17.3～17.8%と比して 13.0%と低くなっている。

平成 20～22 年度の平均値に比して、平成 23 年度の身長及び体重はいずれも高くなっている。また平均年齢も平成 23 年度の方が 1～2 歳若い、すなわち平成 20 年～22 年の検査を受けた母集団と、平成 23 年の母集団はかなり異なることが予想される。

その為、できるだけ似通った母集団で比較できるよう工夫したが、以下に提示するデータの解釈においても、避難生活に伴うものと母集団の違いによるものいずれの要素もあることに留意する必要がある。

## 2) 腹囲、BMI

### ●腹囲

腹囲(cm) (全体)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H23	6,323	64.3	84.8
H20	21,413	66.2	84.3
H21	21,162	66.4	84.2
H22	20,564	66.6	84.3

腹囲(cm) (男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	85cm以上
H23	2,588	65.6	86.9	59.3%
H20	9,492	66.4	84.8	49.0%
H21	9,501	66.7	84.9	48.7%
H22	9,247	67.0	85.0	49.0%

腹囲(cm) (女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90cm以上
H23	3,735	63.4	83.3	23.8%
H20	11,921	65.9	83.8	24.8%
H21	11,661	66.1	83.6	23.8%
H22	11,317	66.2	83.7	23.1%

### ●BMI

BMI (全体)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	≥ 25	< 18
H23	7,821	64.3	24.0	37.3%	2.4%
H20	27,215	66.2	23.6	30.7%	2.7%
H21	27,000	66.4	23.5	30.0%	2.9%
H22	26,308	66.6	23.4	29.0%	3.2%

BMI (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	≥ 25	< 18
H23	3,267	65.6	24.5	41.9%	1.2%
H20	12,219	66.4	23.5	30.4%	2.0%
H21	12,293	66.7	23.5	29.6%	2.4%
H22	12,033	67.0	23.5	29.8%	2.5%

BMI (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	≥ 25	< 18
H23	4,554	63.4	23.7	34.0%	3.3%
H20	14,996	65.9	23.5	31.0%	3.3%
H21	14,707	66.1	23.4	29.9%	3.2%
H22	14,275	66.2	23.3	28.1%	3.6%

腹囲は、男性において 85cm 以上の割合は平成 20～22 年度の 48.7～49.0%と比して平成 23 年度は 59.3%と高くなっている。女性では特に差はなかった。

BMI は、男性で 25 以上の割合は平成 20～22 年度の 29.6～30.4%と比して平成 23 年度は 41.9%と高くなっており、女性においても 25 以上の割合は 28.1～31.0%と比して 34.0%とやや高くなっている。

### 3) 血圧

#### ●収縮期血圧

収縮期血圧 (mmHg) (全体)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
H23	7,821	64.3	130.3	31.2%
H20	27,215	66.2	132.4	31.8%
H21	26,999	66.4	131.7	30.3%
H22	26,309	66.6	132.1	30.8%

収縮期血圧 (mmHg) (男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
H23	3,267	65.6	134.3	35.9%
H20	12,219	66.4	133.3	33.8%
H21	12,293	66.7	132.9	32.6%
H22	12,034	67.0	133.2	33.2%

収縮期血圧 (mmHg) (女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
H23	4,554	63.4	130.3	27.8%
H20	14,996	65.9	131.6	30.3%
H21	14,706	66.1	130.7	28.7%
H22	14,275	66.2	131.0	28.7%

#### ●拡張期血圧

拡張期血圧 (mmHg) (全体)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
H23	7,821	64.3	78.2	15.0%
H20	27,215	66.2	77.8	13.8%
H21	26,999	66.4	76.9	12.2%
H22	26,309	66.6	77.1	12.8%

拡張期血圧 (mmHg) (男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
H23	3,267	65.6	80.0	19.7%
H20	12,219	66.4	78.9	16.4%
H21	12,293	66.7	78.3	15.4%
H22	12,034	67.0	78.4	15.7%

拡張期血圧 (mmHg) (女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
H23	4,554	63.4	77.0	11.6%
H20	14,996	65.9	76.7	11.6%
H21	14,706	66.1	75.7	9.6%
H22	14,275	66.2	75.9	10.3%

血圧は、平成 23 年度は平成 20～22 年度と比較して、男女の収縮期血圧と女性の拡張期血圧に明らかな違いは見られなかった。男性において拡張期血圧 90mmHg 以上の割合は平成 20～22 年度の 15.4～16.4%と比して平成 23 年度は 19.7%とやや高くなっている。

4) 糖代謝

●空腹時血糖値

空腹時血糖値 (mg/dl)(全体)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110mg/dl以上	130mg/dl以上	160mg/dl以上
H23	6735	64.3	103.2	21%	7.8%	3.1%
H20	21,529	66.2	99.4	16.3%	5.3%	1.5%
H21	21,456	66.4	99.0	15.6%	5.2%	1.8%
H22	21,000	66.6	99.1	15.7%	5.1%	1.4%

空腹時血糖値 (mg/dl)(男性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110mg/dl以上	130mg/dl以上	160mg/dl以上
H23	2800	65.6	107.5	28.2%	11.5%	4.6%
H20	9,701	66.4	101.5	20.1%	6.9%	2.0%
H21	9,841	66.7	101.5	19.7%	6.9%	2.2%
H22	9,706	67.0	101.6	19.9%	6.8%	2.0%

空腹時血糖値 (mg/dl)(女性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110mg/dl以上	130mg/dl以上	160mg/dl以上
H23	3935	63.4	100.1	15.9%	5.2%	2.1%
H20	11,828	65.9	97.5	13.3%	4.0%	1.2%
H21	11,615	66.1	96.8	12.2%	3.7%	1.2%
H22	11,294	66.2	96.8	12.2%	3.6%	0.9%

●HbA1c

HbA1c (%) (JDS)(全体)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H23	7,822	64.3	5.1	4.9%	3.1%	1.4%
H20	27,211	66.2	5.1	3.5%	2.1%	0.8%
H21	26,995	66.4	5.1	3.5%	2.0%	0.8%
H22	26,303	66.6	5.1	3.5%	2.0%	0.8%

HbA1c (%) (JDS)(男性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H23	3,268	65.6	5.2	7%	4.3%	1.9%
H20	12,217	66.4	5.1	4.1%	2.4%	0.8%
H21	12,290	66.7	5.1	4.5%	2.6%	1.1%
H22	12,031	67.0	5.1	4.4%	2.4%	0.9%

HbA1c (%) (JDS)(女性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H23	4,554	63.4	5.1	3.4%	2.2%	1.0%
H20	14,994	65.9	5.1	2.9%	1.7%	0.7%
H21	14,705	66.1	5.1	2.8%	1.6%	0.6%
H22	14,272	66.2	5.1	2.7%	1.6%	0.7%

●尿糖

尿定性（尿糖）(全体)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
H23	7,791	64.3	2.7%
H20	27,187	66.2	2.2%
H21	26,978	66.4	2.2%
H22	26,272	66.6	2.0%

尿定性（尿糖）(男性)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
H23	3,260	65.6	4.3%
H20	12,203	66.4	3.7%
H21	12,280	66.7	3.6%
H22	12,024	67.0	3.2%

尿定性（尿糖）(女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
H23	4,531	63.4	1.6%
H20	14,984	65.9	1.2%
H21	14,698	66.1	1.0%
H22	14,248	66.2	0.9%

耐糖能障害を示唆する空腹時血糖値 110mg/dl 以上の割合は、男女合わせると、平成 20～22 年度は 15.6～16.3%であったが、平成 23 年度は 21.0%と高くなっている。血糖管理が不良とされる空腹時血糖 160mg/dl 以上の占める割合は平成 20～22 年度の 1.4～1.8%と比して 3.1%と著明に高くなっている。男女別では、男性、女性とも同様の傾向であったが、特に男性においてその傾向が顕著であった。

日本糖尿病学会が示す糖尿病治療目標値 HbA1c (JDS 値)6.5%未満を達成していない割合は、男女合わせると、平成 20～22 年度は 3.5%であったが、H23 年度は 4.9%と高くなっており、特に男性でその傾向が顕著であった。また、糖尿病の血糖管理不良とされる HbA1c (JDS 値)8.0%以上の占める割合は、男性において、平成 20～22 年度の 0.8～1.1%に比して、平成 23 年度は 1.9%と著明に高くなっている。

尿糖が 1+を示す割合も、男女合わせると、平成 20～22 年度は 2.0～2.2%であったが、平成 23 年度は 2.7%とやや高くなっている。

5) 脂質代謝

●LDL-C

LDL-C (mg/dL) (全体)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120mg/dL以上	140mg/dL以上
H23	7,822	64.3	125.0	55.3%	30.8%
H20	27,211	66.2	122.0	52.9%	28.3%
H21	26,995	66.4	121.2	52.3%	26.9%
H22	26,303	66.6	120.1	50.3%	25.8%

LDL-C (mg/dL) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120mg/dL以上	140mg/dL以上
H23	3,268	65.6	120.8	50.5%	26.6%
H20	12,217	66.4	116.4	45.5%	22.3%
H21	12,290	66.7	116.2	45.3%	21.5%
H22	12,031	67.0	115.0	43.2%	20.7%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120mg/dL以上	140mg/dL以上
H23	4,554	63.4	128.0	58.7%	33.8%
H20	14,994	65.9	126.4	59.0%	33.4%
H21	14,705	66.1	125.4	58.1%	31.4%
H22	14,272	66.2	124.2	56.4%	30.2%

●中性脂肪

中性脂肪 (mg/dL) (全体)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150mg/dL以上	300mg/dL以上
H23	7,822	64.3	119.0	22.1%	2.9%
H20	27,211	66.2	111.0	18.1%	2.0%
H21	26,995	66.4	109.3	17.8%	2.0%
H22	26,303	66.6	109.1	17.2%	1.9%

中性脂肪 (mg/dL) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150mg/dL以上	300mg/dL以上
H23	3,268	65.6	134.0	29.0%	4.5%
H20	12,217	66.4	118.1	21.1%	3.0%
H21	12,290	66.7	116.2	21.4%	2.9%
H22	12,031	67.0	116.1	20.6%	2.9%

中性脂肪 (mg/dL) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150mg/dL以上	300mg/dL以上
H23	4,554	63.4	109.0	17.1%	1.7%
H20	14,994	65.9	105.1	15.8%	1.2%
H21	14,705	66.1	103.4	14.7%	1.2%
H22	14,272	66.2	103.2	14.5%	1.1%

●HDL-C

HDL-C (mg/dL)(全体)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40mg/dL未満
H23	7,822	64.3	58.6	8.0%
H20	27,211	66.2	59.3	6.0%
H21	26,995	66.4	60.3	5.7%
H22	26,303	66.6	58.9	6.7%

HDL-C (mg/dL)(男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40mg/dL未満
H23	3,268	65.6	54.3	13.3%
H20	12,217	66.4	56.2	9.6%
H21	12,290	66.7	57.0	9.1%
H22	12,031	67.0	55.7	10.4%

HDL-C (mg/dL)(女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40mg/dL未満
H23	4,554	63.4	61.7	4.2%
H20	14,994	65.9	61.8	3.1%
H21	14,705	66.1	63.0	3.0%
H22	14,272	66.2	61.6	3.4%

男性において、境界域高 LDL コレステロール血症(120mg/dl 以上)の割合は、平成 20～22 年度の 43.2～45.5 %に比して、平成 23 年度は 50.5%と若干高くなっており、高 LDL コレステロール血症(140mg/dl 以上)の割合も、平成 20～22 年度の 20.7～22.3%と比して 26.6%と若干高い傾向にある。女性においては、境界域高 LDL コレステロール血症(120mg/dl 以上)及び高 LDL コレステロール血症(140mg/dl 以上)の割合は、平成 20～22 年度と平成 23 年度を比較して同程度であった。

高中性脂肪血症の割合は、男性において、平成 20～22 年度は 20.6～21.4%であったが、平成 23 年度は 29.0%と高くなっており、高度な中性脂肪血症である 300mg/dl 以上の割合も 2.9～3.0%と比して 4.5%と高くなっている。女性においても、高中性脂肪血症の割合は若干高い傾向にある。

低 HDL コレステロール血症(40mg/dl 未満)に関しては、平成 20～22 年度と平成 23 年度を比較して、男性では 9.1～10.4%から 13.3%に、女性では 3.0～3.4%から 4.2%と高くなっている。

6) 腎機能

●尿蛋白

尿定性 (尿蛋白)(全体)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+) 以上
H23	7,791	64.3	2.3%
H20	27,187	66.2	2.5%
H21	26,978	66.4	2.4%
H22	26,272	66.6	2.5%

尿定性 (尿蛋白)(男性)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+) 以上
H23	3,260	65.6	3.7%
H20	12,203	66.4	3.7%
H21	12,280	66.7	3.4%
H22	12,024	67.0	3.6%

尿定性 (尿蛋白)(女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+) 以上
H23	4,531	63.4	1.3%
H20	14,984	65.9	1.7%
H21	14,698	66.1	1.5%
H22	14,248	66.2	1.6%

糸球体腎炎等のスクリーニング指標として有用な尿蛋白に関しては、平成 23 年度と平成 20～22 年度を比較して、陽性を示す割合に大きな変化は認めなかった。

7) 肝機能

●AST

AST (U/l)(全体)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H23	7,822	64.3	25.9	19.6%	3.8%
H20	27,211	66.2	26.0	18.2%	2.3%
H21	26,995	66.4	25.4	15.9%	2.1%
H22	26,303	66.6	25.0	15.7%	2.0%

AST (U/l)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H23	3,268	65.6	28.3	27.2%	5.2%
H20	12,217	66.4	27.7	24.5%	3.1%
H21	12,290	66.7	27.0	21.6%	2.8%
H22	12,031	67.0	26.5	20.9%	2.8%

AST (U/l)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H23	4,554	63.4	24.1	14.1%	2.8%
H20	14,994	65.9	24.6	13.0%	1.6%
H21	14,705	66.1	23.9	11.1%	1.4%
H22	14,272	66.2	23.7	11.3%	1.3%

●ALT

ALT (U/l)(全体)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H23	7,822	64.3	24.5	21.2%	7.2%
H20	27,211	66.2	21.4	12.8%	2.9%
H21	26,995	66.4	21.0	12.2%	2.8%
H22	26,303	66.6	20.6	11.8%	2.7%

ALT (U/l)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H23	3,268	65.6	29.0	30.6%	11.0%
H20	12,217	66.4	23.8	17.7%	4.3%
H21	12,290	66.7	23.4	17.0%	4.0%
H22	12,031	67.0	22.8	16.3%	3.8%

ALT (U/l)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H23	4,554	63.4	21.2	14.4%	4.4%
H20	14,994	65.9	19.4	8.8%	1.8%
H21	14,705	66.1	19.0	8.2%	1.8%
H22	14,272	66.2	18.6	8.1%	1.7%

●  $\gamma$ -GT

$\gamma$ -GT (U/l)(全体)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
H23	7,822	64.3	38.3	18.6%	5.7%
H20	27,210	66.2	34.2	13.9%	4.1%
H21	26,995	66.4	34.1	13.7%	4.0%
H22	26,303	66.6	34.1	13.5%	4.1%

$\gamma$ -GT (U/l)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
H23	3,268	65.6	53.6	31.3%	10.7%
H20	12,217	66.4	46.8	23.7%	7.9%
H21	12,290	66.7	46.5	23.4%	7.5%
H22	12,031	67.0	46.2	23.1%	7.5%

$\gamma$ -GT (U/l)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
H23	4,554	63.4	27.3	9.6%	2.1%
H20	14,993	65.9	23.9	5.9%	1.1%
H21	14,705	66.1	23.6	5.5%	1.1%
H22	14,272	66.2	23.7	5.4%	1.1%

ASTは、男性において、31U/l以上の割合は平成20～22年度の20.9～24.5%と比して平成23年度は27.2%と若干高くなっており、51U/l以上の割合も2.8～3.1%と比して5.2%と高くなっている。女性においても、31U/l以上の割合は、11.1～13.0%と比して14.1%と若干高くなっており、51U/l以上の割合も1.3～1.6%と比して2.8%と高くなっている。

ALTは、男性において、31U/l以上の割合は平成20～22年度の16.3～17.7%と比して平成23年度は30.6%とかなり高くなっており、51U/l以上の割合も3.8～4.3%と比して11.0%高くなっている。女性においても、31U/l以上の割合は8.1～8.8%と比して14.4%と高い傾向を示し、51U/l以上の割合も1.7～1.8%から4.4%と高くなっている。

$\gamma$ -GTは、男性において、51U/l以上の割合は平成20～22年度の23.1～23.7%と比して平成23年度は31.3%と高くなっており、101U/l以上の割合も7.5～7.9%と比して10.7%と高い数値を示している。女性においても、51U/l以上の割合は5.4～5.9%と比して9.6%と高くなっており、101U/l以上の割合も1.1%から2.1%と高くなっている。

## 【まとめ】

男女両者において、肥満（腹囲、BMI）、糖代謝異常（空腹時血糖、HbA1c、尿糖）、脂質代謝異常（LDL-C、中性脂肪、HDL-C）、肝機能異常（AST、ALT、 $\gamma$ -GT）の割合が、震災前の平成 20～22 年度と比較して、震災後の平成 23 年度においては高い数値を示しており、その傾向は特に男性において顕著であった。

これらの要因を推定すると、余儀なくされた避難生活による運動量の減少やアルコール多飲などを含む食習慣の変化、精神的ストレスや睡眠障害に伴う生活環境全般の変化などの可能性は否定できない。

しかし、今回比較した平成 20～22 年度と平成 23 年度の受診者では、元々の母集団の相違により、対象地域や受診者年齢層が異なっていることから、元々の母集団の疾患頻度の相違の問題が存在する。

さらに、平成 23 年度は震災が起きた直後の年度であり病気が心配な人がより多く受診したと考えられることや避難生活に伴う生活不活発病の影響など、多くの修飾要因が存在するため、現時点では平成 20～22 年度と厳密な意味での比較はできない。

県民健康管理調査としては、「健康診査」は、避難区域等の住民の全年齢層を対象として実施しており、平成 23 年度に実施した「健康診査」の結果を基本として、今後、経年的な調査を実施することにより、生活習慣病を含めた様々な疾病についてのよりよい予防をするための体制整備に活用していく。



## 参考資料

### 平成23年度 県民健康管理調査「健康診査」 (40歳以上) 受診結果ヒストグラム 【県内・県外・県内+県外】

#### 平成20年度～平成22年度において避難区域等の市町村が 実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査 受診結果ヒストグラムとの対比

本参考資料は、

- ①40歳以上の方が平成23年度に県民健康管理調査「健康診査（以下「健康診査」という。）」として受診した全検査項目についてのヒストグラム（県内で受診した方、県外で受診した方、これらの合計）
- ②平成20年度～22年度において避難区域等の市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査の結果の検査項目ごとのヒストグラム

とを対比したものである。

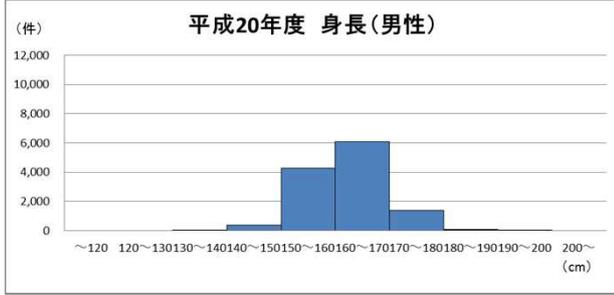
40歳以上の方に限定して資料を作成したのは、特定健康診査・後期高齢者健康診査と比較してためであるが、①の基データには、国民健康保険加入者に加え、被用者保険加入者の結果も含まれており、市町村が実施した特定健康診査（国民健康保険加入者のみ）と比較するには、母集団の属性の相違が大きく、あくまで参考資料として作成している。

平成23年度に実施した「健康診査」の結果の評価については、母集団の属性をできる限り近づけるため、40歳以上の方で市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査において、項目を上乗せして「健康診査」を受診した方の受診結果を抜粋したデータを使用して、別資料にて行っている。

身長

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

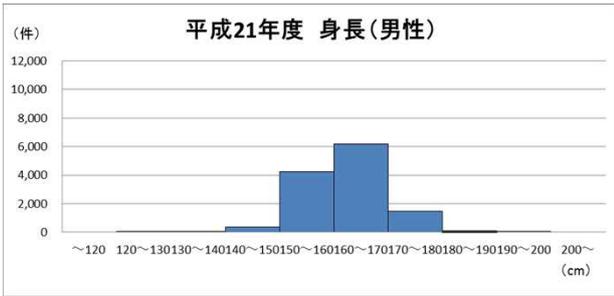
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



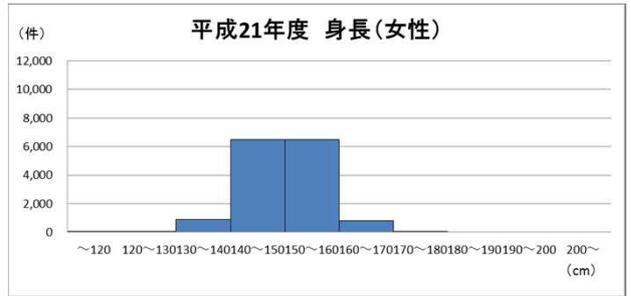
受診者数 12,219人 受診者平均年齢 66.4 歳



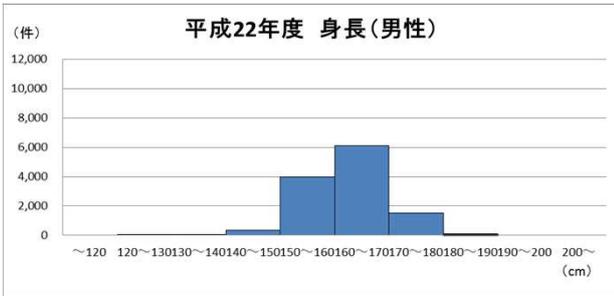
受診者数 14,996人 受診者平均年齢 65.9 歳



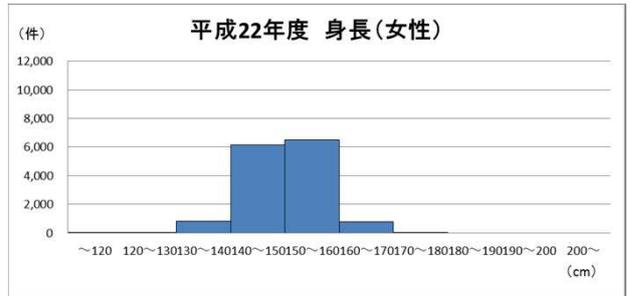
受診者数 12,293人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,707人 受診者平均年齢 66.1 歳

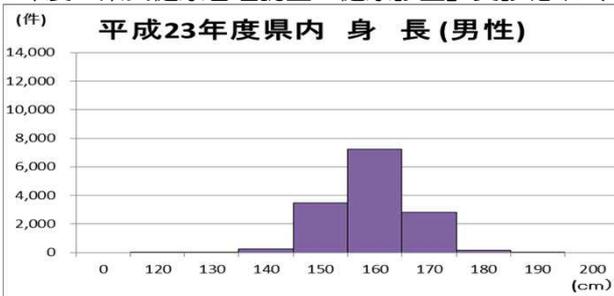


受診者数 12,033人 受診者平均年齢 67.0 歳

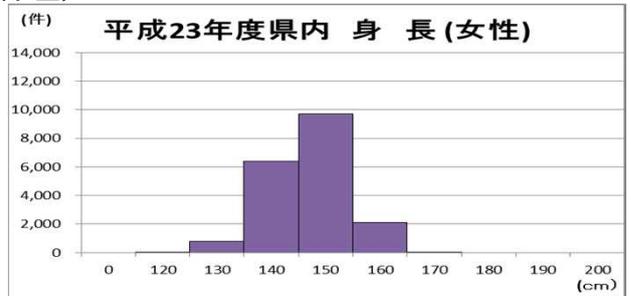


受診者数 14,275人 受診者平均年齢 66.2 歳

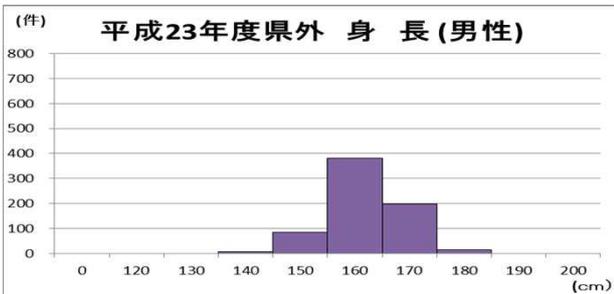
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



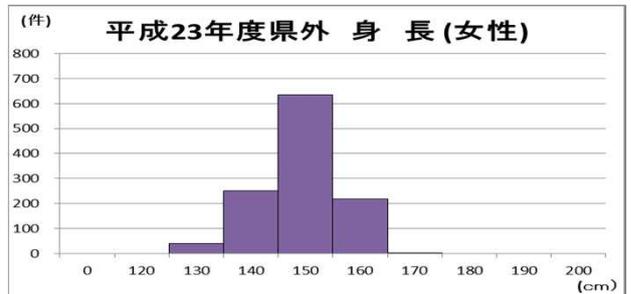
受診者数 13,966人 受診者平均年齢 63.0 歳



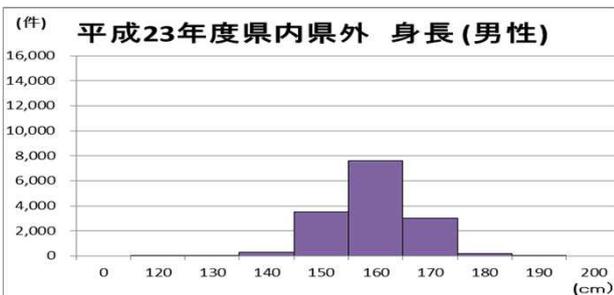
受診者数 19,051人 受診者平均年齢 61.9 歳



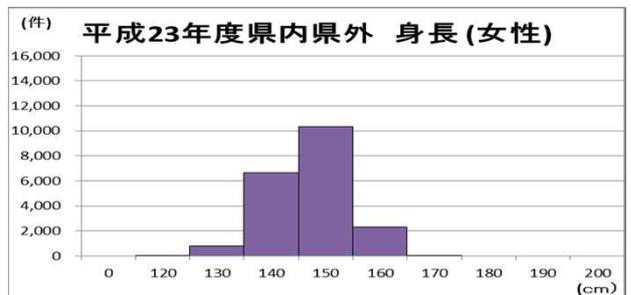
受診者数 685人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,145人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,651人 受診者平均年齢 62.9 歳

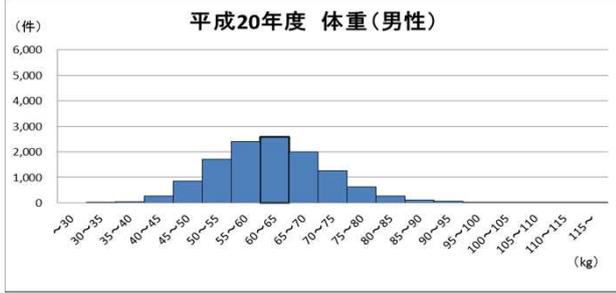


受診者数 20,196人 受診者平均年齢 61.6 歳

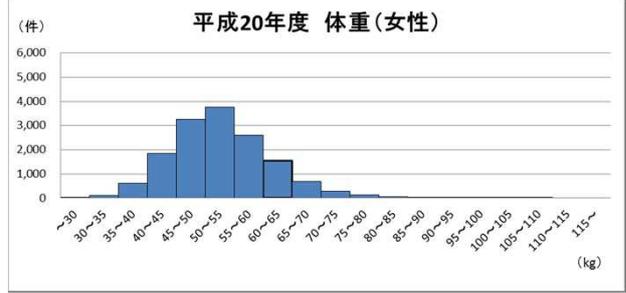
体重

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

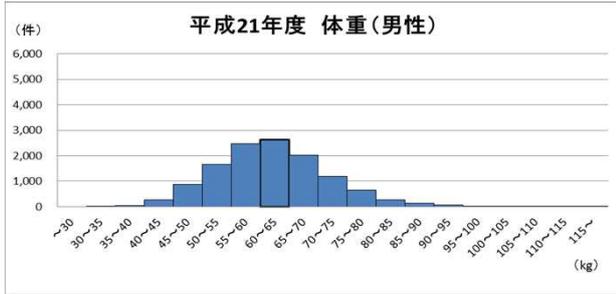
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



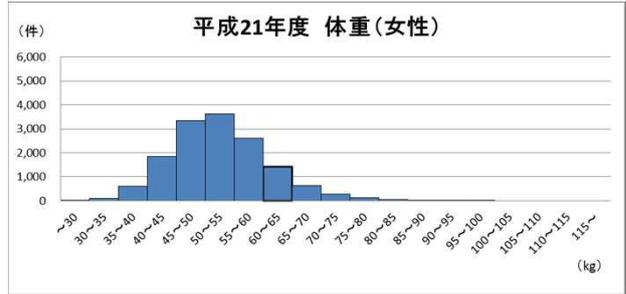
受診者数 12,219人 受診者平均年齢 66.4 歳



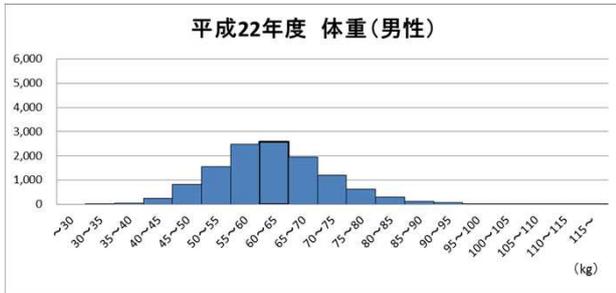
受診者数 14,996人 受診者平均年齢 65.9 歳



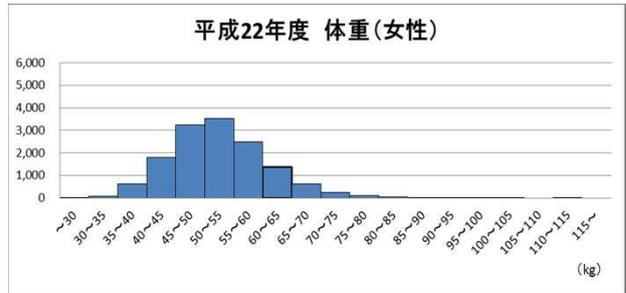
受診者数 12,293人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,707人 受診者平均年齢 66.1 歳

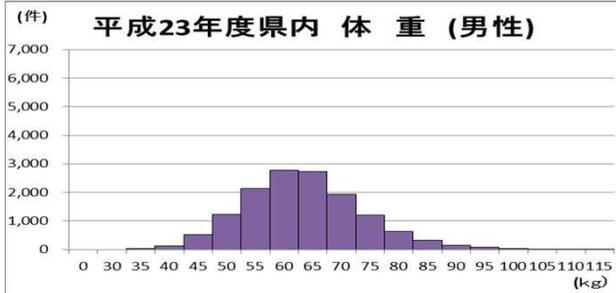


受診者数 12,034人 受診者平均年齢 67.0 歳

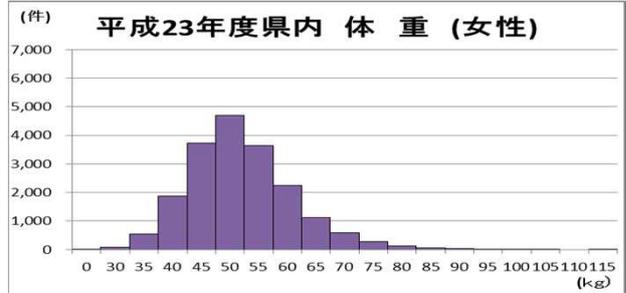


受診者数 14,275人 受診者平均年齢 66.2 歳

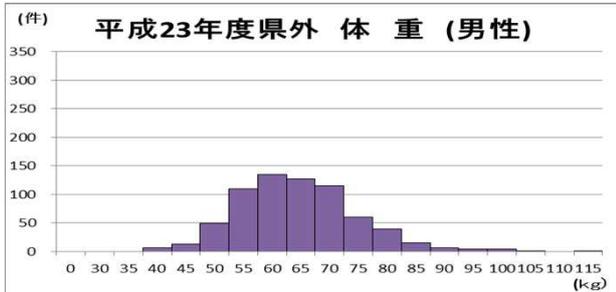
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



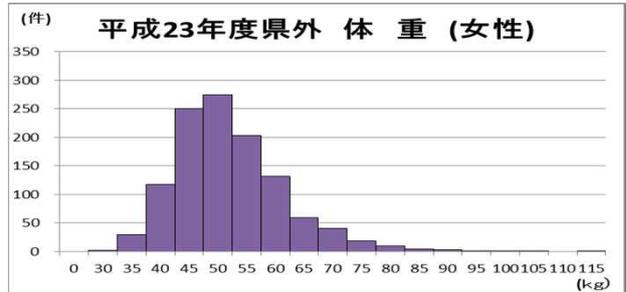
受診者数 13,967人 受診者平均年齢 63.0 歳



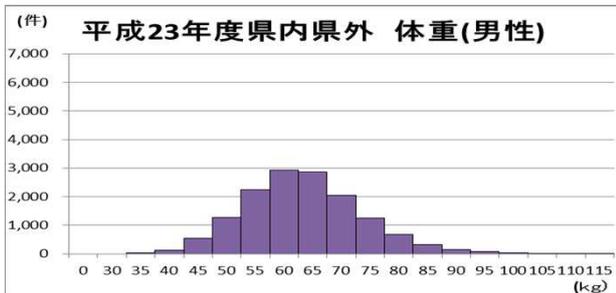
受診者数 19,052人 受診者平均年齢 61.9 歳



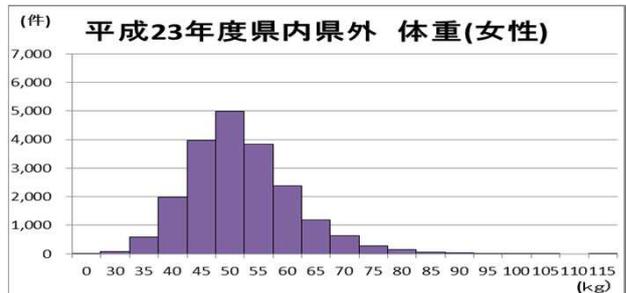
受診者数 685人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,145人 受診者平均年齢 58.0 歳

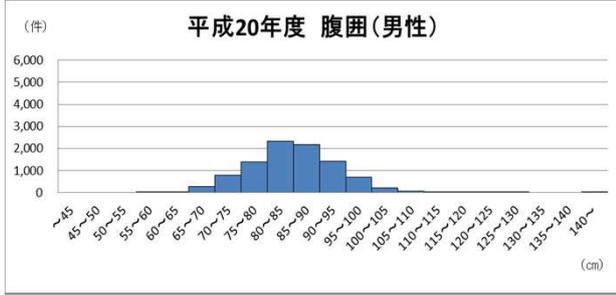


受診者数 14,652人 受診者平均年齢 62.9 歳

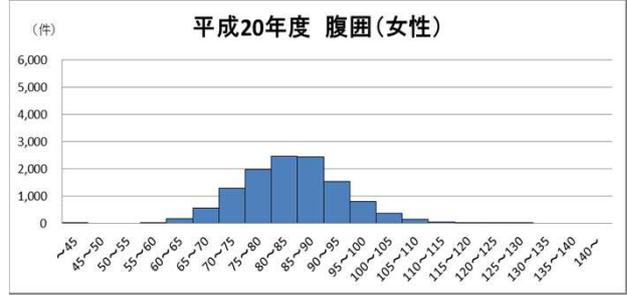


受診者数 20,197人 受診者平均年齢 61.6 歳

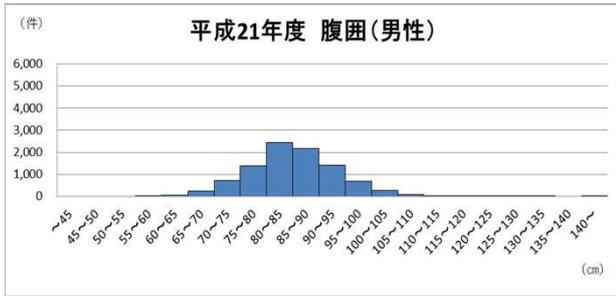
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



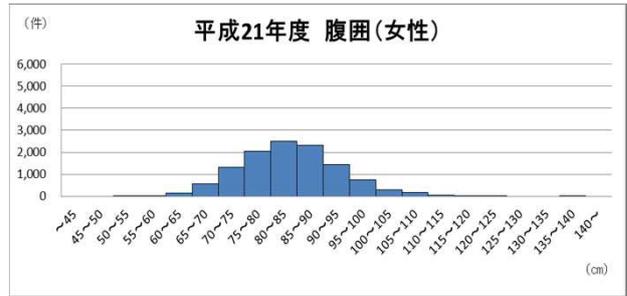
受診者数 9,492人 受診者平均年齢 66.4 歳



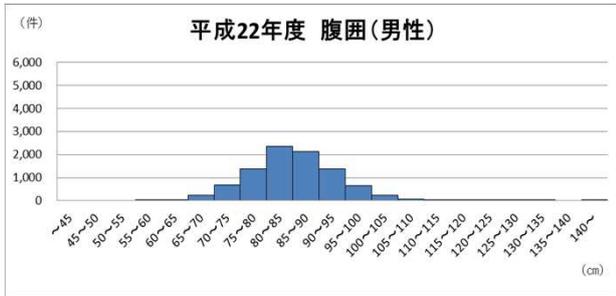
受診者数 11,921人 受診者平均年齢 65.9 歳



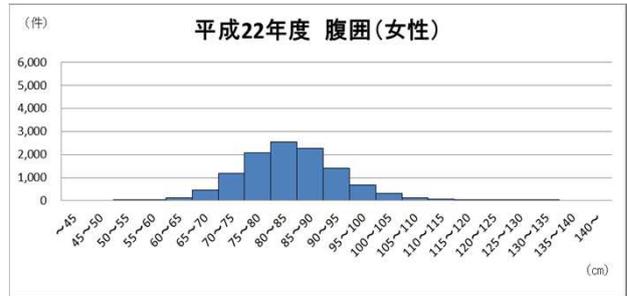
受診者数 9,501人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 11,661人 受診者平均年齢 66.1 歳

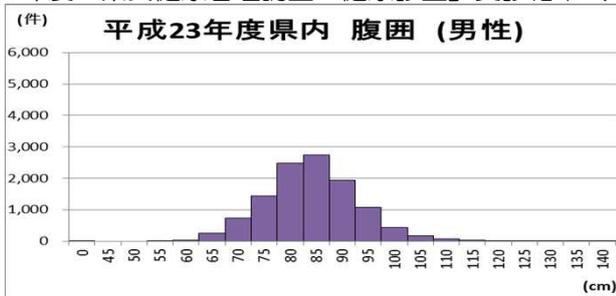


受診者数 9,247人 受診者平均年齢 67.0 歳

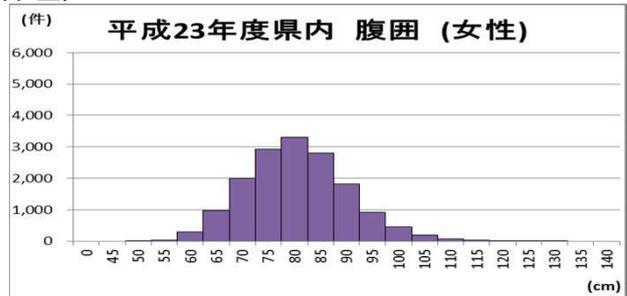


受診者数 11,317人 受診者平均年齢 66.2 歳

H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



受診者数 11,387人 受診者平均年齢 63.0 歳



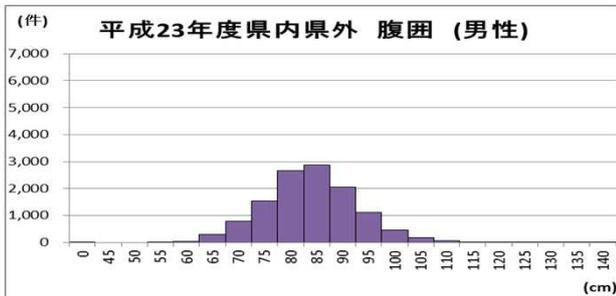
受診者数 15,841人 受診者平均年齢 61.9 歳



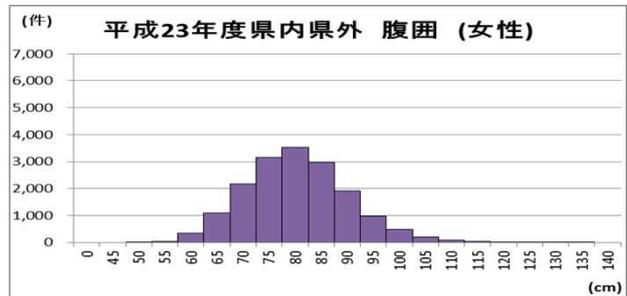
受診者数 680人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,137人 受診者平均年齢 58.0 歳

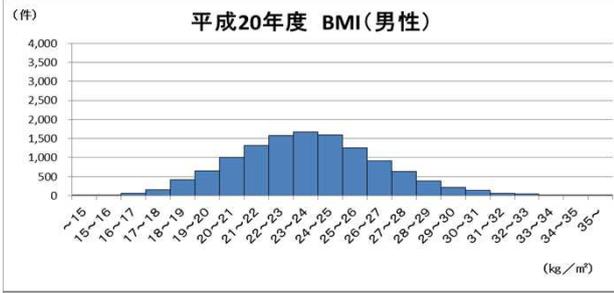


受診者数 12,067人 受診者平均年齢 62.9 歳

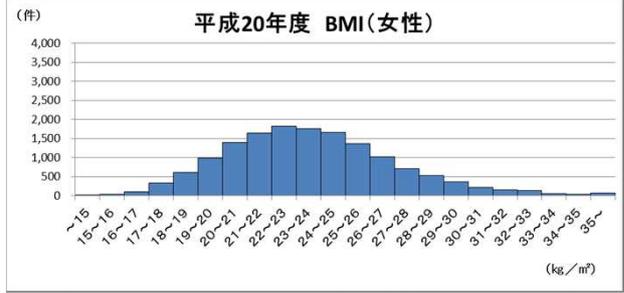


受診者数 16,978人 受診者平均年齢 61.6 歳

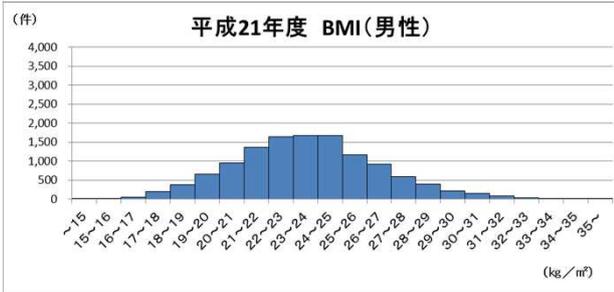
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



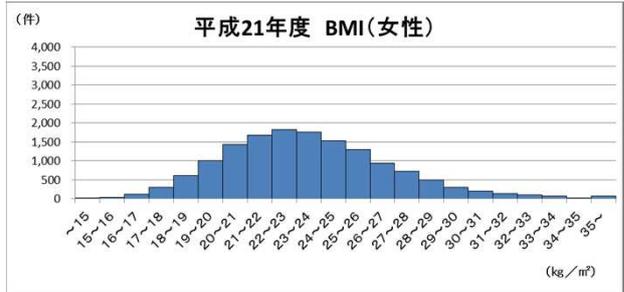
受診者数 12,219人 受診者平均年齢 66.4 歳



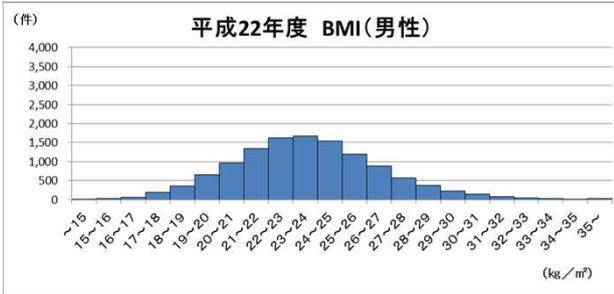
受診者数 14,996人 受診者平均年齢 65.9 歳



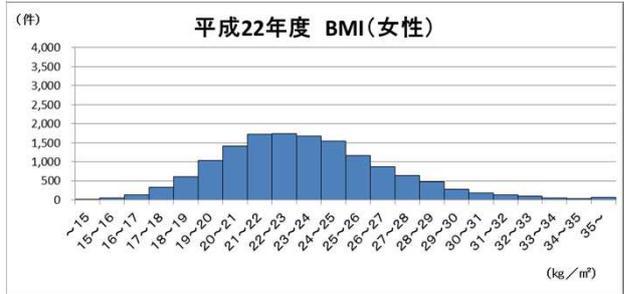
受診者数 12,293人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,707人 受診者平均年齢 66.1 歳

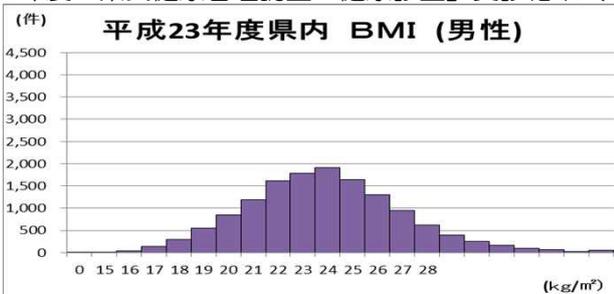


受診者数 12,033人 受診者平均年齢 67.0 歳

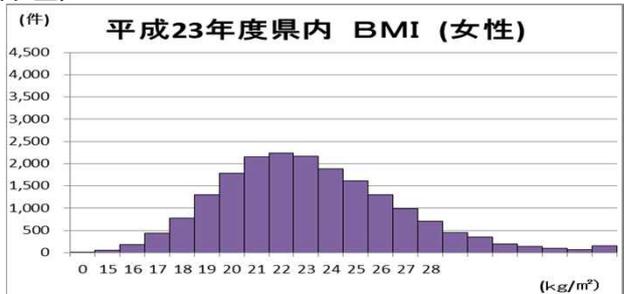


受診者数 14,275人 受診者平均年齢 66.2 歳

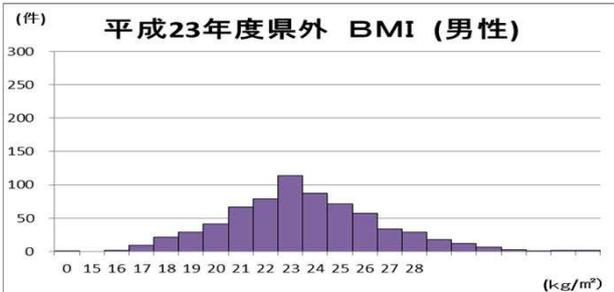
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



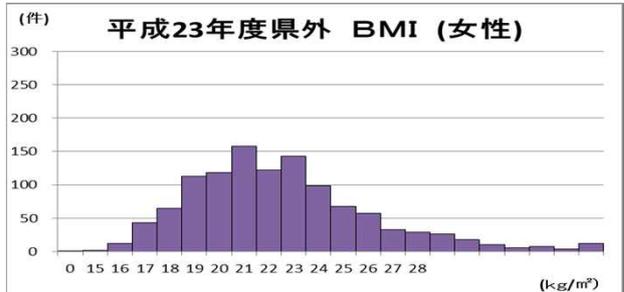
受診者数 13,966人 受診者平均年齢 63.0 歳



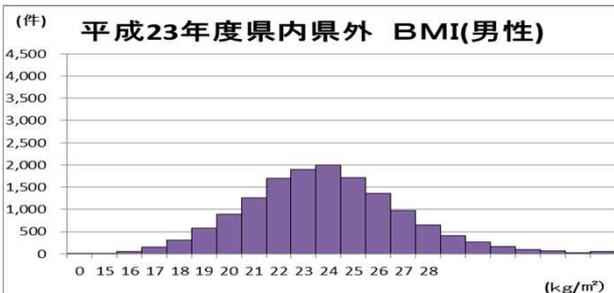
受診者数 19,050人 受診者平均年齢 61.9 歳



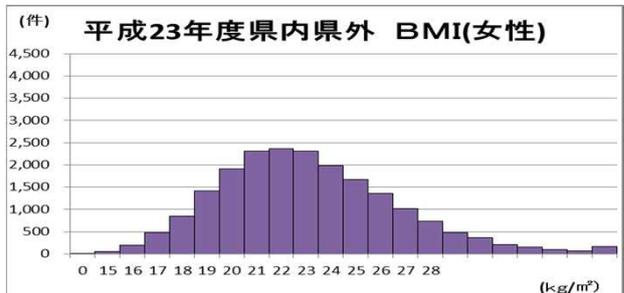
受診者数 685人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,145人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,651人 受診者平均年齢 62.9 歳

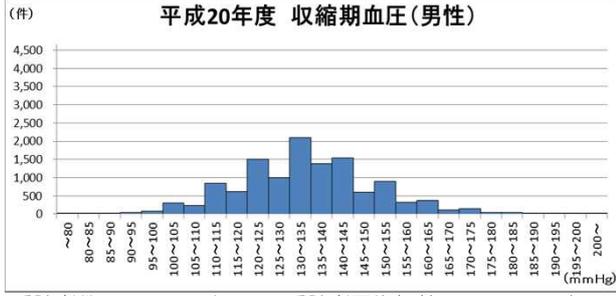


受診者数 20,195人 受診者平均年齢 61.6 歳

収縮期血圧

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

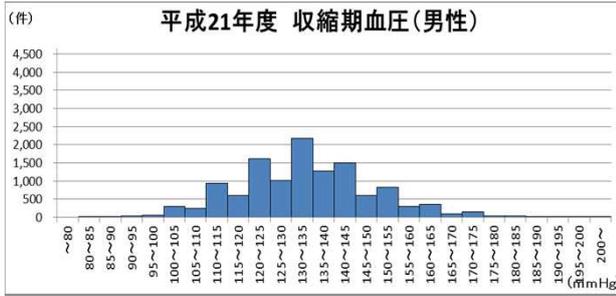
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



受診者数 12,219人 受診者平均年齢 66.4 歳



受診者数 14,996人 受診者平均年齢 65.9 歳



受診者数 12,293人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,706人 受診者平均年齢 66.1 歳

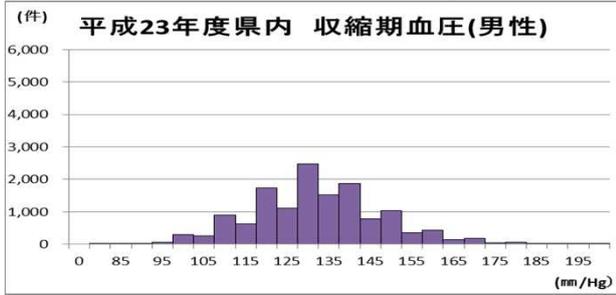


受診者数 12,034人 受診者平均年齢 67.0 歳

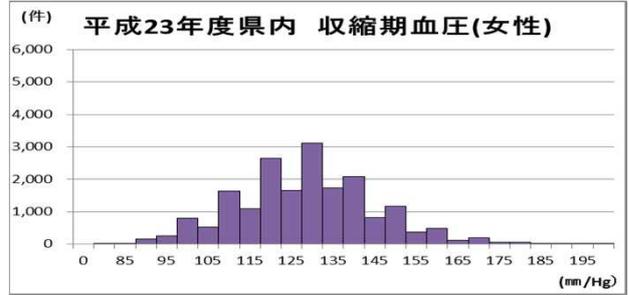


受診者数 14,275人 受診者平均年齢 66.2 歳

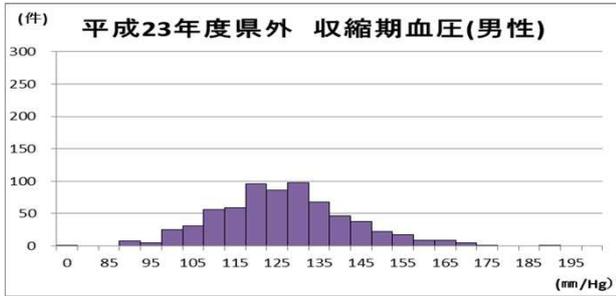
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



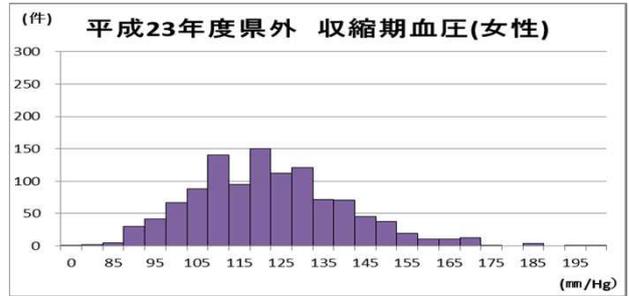
受診者数 13,966人 受診者平均年齢 63.0 歳



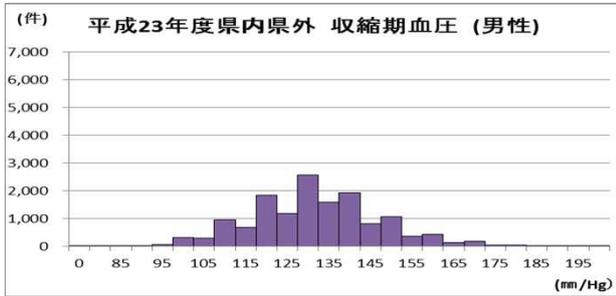
受診者数 19,060人 受診者平均年齢 61.9 歳



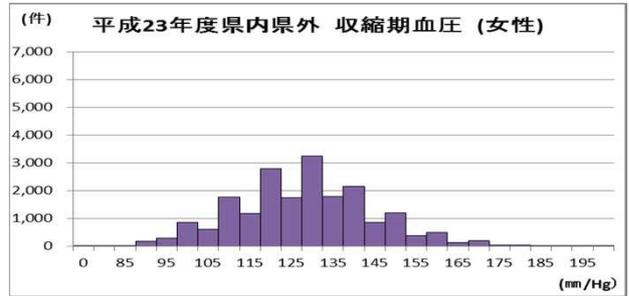
受診者数 683人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,141人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,649人 受診者平均年齢 62.9 歳

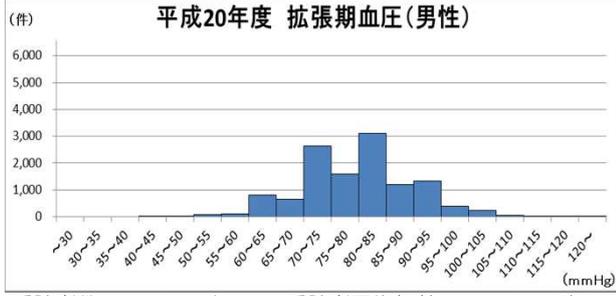


受診者数 20,201人 受診者平均年齢 61.6 歳

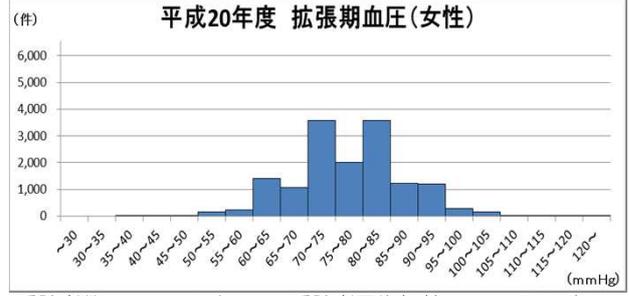
**拡張期血圧**

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

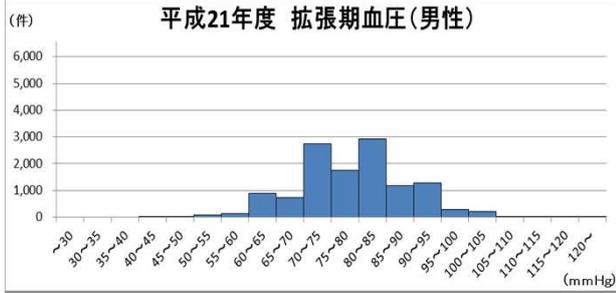
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



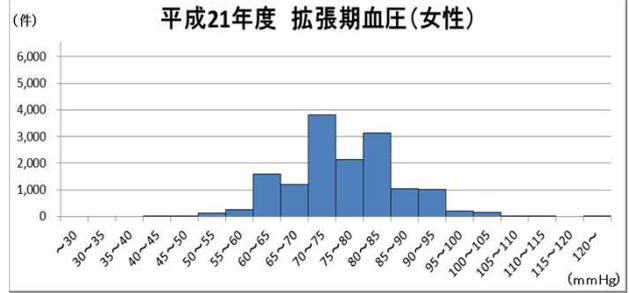
受診者数 12,219人 受診者平均年齢 66.4 歳



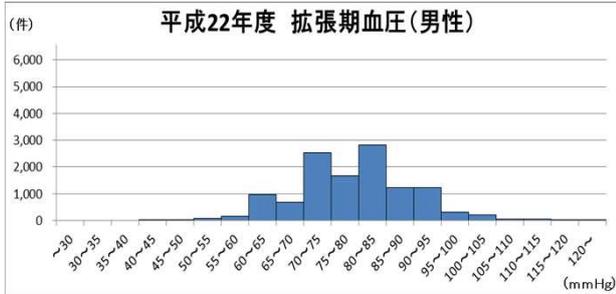
受診者数 14,996人 受診者平均年齢 65.9 歳



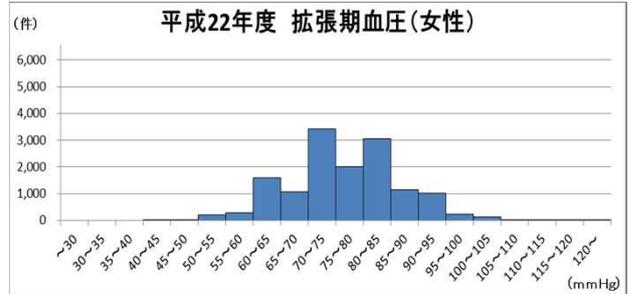
受診者数 12,293人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,706人 受診者平均年齢 66.1 歳

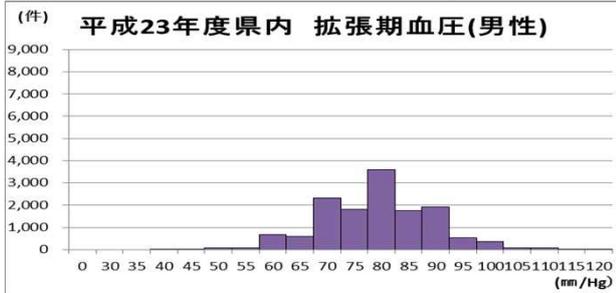


受診者数 12,034人 受診者平均年齢 67.0 歳

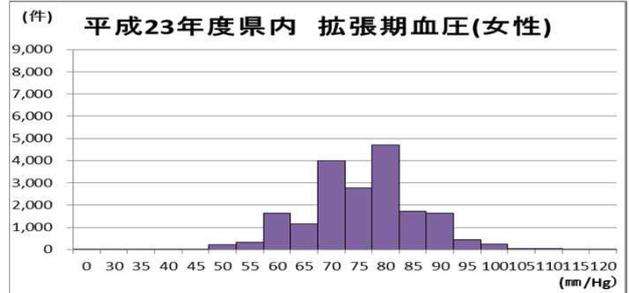


受診者数 14,275人 受診者平均年齢 66.2 歳

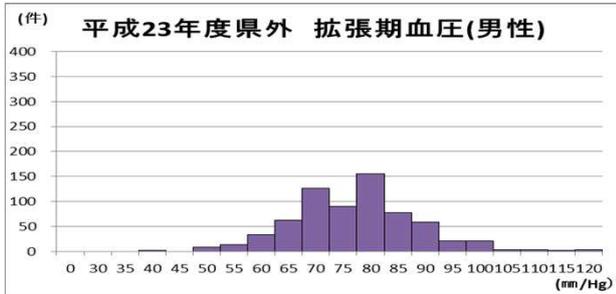
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



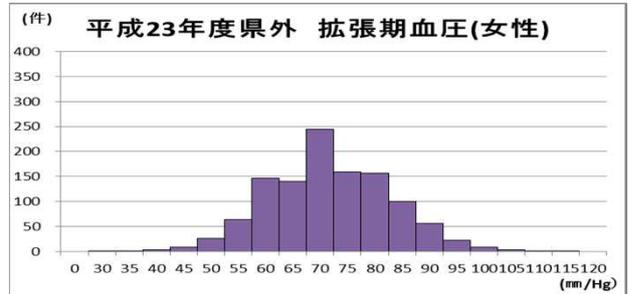
受診者数 13,966人 受診者平均年齢 63.0 歳



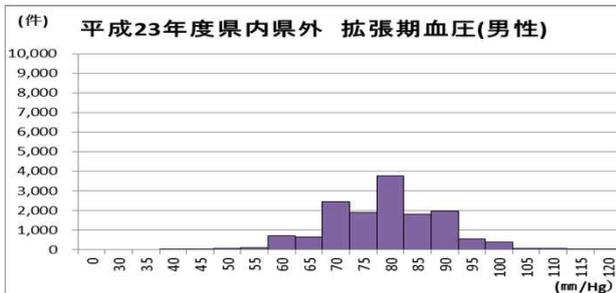
受診者数 19,060人 受診者平均年齢 61.9 歳



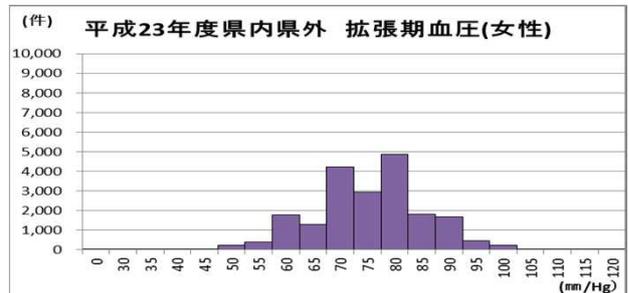
受診者数 683人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,141人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,649人 受診者平均年齢 62.9 歳



受診者数 20,201人 受診者平均年齢 61.6 歳

H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



受診者数 12,217人 受診者平均年齢 66.4 歳



受診者数 14,994人 受診者平均年齢 65.9 歳



受診者数 12,290人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,705人 受診者平均年齢 66.1 歳

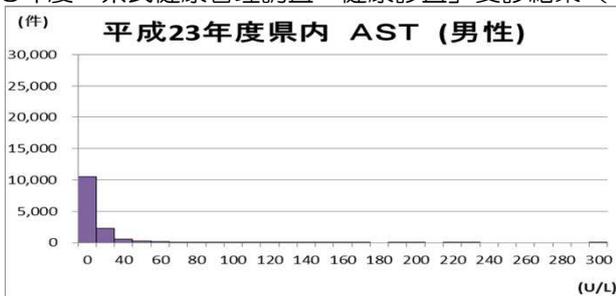


受診者数 12,031人 受診者平均年齢 67.0 歳

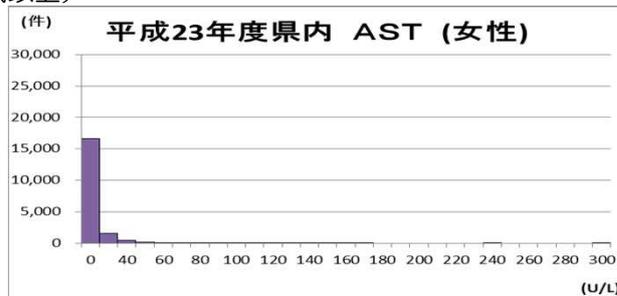


受診者数 14,272人 受診者平均年齢 66.2 歳

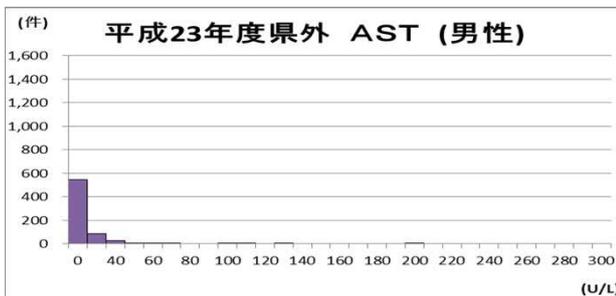
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



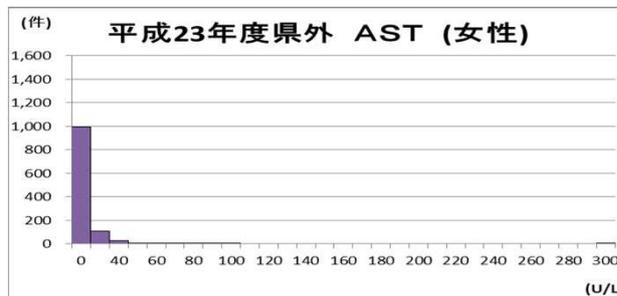
受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



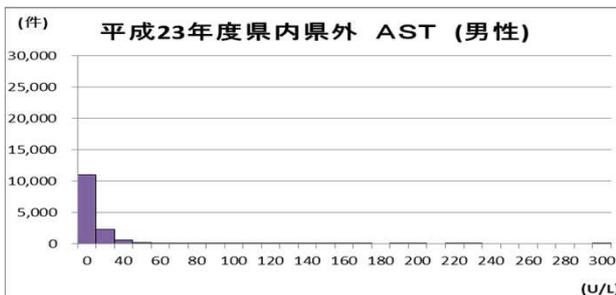
受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



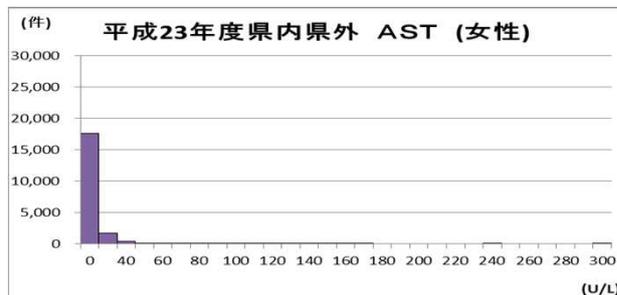
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳

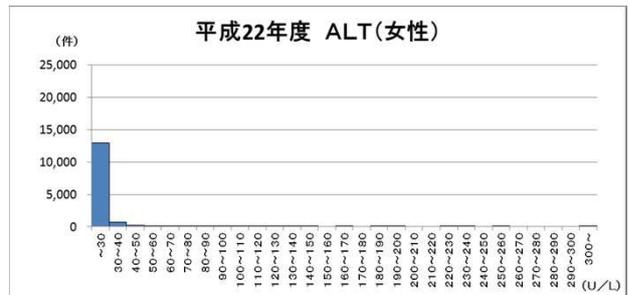
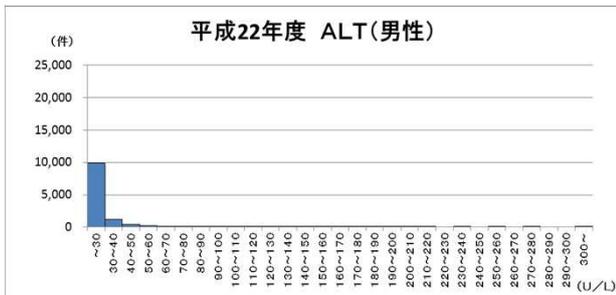
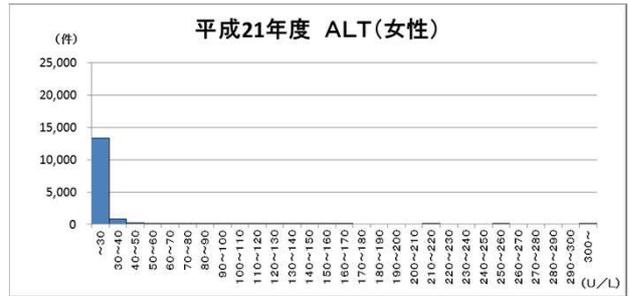
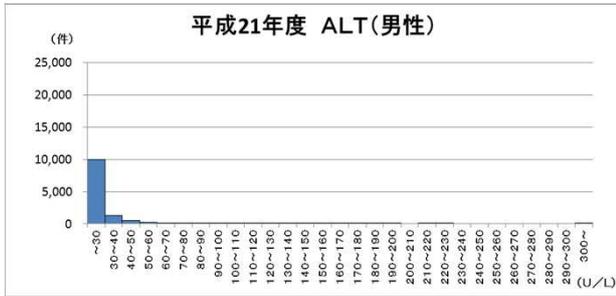
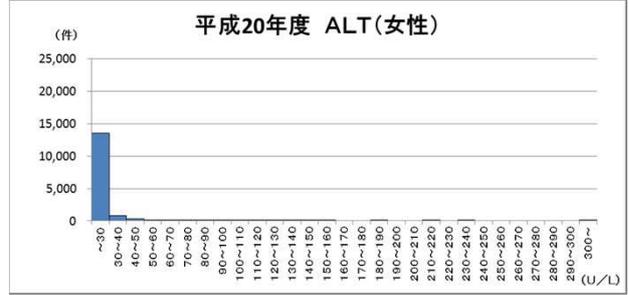
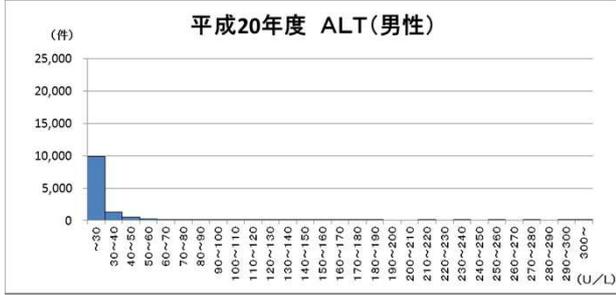


受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳

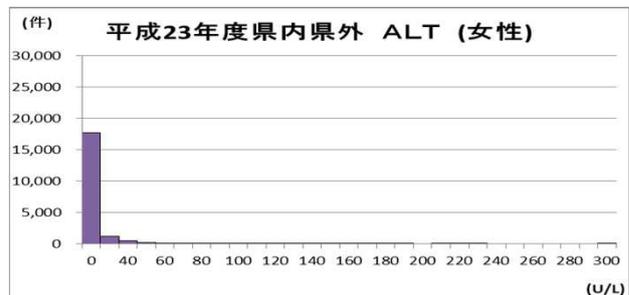
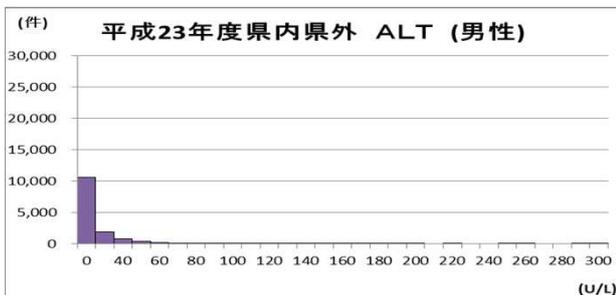
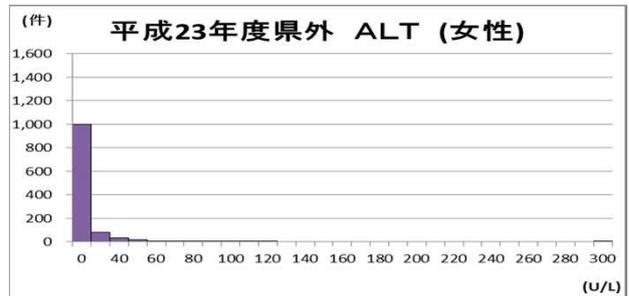
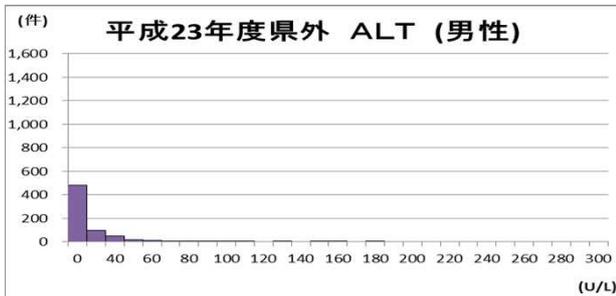
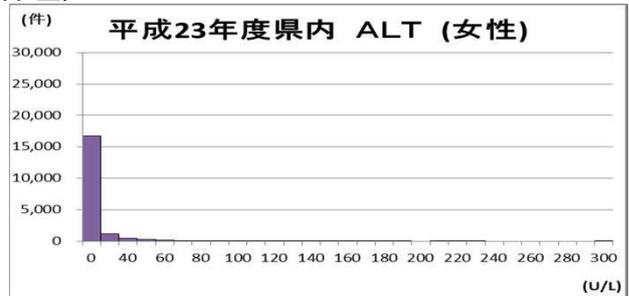
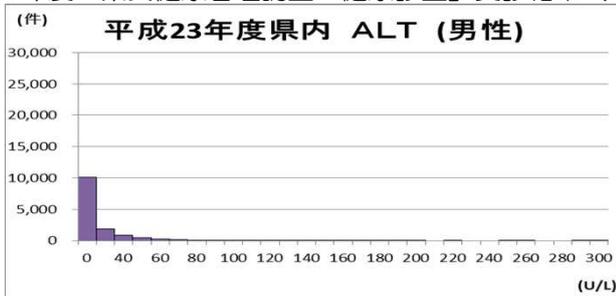


受診者数 20,212人 受診者平均年齢 61.6 歳

H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



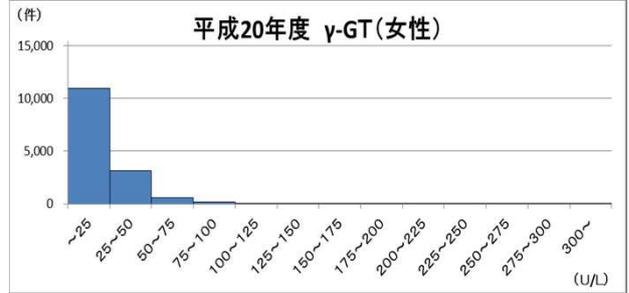
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



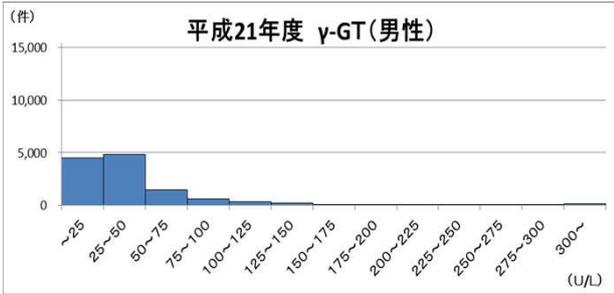
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



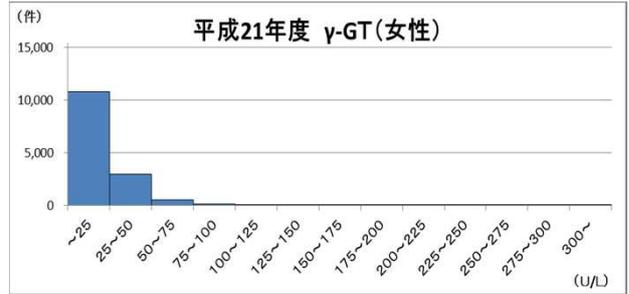
受診者数 12,217人 受診者平均年齢 66.4 歳



受診者数 14,993人 受診者平均年齢 65.9 歳



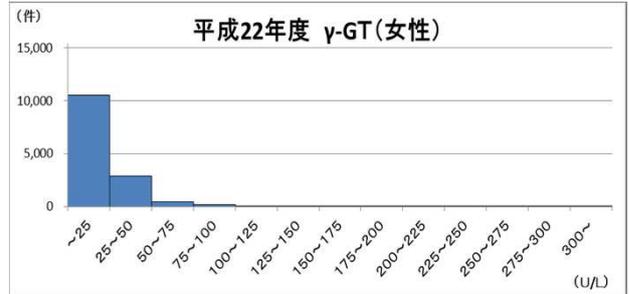
受診者数 12,290人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,705人 受診者平均年齢 66.1 歳



受診者数 12,031人 受診者平均年齢 67.0 歳



受診者数 14,272人 受診者平均年齢 66.2 歳

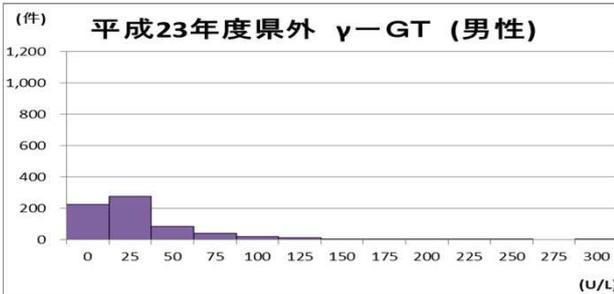
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



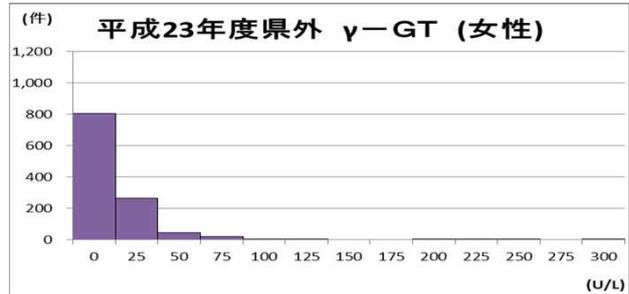
受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



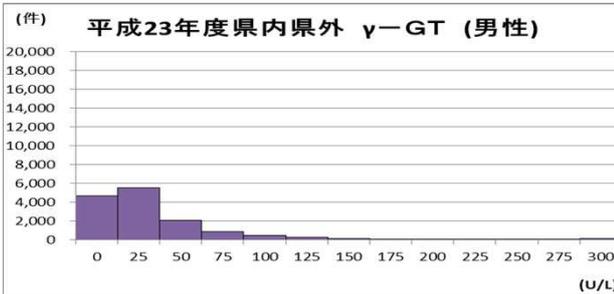
受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



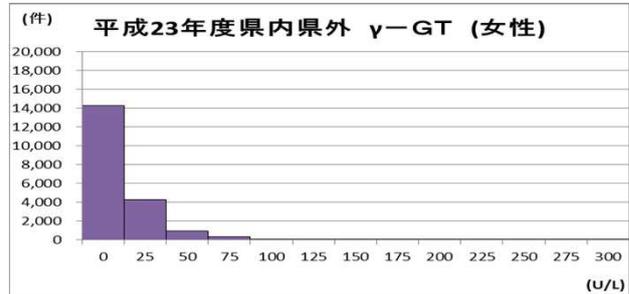
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳

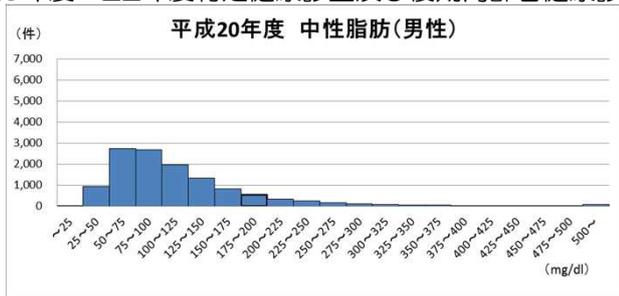


受診者数 20,212人 受診者平均年齢 61.6 歳

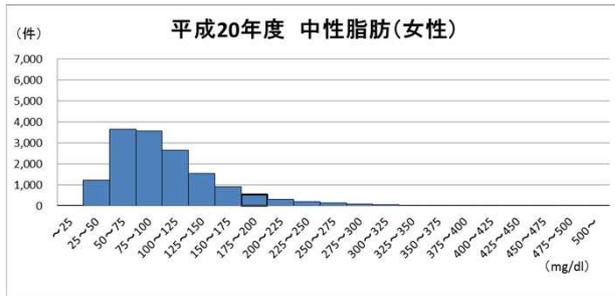
中性脂肪

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

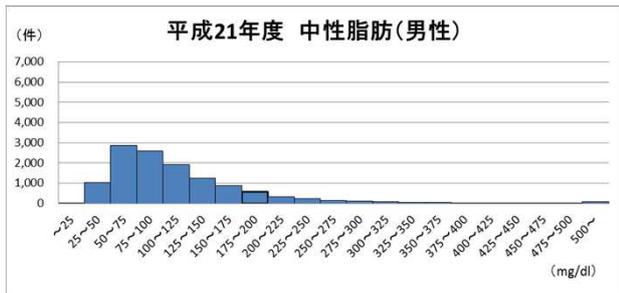
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



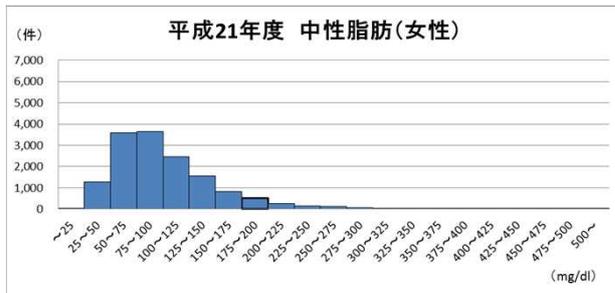
受診者数 12,217人 受診者平均年齢 66.4 歳



受診者数 14,994人 受診者平均年齢 65.9 歳



受診者数 12,290人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,705人 受診者平均年齢 66.1 歳



受診者数 12,031人 受診者平均年齢 67.0 歳

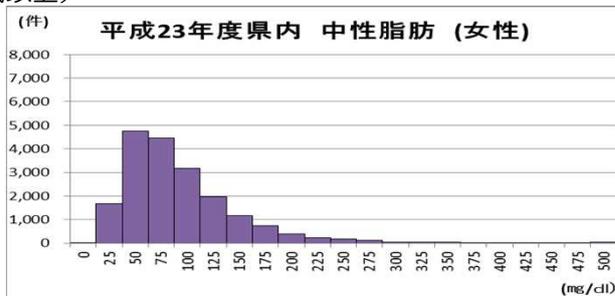


受診者数 14,272人 受診者平均年齢 66.2 歳

H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



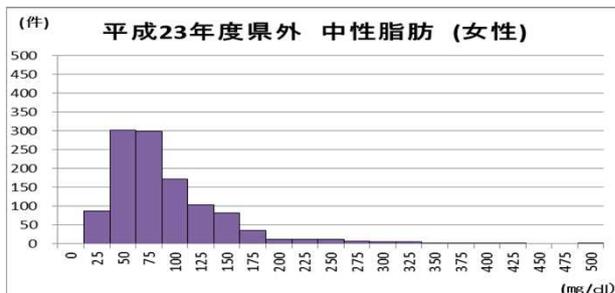
受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



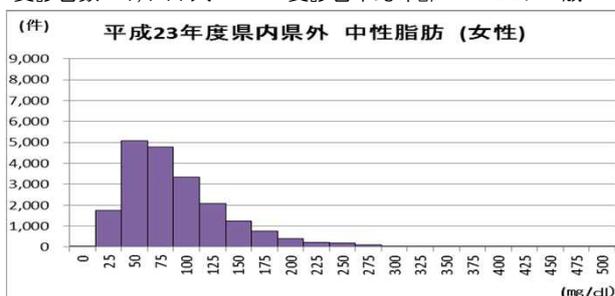
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳



受診者数 20,212人 受診者平均年齢 61.6 歳

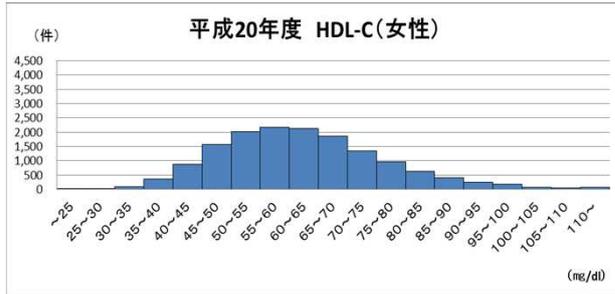
# HDL-C

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

## H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



受診者数 12,217人 受診者平均年齢 66.4 歳



受診者数 14,994人 受診者平均年齢 65.9 歳



受診者数 12,290人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,705人 受診者平均年齢 66.1 歳

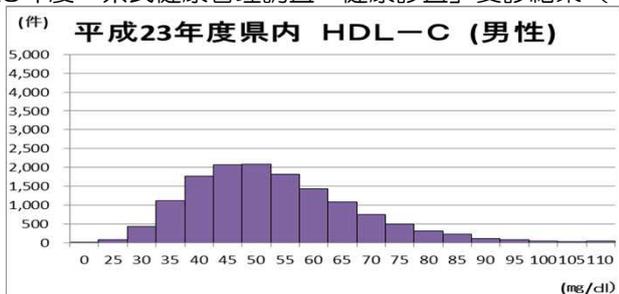


受診者数 12,031人 受診者平均年齢 67.0 歳

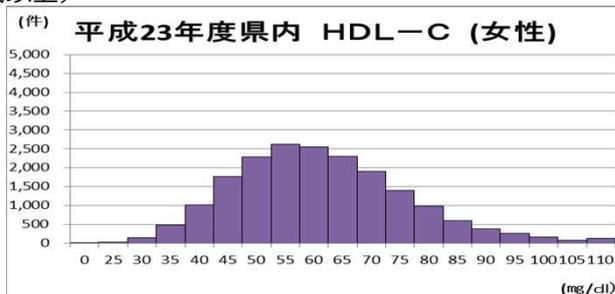


受診者数 14,272人 受診者平均年齢 66.2 歳

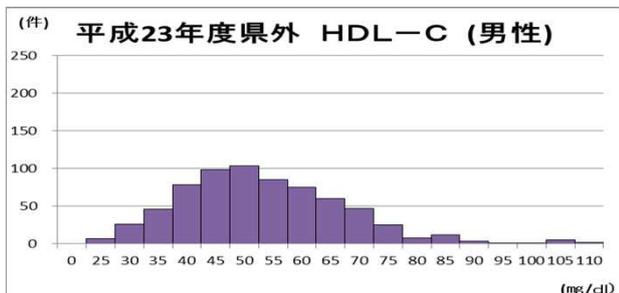
## H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



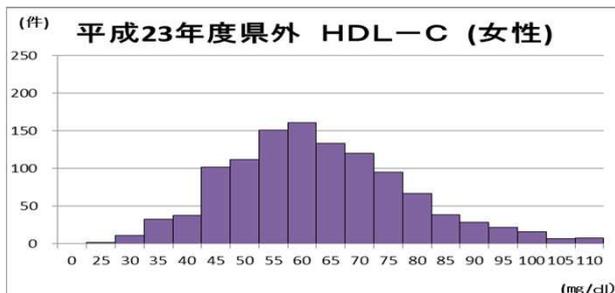
受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



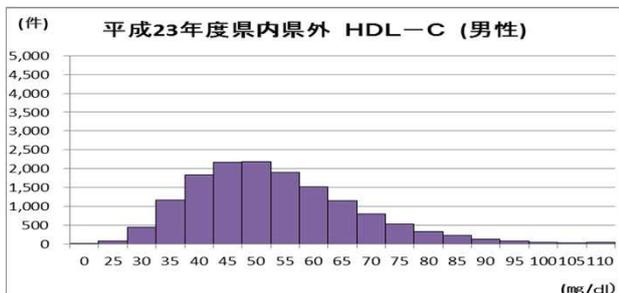
受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



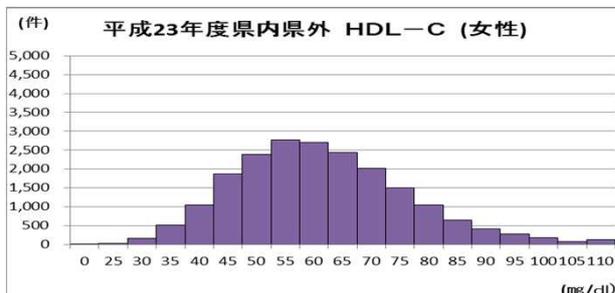
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳

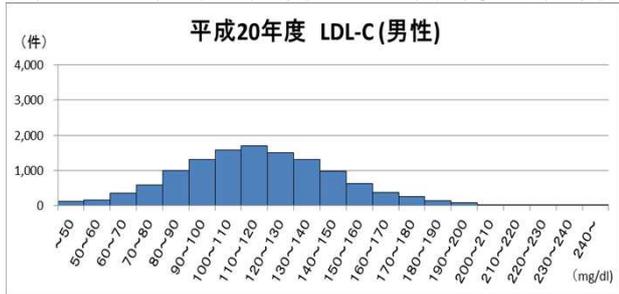


受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳

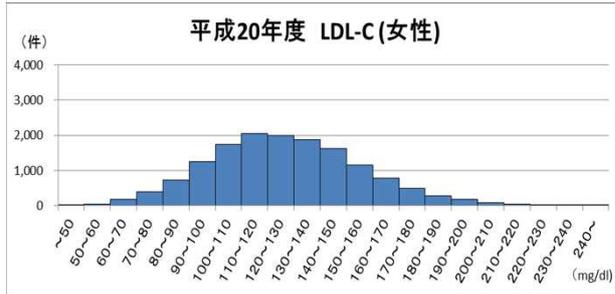


受診者数 20,212人 受診者平均年齢 61.6 歳

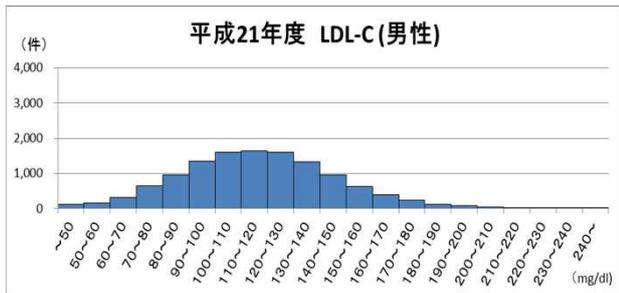
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



受診者数 12,217人 受診者平均年齢 66.4 歳



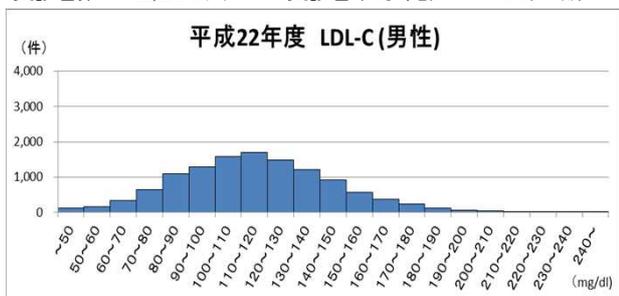
受診者数 14,994人 受診者平均年齢 65.9 歳



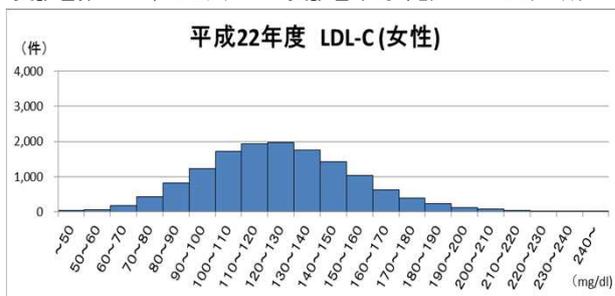
受診者数 12,290人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,705人 受診者平均年齢 66.1 歳

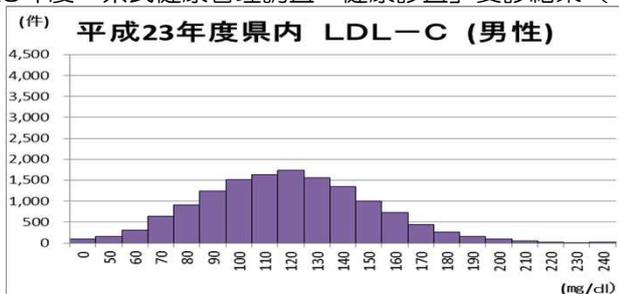


受診者数 12,031人 受診者平均年齢 67.0 歳

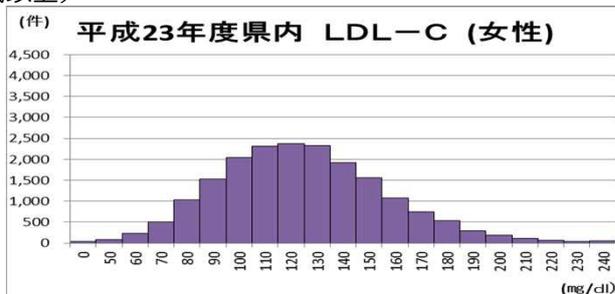


受診者数 14,272人 受診者平均年齢 66.2 歳

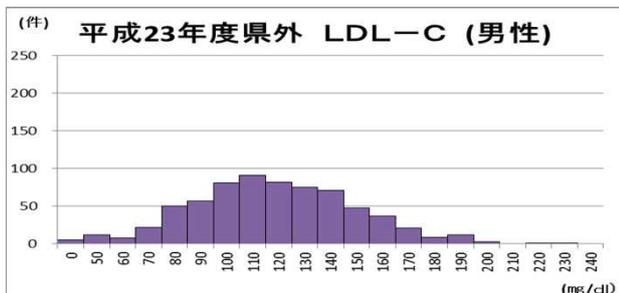
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳

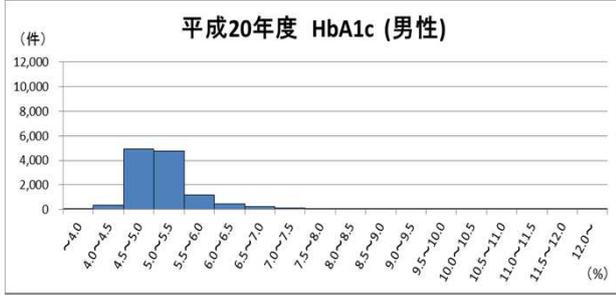


受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳

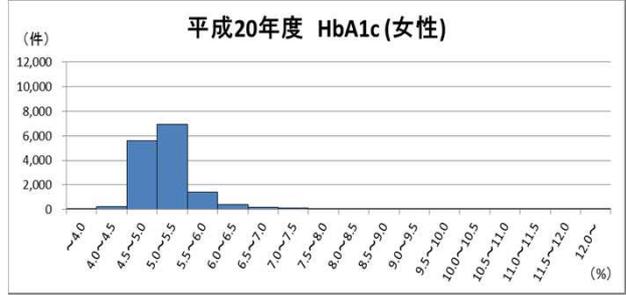


受診者数 20,212人 受診者平均年齢 61.6 歳

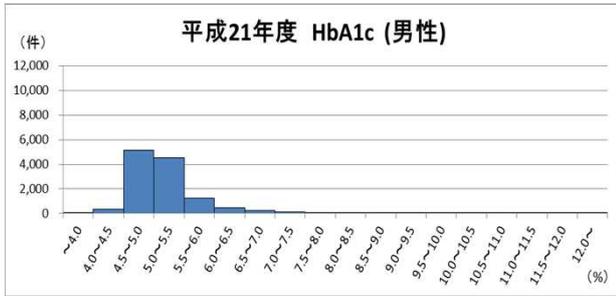
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



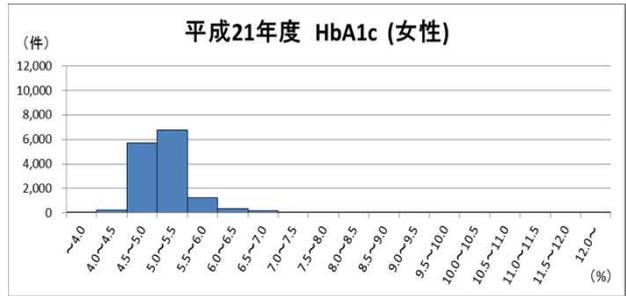
受診者数 12,217人 受診者平均年齢 66.4 歳



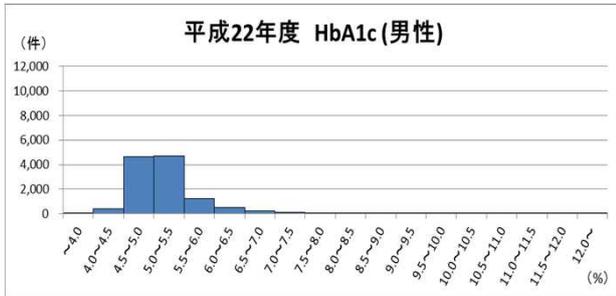
受診者数 14,994人 受診者平均年齢 65.9 歳



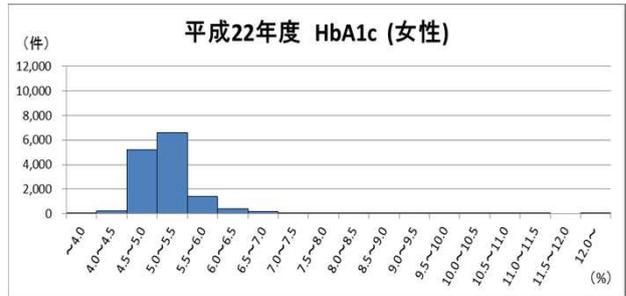
受診者数 12,290人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,705人 受診者平均年齢 66.1 歳

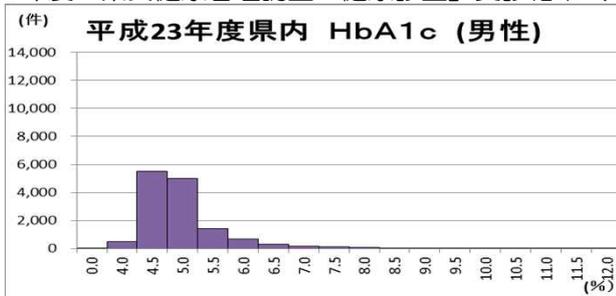


受診者数 12,031人 受診者平均年齢 67.0 歳

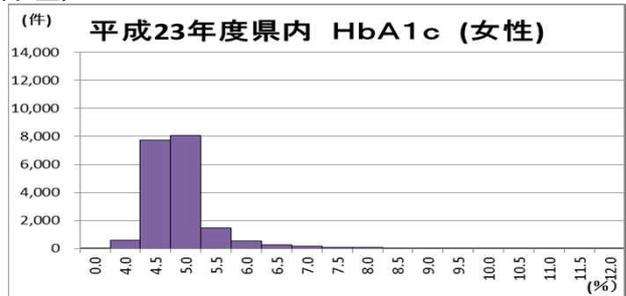


受診者数 14,272人 受診者平均年齢 66.2 歳

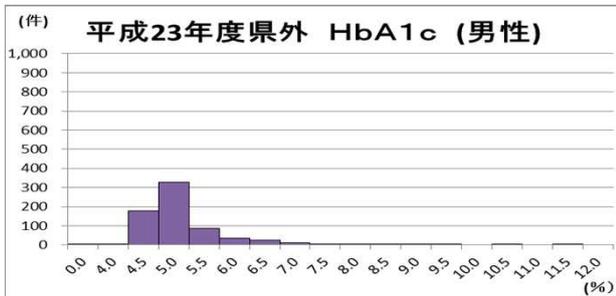
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



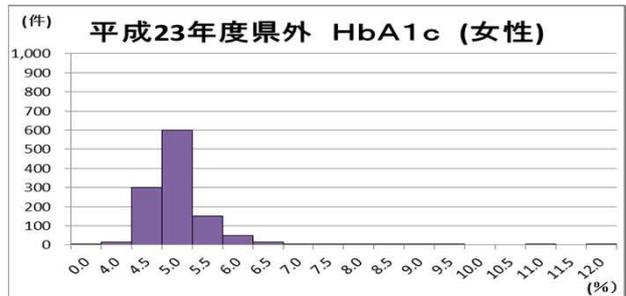
受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



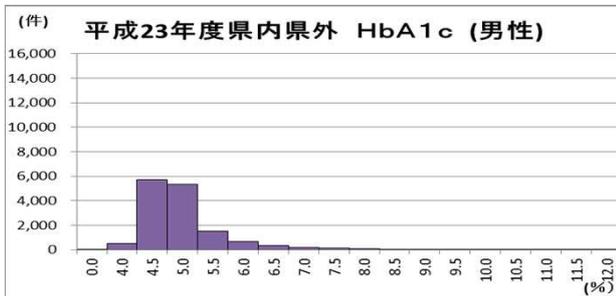
受診者数 19,063人 受診者平均年齢 61.9 歳



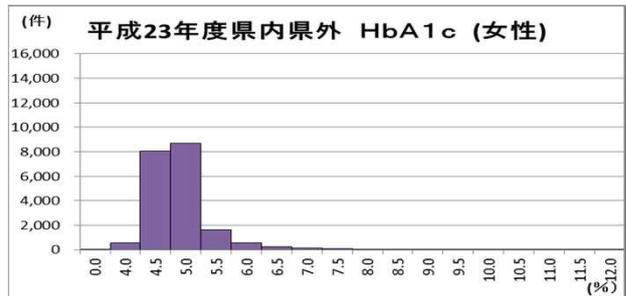
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳

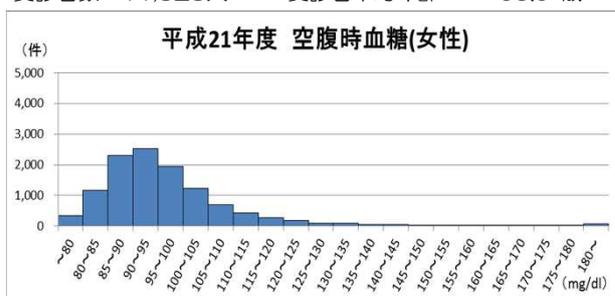
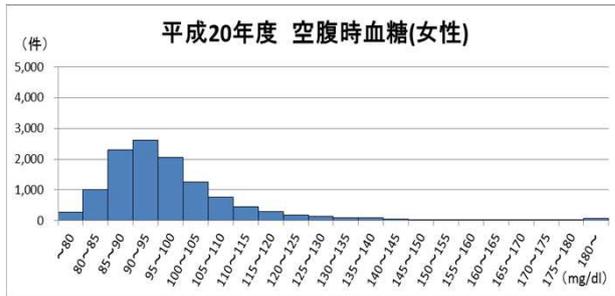
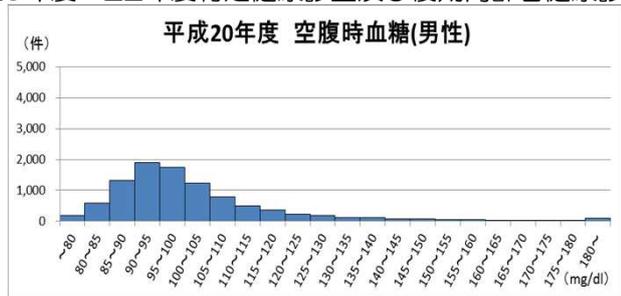


受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳

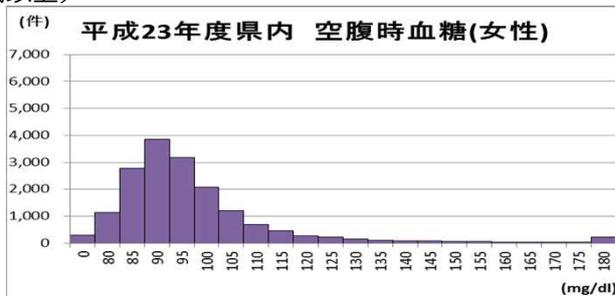
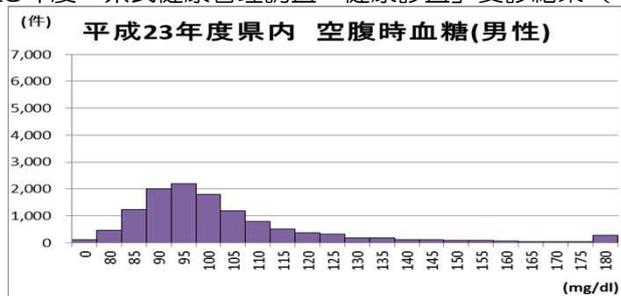


受診者数 20,210人 受診者平均年齢 61.6 歳

H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



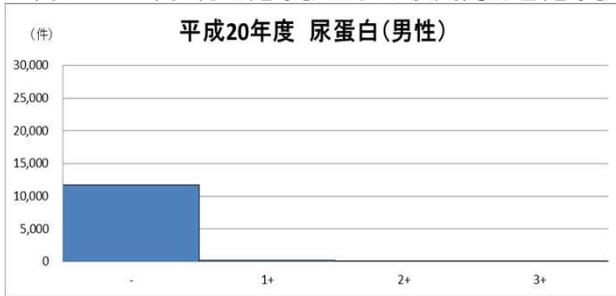
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



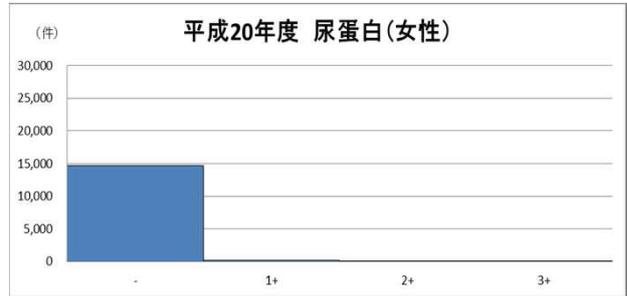
**尿蛋白**

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

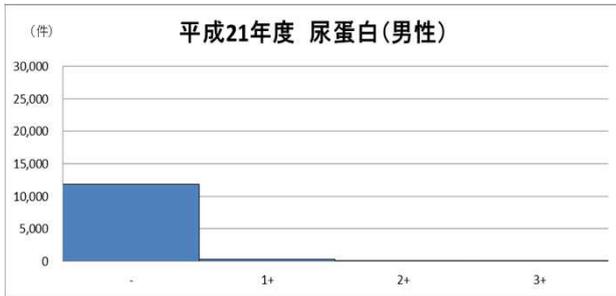
H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



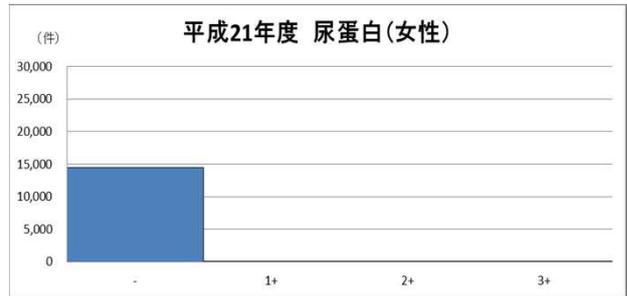
受診者数 12,203人 受診者平均年齢 66.4 歳



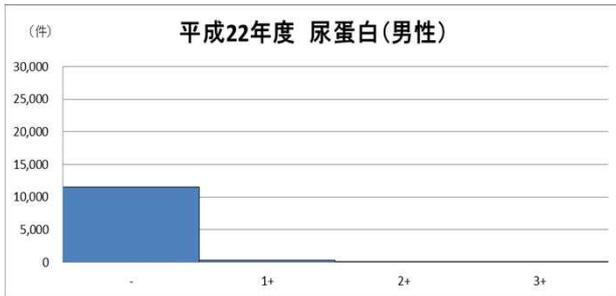
受診者数 14,984人 受診者平均年齢 65.9 歳



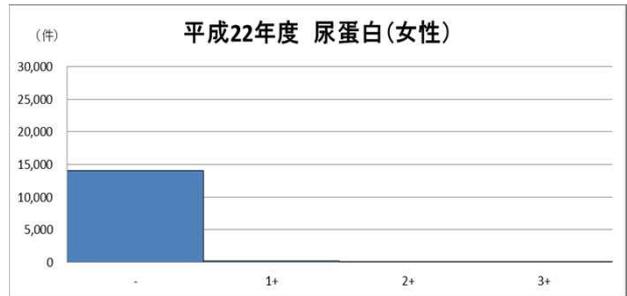
受診者数 12,280人 受診者平均年齢 66.7 歳



受診者数 14,698人 受診者平均年齢 66.1 歳

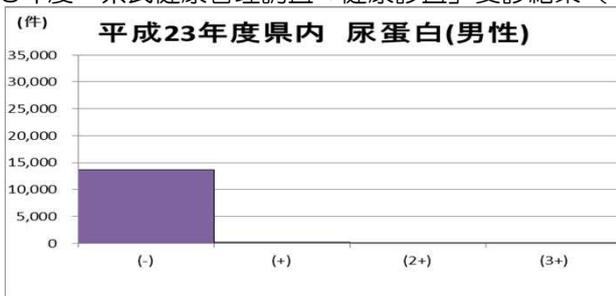


受診者数 12,024人 受診者平均年齢 67.0 歳

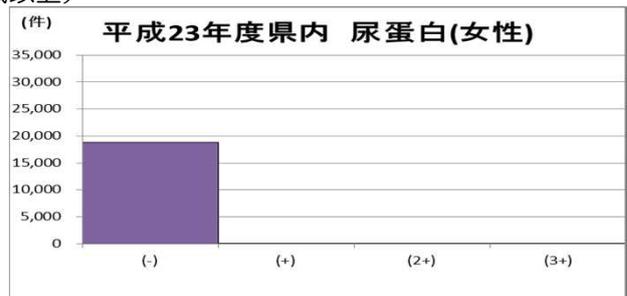


受診者数 14,248人 受診者平均年齢 66.2 歳

H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



受診者数 13,950人 受診者平均年齢 63.0 歳

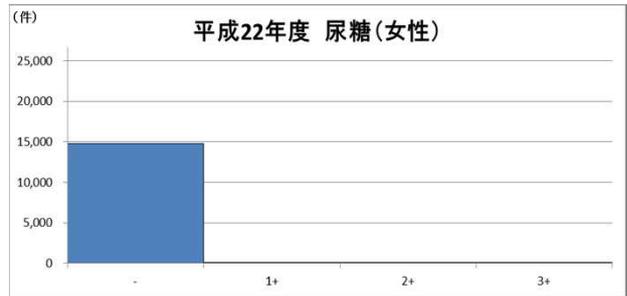
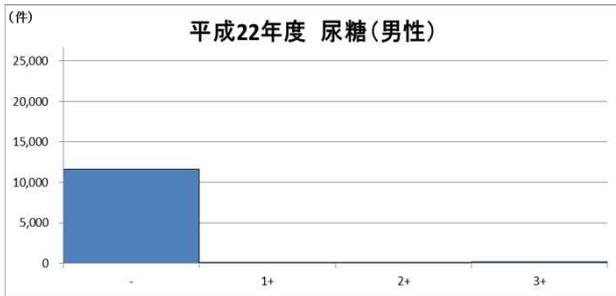
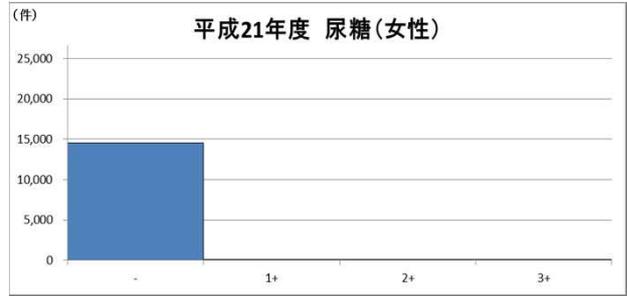
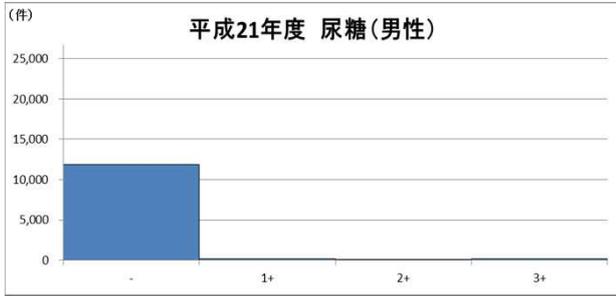
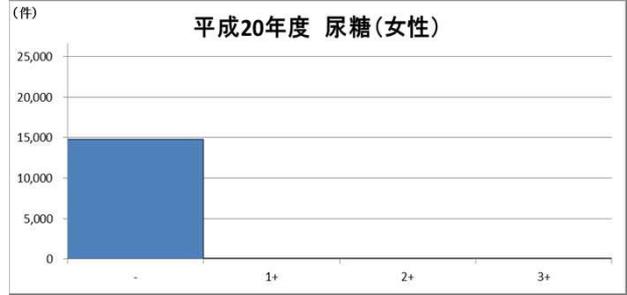
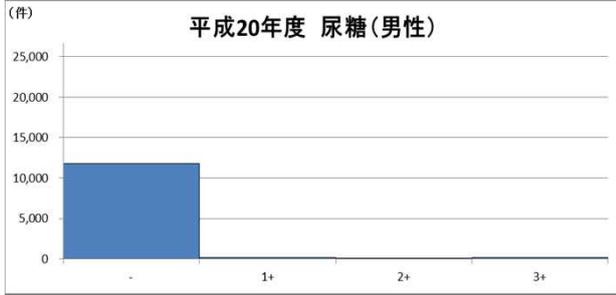


受診者数 18,992人 受診者平均年齢 61.9 歳

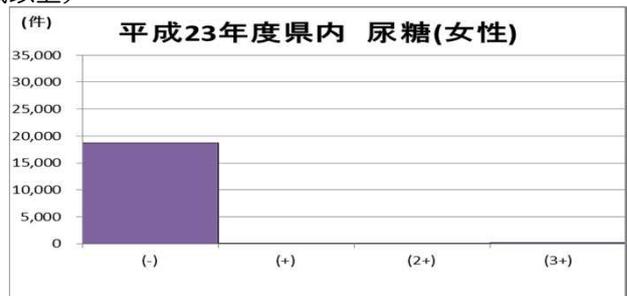
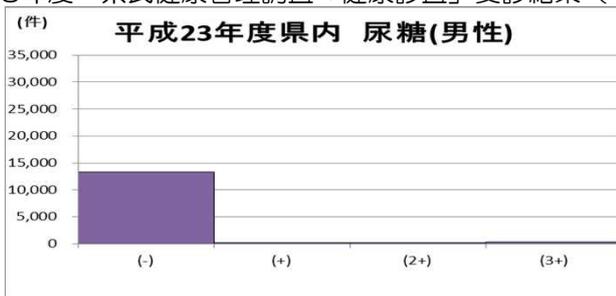
**尿 糖**

H20年度～22年度の特定健康診査及び後期高齢者健診の結果と  
H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果の比較（双葉町・浪江町を除く）

H20年度～22年度特定健康診査及び後期高齢者健康診査



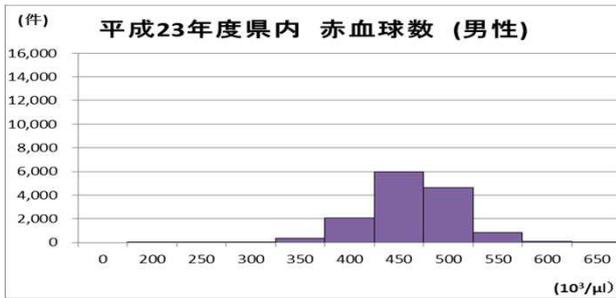
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



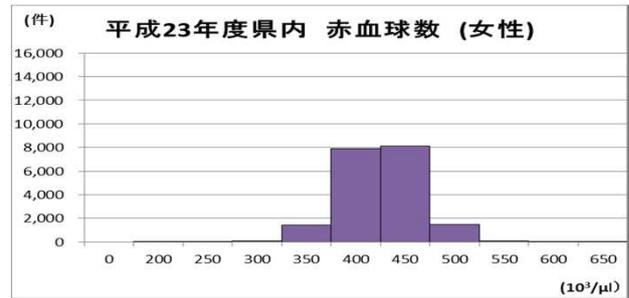
赤血球数

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

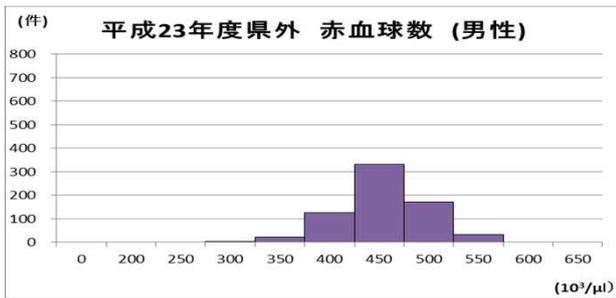
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



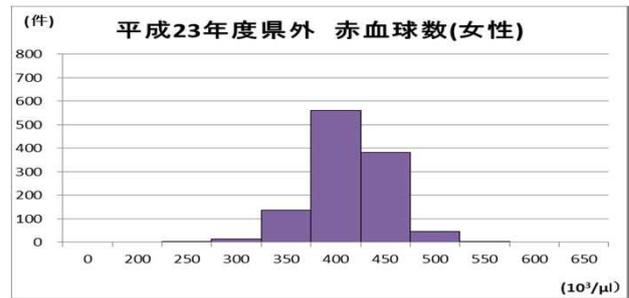
受診者数 13,963人 受診者平均年齢 63.0 歳



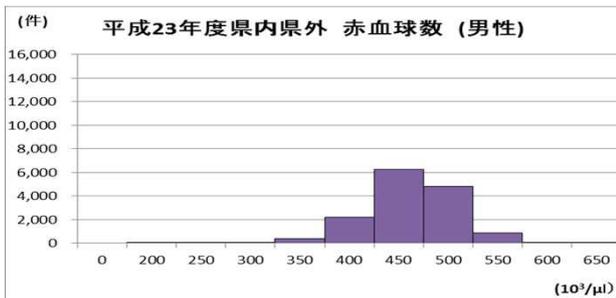
受診者数 19,062人 受診者平均年齢 61.9 歳



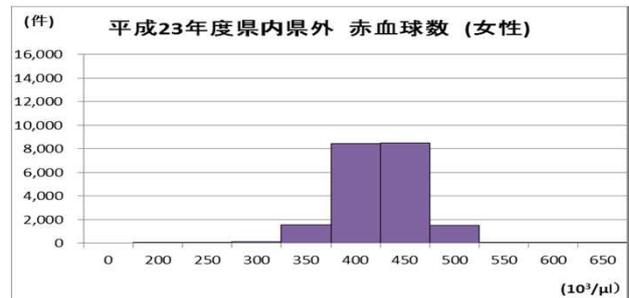
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,649人 受診者平均年齢 62.9 歳

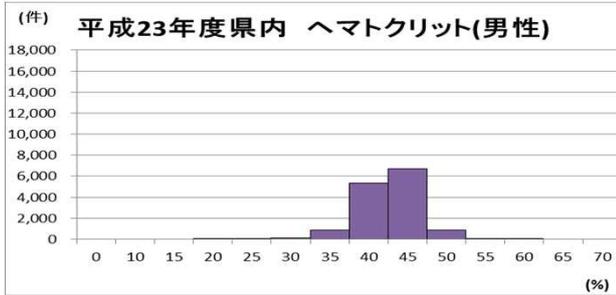


受診者数 20,209人 受診者平均年齢 61.6 歳

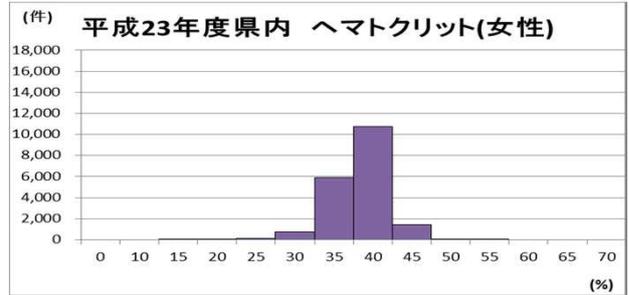
ヘマトクリット

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

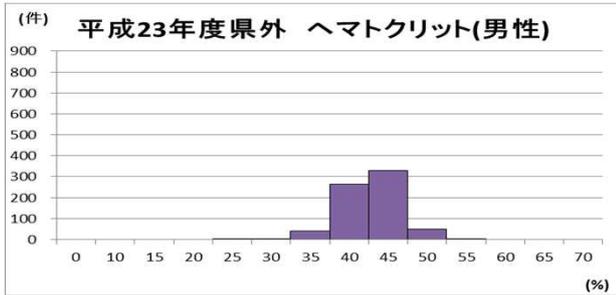
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



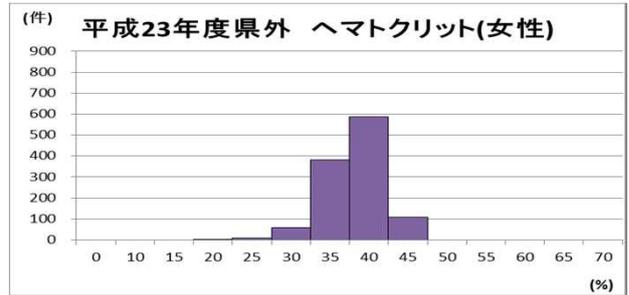
受診者数 13,963人 受診者平均年齢 63.0 歳



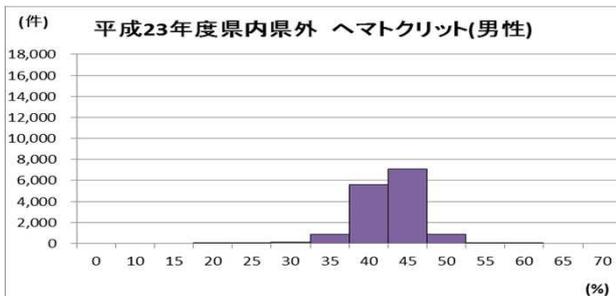
受診者数 19,062人 受診者平均年齢 61.9 歳



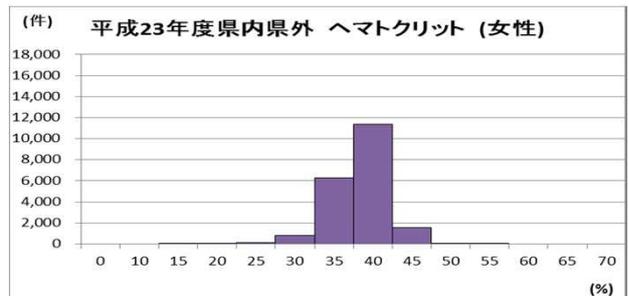
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,649人 受診者平均年齢 62.9 歳

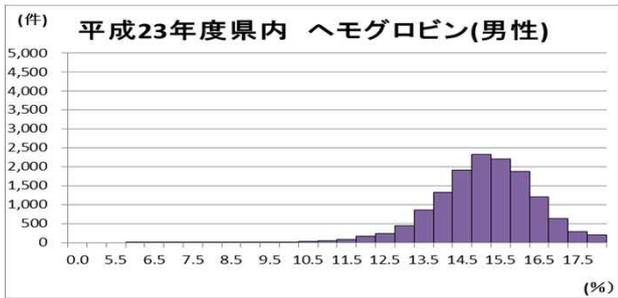


受診者数 20,209人 受診者平均年齢 61.6 歳

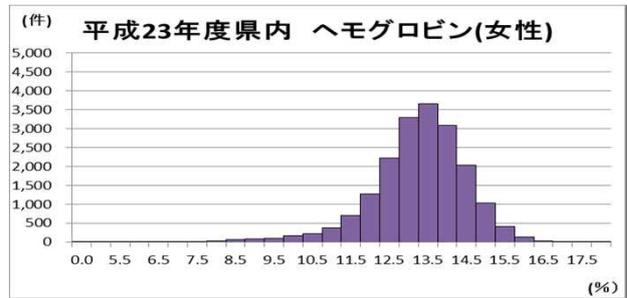
ヘモグロビン

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

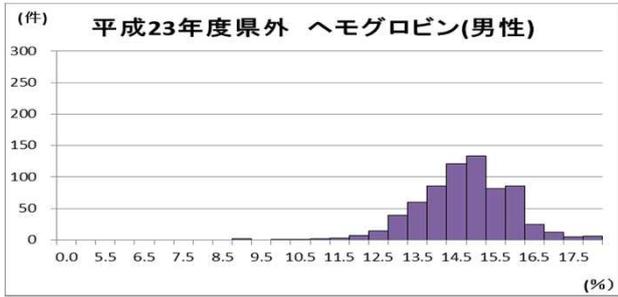
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



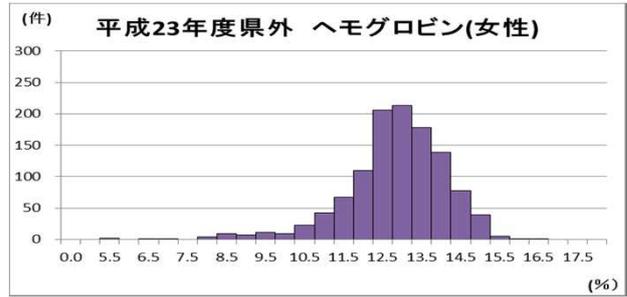
受診者数 13,963人 受診者平均年齢 63.0 歳



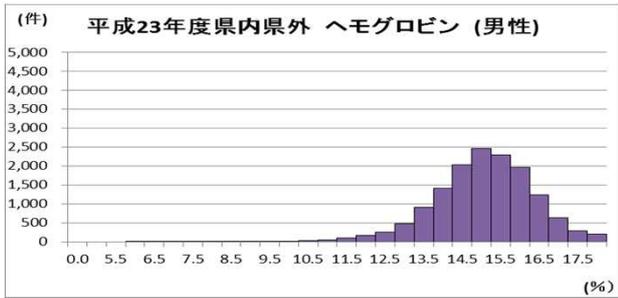
受診者数 19,062人 受診者平均年齢 61.9 歳



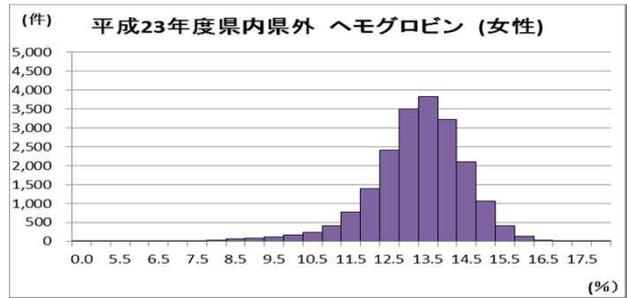
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,649人 受診者平均年齢 62.9 歳

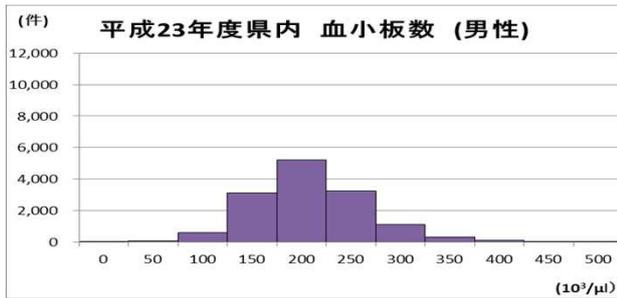


受診者数 20,209人 受診者平均年齢 61.6 歳

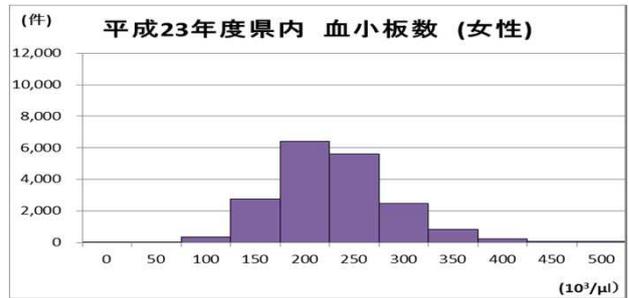
血小板数

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

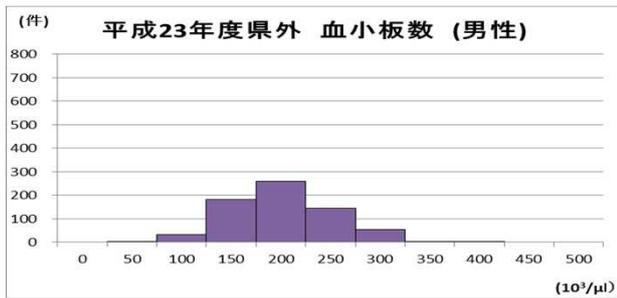
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



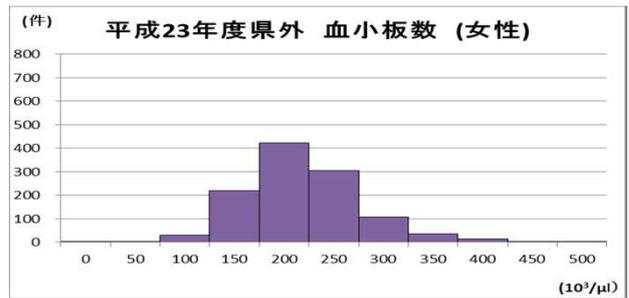
受診者数 13,780人 受診者平均年齢 63.0 歳



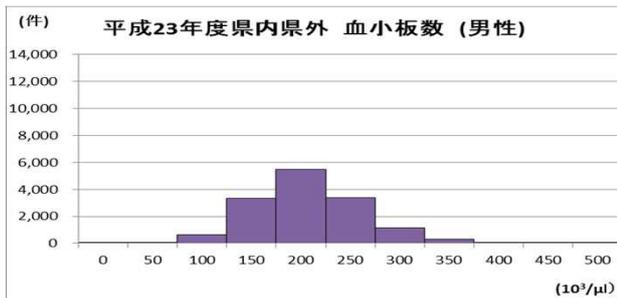
受診者数 18,795人 受診者平均年齢 61.9 歳



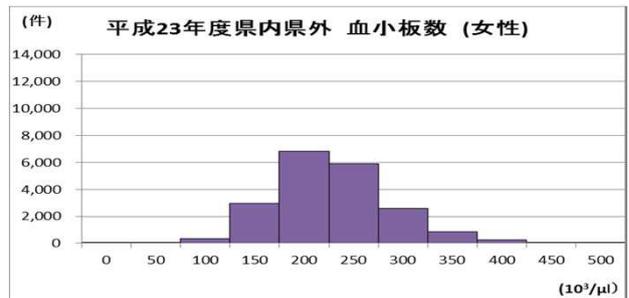
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,466人 受診者平均年齢 62.9 歳

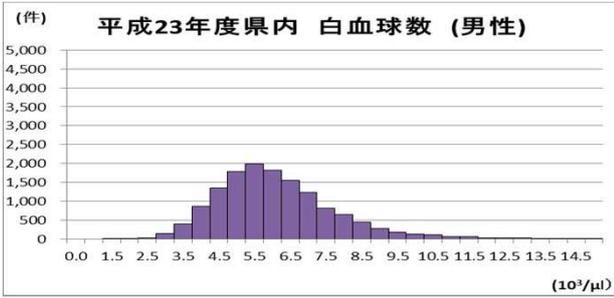


受診者数 19,942人 受診者平均年齢 61.6 歳

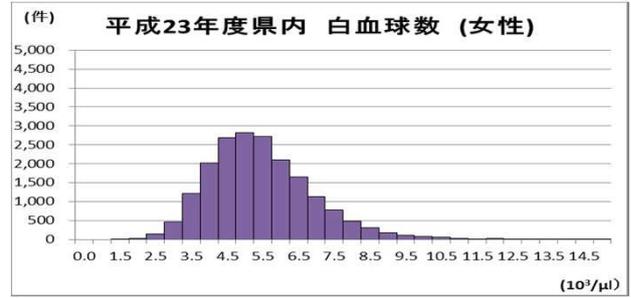
白血球数

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

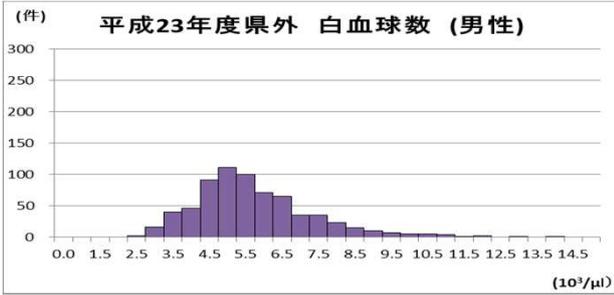
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



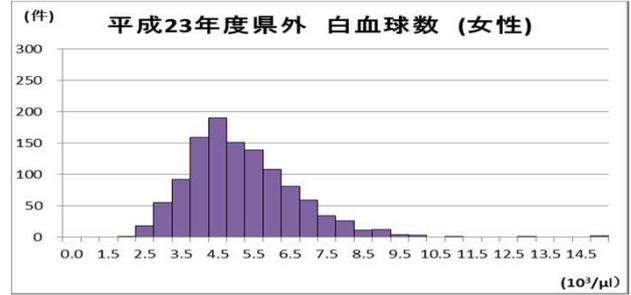
受診者数 13,963人 受診者平均年齢 63.0 歳



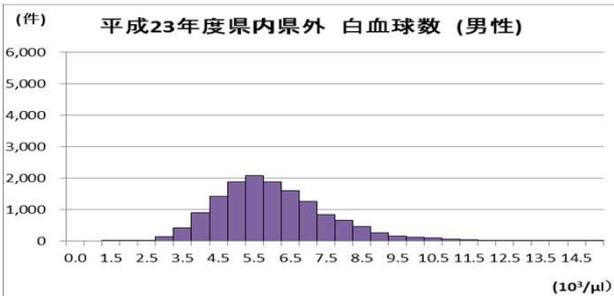
受診者数 19,062人 受診者平均年齢 61.9 歳



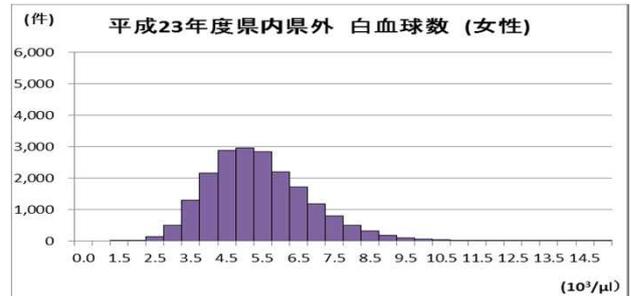
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,147人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,649人 受診者平均年齢 62.9 歳



受診者数 20,209人 受診者平均年齢 61.6 歳

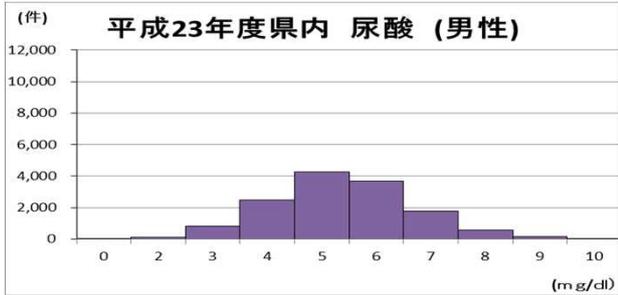
白血球分画について

平成23年度に県内市町村が実施した特定健診・総合健診での上乗せ健診と医大が実施した集団健診を受診した方で40歳以上の方のうち、白血球分画が目視に移行した方は194人。このうち、緊急に医療機関の受診を勧めた方は1人。

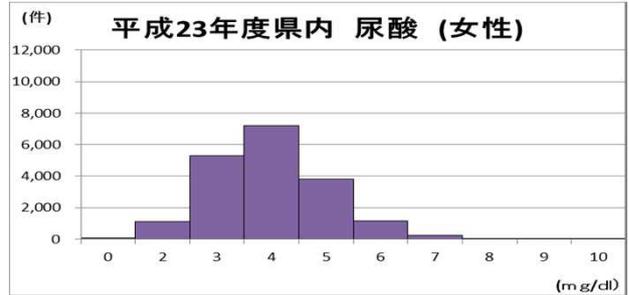
尿酸

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

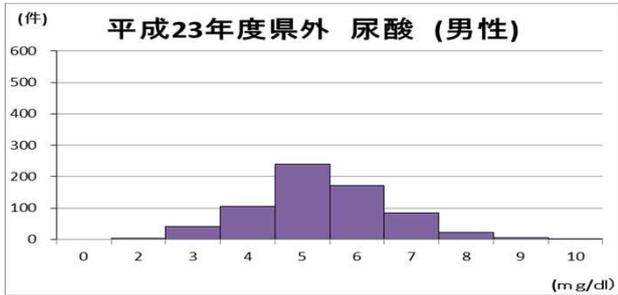
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



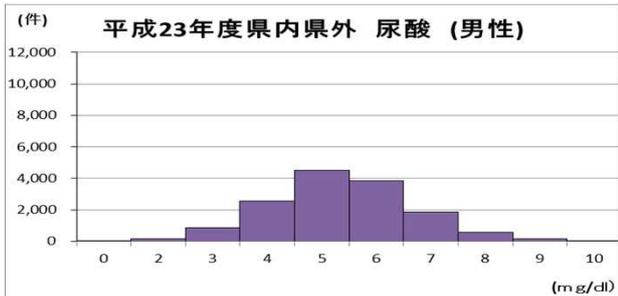
受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



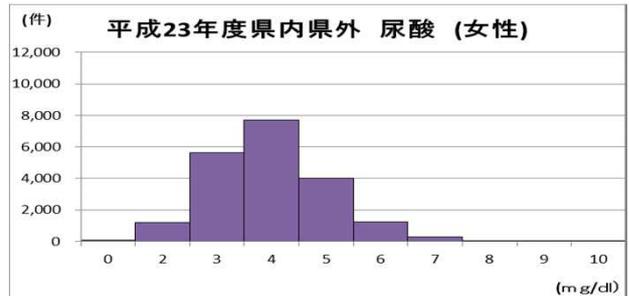
受診者数 682人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,141人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,646人 受診者平均年齢 62.9 歳

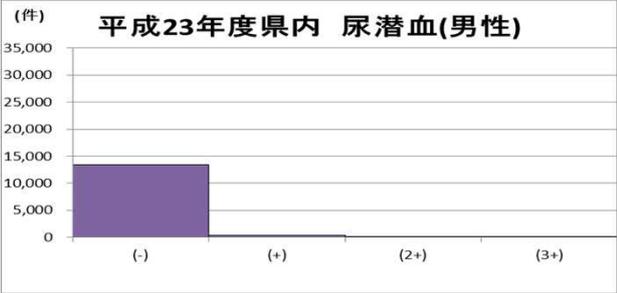


受診者数 20,206人 受診者平均年齢 61.6 歳

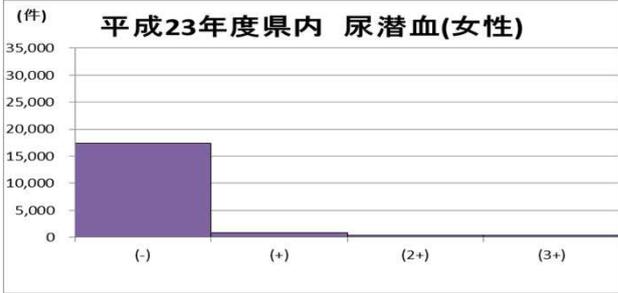
**尿潜血**

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



受診者数 13,950人 受診者平均年齢 63.0 歳

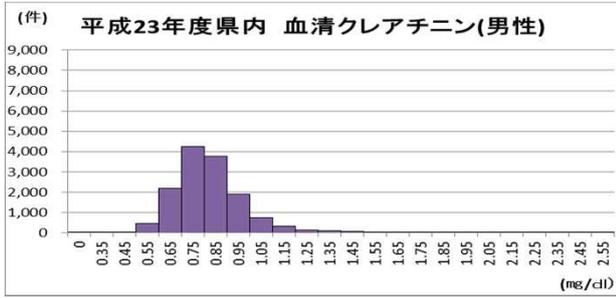


受診者数 18,992人 受診者平均年齢 61.9 歳

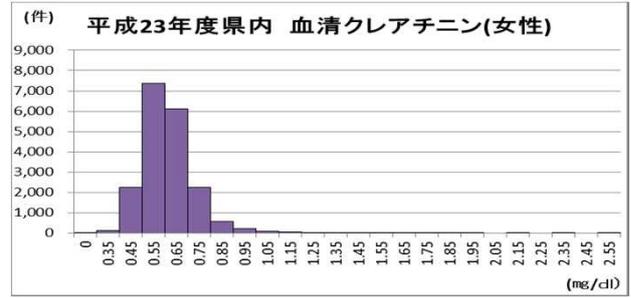
血清クレアチニン

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

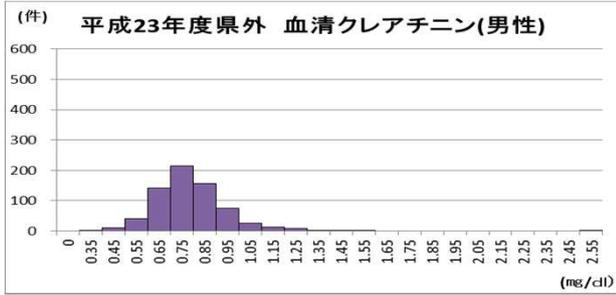
H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



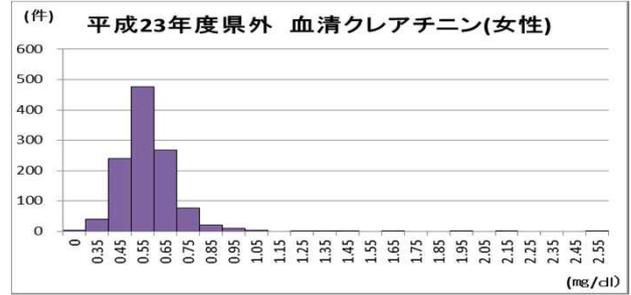
受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



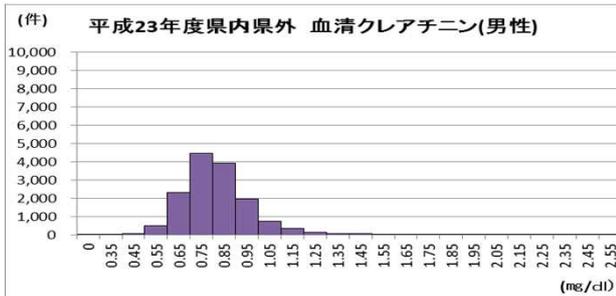
受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



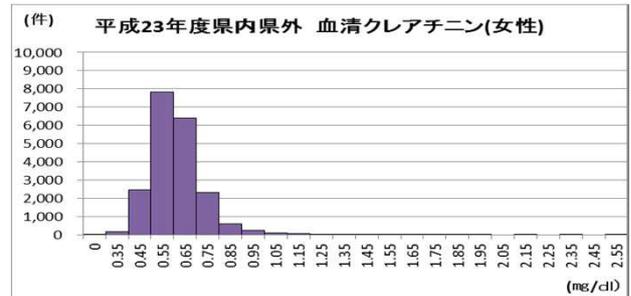
受診者数 686人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 1,146人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,650人 受診者平均年齢 62.9 歳



受診者数 20,211人 受診者平均年齢 61.6 歳

eGFR

H23年度県民健康管理調査「健康診査」受診結果（双葉町・浪江町を除く）

H23年度 県民健康管理調査「健康診査」受診結果（40歳以上）



受診者数 13,964人 受診者平均年齢 63.0 歳



受診者数 19,065人 受診者平均年齢 61.9 歳



受診者数 175人 受診者平均年齢 60.3 歳



受診者数 232人 受診者平均年齢 58.0 歳



受診者数 14,139人 受診者平均年齢 62.9 歳



受診者数 19,297人 受診者平均年齢 61.6 歳

## 平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の 実施状況及び集計結果について

### 1 調査票回答状況及び支援状況

#### (1) 回答状況等

平成24年7月31日現在の回答状況と要支援率

区分	調査対象者数	回答数	回答率	要支援者数※	要支援率
子ども	29,585	18,713	63.3%	1,293	6.9%
一般	180,604	73,316	40.6%	3,445	4.7%
合計	210,189	92,029	43.8%	4,738	5.1%

#### ※ 要支援者

子ども：健康状態が悪く（各区分、問1）、SDQが20点以上に該当する方。

なお、欄外記載より、支援が必要と判断された方も含む。

一般：健康状態が悪く（問1）、K6が20点以上またはPCLが70点以上に  
該当する方。欄外記載から支援が必要と判断された方も含む。

#### (2) 支援状況

##### ① 電話支援状況

#### 【こころのケア】

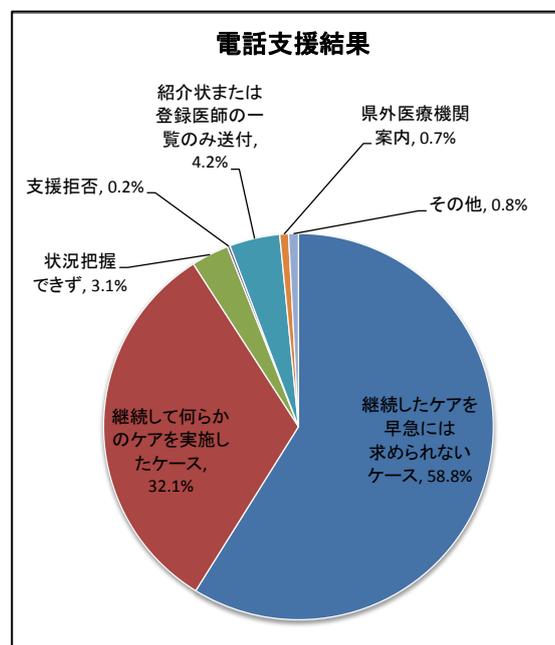
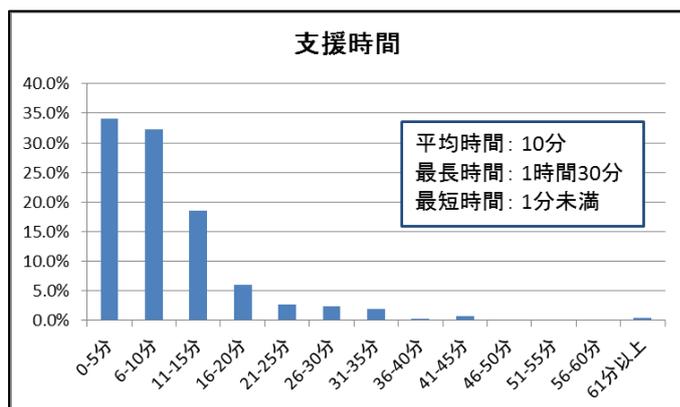
回答内容から支援が必要と思われる方に対し、臨床心理士（3名）等が電話をか  
け、こころの健康に関する問題について、支援を行っている。

支援状況1：上記要支援者に対する支援状況（7月31日現在）

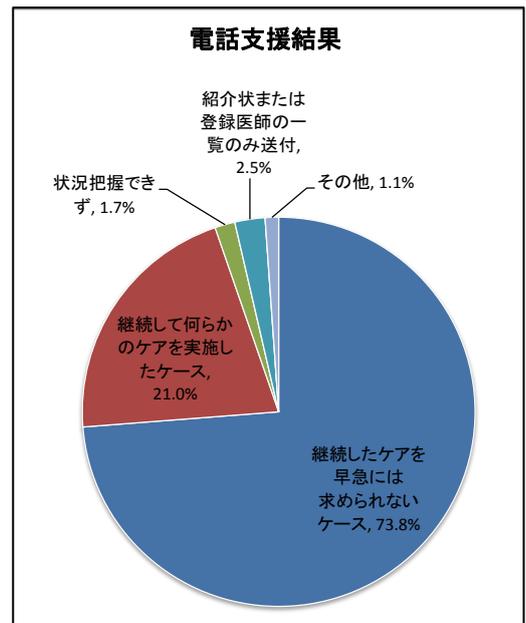
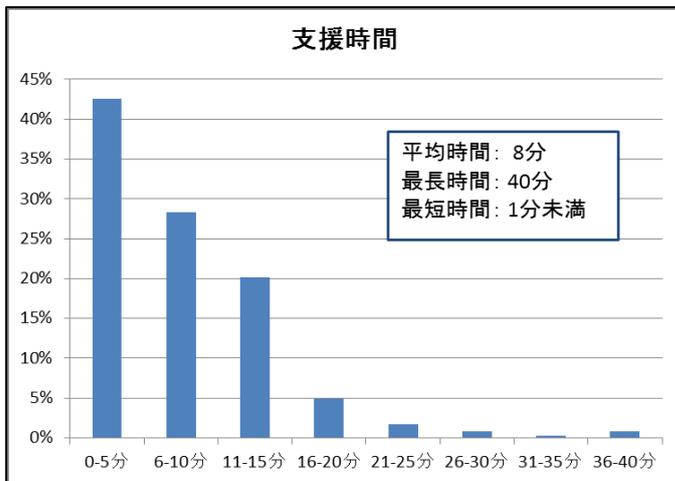
区分	回答数	要支援者数※	要支援率	支援件数	支援済率
子ども	18,713	1,293	6.9%	1,108	85.7%
一般	73,316	3,445	4.7%	2,347	68.1%
合計	92,029	4,738	5.1%	3,455	72.9%

#### (電話支援内容の詳細)

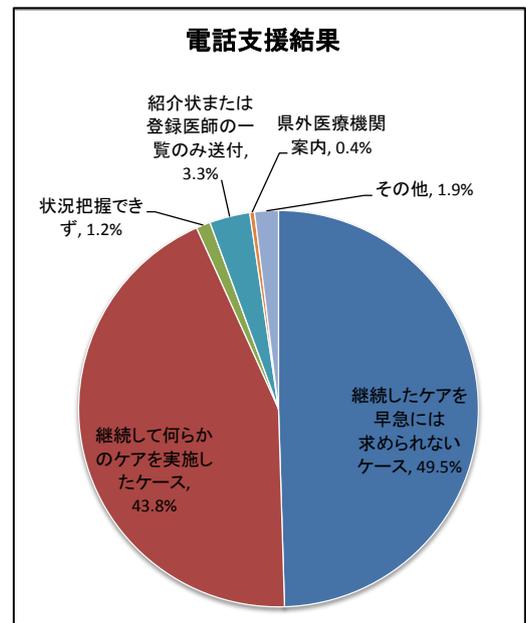
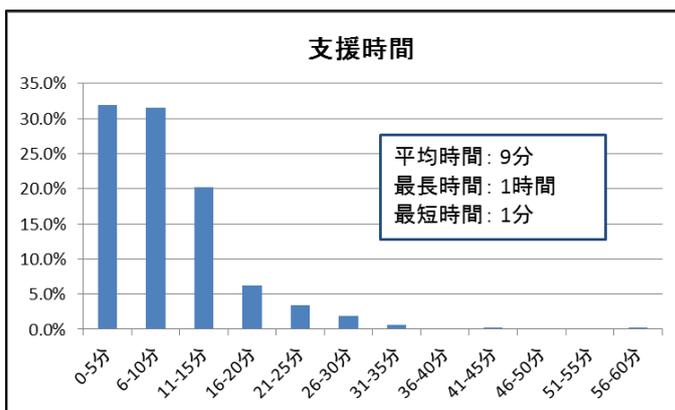
一般：平成7年4月1日以前に生まれた方  
(3月11日時点で高校生以上)



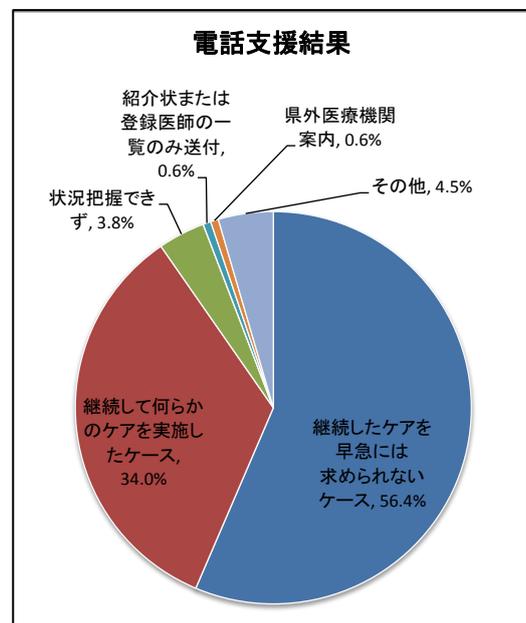
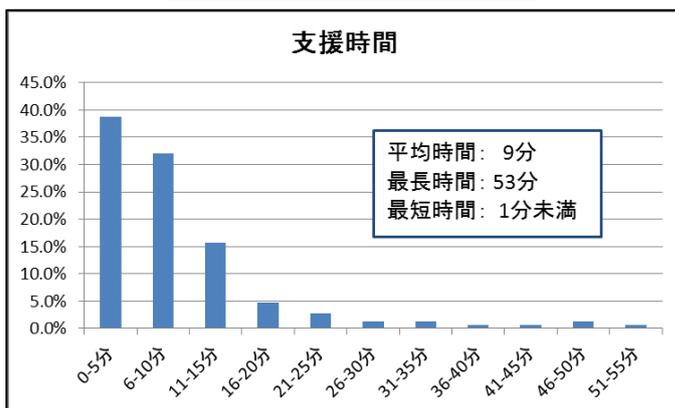
子ども①：平成16年4月2日から  
平成23年3月10日までに生まれた方  
(3月11日時点で就学前乳幼児)



子ども②：平成10年4月2日から  
平成16年4月1日までに生まれた方  
(3月11日時点で小学生)



子ども③：平成7年4月2日から  
平成10年4月1日までに生まれた方  
(3月11日時点で中学生)

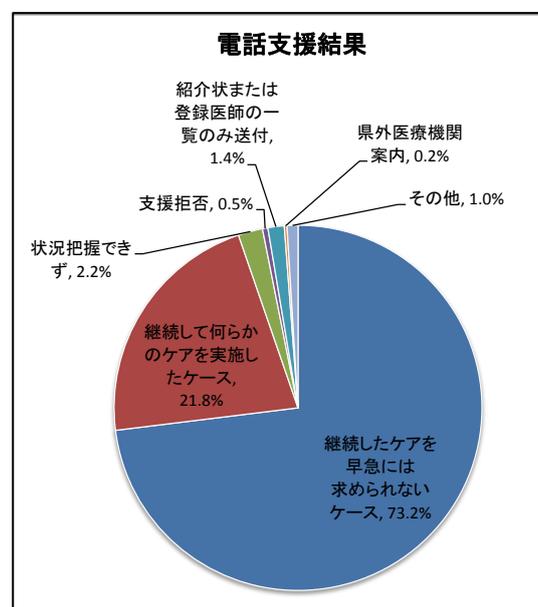
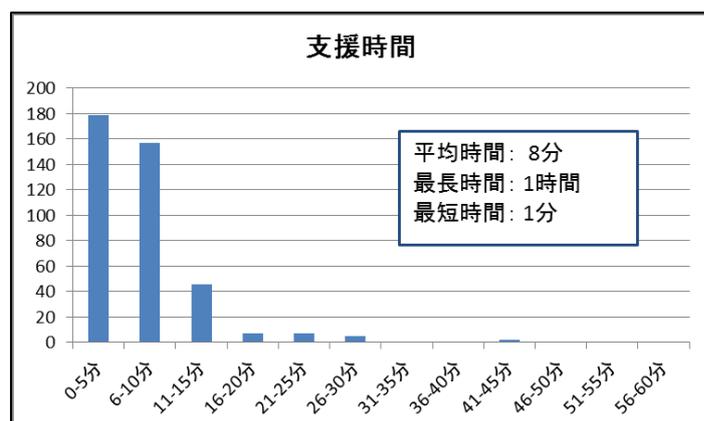


支援状況2：体調が悪く、PCL 65～69に該当する方

(ただし、「支援状況1」における支援対象者は除く。)

区分	回答数	支援対象者	要支援率	支援件数	支援済率
一般	73,316	752	1.0%	418	55.6%

(電話支援内容の詳細)



支援状況3：体調が悪く、SDQ、K6、PCLで先行研究における基準値

(SDQ：16点、K6：13点、PCL：44点)を超える方。

(ただし、「支援状況1」「支援状況2」における支援対象者は除く。)

現在、返信用はがき付きの文書を送付し、現在の健康状態についてお返事をいただいております。電話相談の希望者等に対して電話支援を実施しています。

【生活習慣に関する支援（「一般」のみ対象）】

保健師、看護師（4名）が調査票の内容を下記の基準により確認し、支援が必要と思われる方に対して電話をかけ、生活習慣病予防や、生活支援に関する問題について支援を行っている。

- ア 医学的管理がなされていない方。
- イ 健康状態が悪く、睡眠に問題を抱えている方。
- ウ 震災後、喫煙量・飲酒量が著しく増加している方。
- エ 震災後悪化した自覚症状がある方。など。

7月31日時点の支援状況：

区分	支援対象者	支援件数	支援済率
一般	3,327	1,327	39.9%

※ 支援対象者のうち、電話番号の記載がない方（671件）を除くと、50.0%。

※ 生活習慣に関する支援の対象者全員に対し、生活習慣病予防等に関する情報提供パンフレットを送付（7月末発送）。

## ② 主な支援内容

＜県内に避難されている方＞

### ケース1（登録医師紹介例）

周囲にうまく相談ができずに、状況が悪化していたため、こころのケア登録医師への受診を促し、紹介状を送付した。その結果、登録医師を受診され、登録医師から報告書を受領した。

### ケース2（相談窓口案内例）

生活上の問題や様々なトラブルを抱え、どこにも相談できずにいたことがきっかけで、精神的にも健康状態が悪い状態であった。話を傾聴すると共に、必要な相談窓口を案内する。「それまで家族以外に相談できる場所がなかった。話ができ良かった。また何かあった時には相談させてほしい。」と話される。

### ケース3（市町村等との連携例）

仮設住宅に家族と3人暮らし。本人は引きこもり状態で、家族とのコミュニケーションも希薄であると、母親から聞き取り。母親が訪問支援を望まれたため、避難前にお住まいだった市町村へ訪問支援を依頼した。

＜県外に避難されている方＞

### ケース4（相談窓口案内例）

支援対象者となった子どもの保護者へ電話支援を実施。震災後に発生した問題が改善されておらず、相談もできずにいた。保護者から許可を得た上で、お住まいの県の精神保健福祉センターと連絡を取ると同時に、必要な相談窓口を案内した。

### ケース5（市町村等との連携例）

借り上げ住宅で両親と3人暮らし。身体的な問題を数多く持たれており、将来に希望がない、という話を繰り返される。今後の生活支援のため、避難前にお住まいだった市町村の保健師へ情報提供することへの承諾を得て、当該市町村へ訪問支援を依頼した。

## 2 平成23年度調査の集計 暫定値（一部の抜粋）のまとめ

- 子どもの情緒と行動に関するアンケート（SDQ）について、年齢が低くなるほど、基準点以上（16点以上）の割合が高くなる傾向がみられる。また小学生以下では男子の方、中学生以上では女子の方が基準点以上の割合が高い傾向がみられる。
- 全般的な精神健康状態（K6）、トラウマ反応（PCL）について、年齢が高くなるほど、基準点以上（K6：13点以上、PCL：44点以上）の割合が高くなる傾向がみられる。また男性よりも女性の方で基準点以上の割合が高い傾向がみられる。

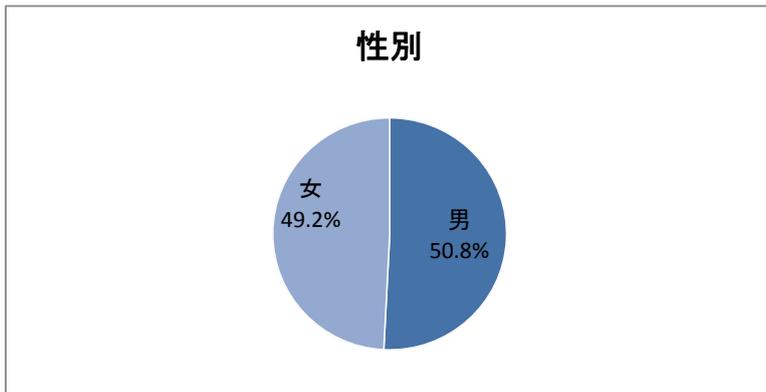
## 平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用①)」の集計 暫定値 (一部の抜粋)

※平成24年1月20日から平成24年6月30日までに回答し、平成24年8月15日までにエントリー入力を終了したデータ7,833件。  
 ※各項目に欠損値があるため、合計がエントリー入力した件数にならない場合があります。  
 ※端数処理のため合計が100%にならない場合があります。  
 ※この集計の数値は暫定値であるため、今後報告する数値と差を生じる可能性があります。

### 【共通】

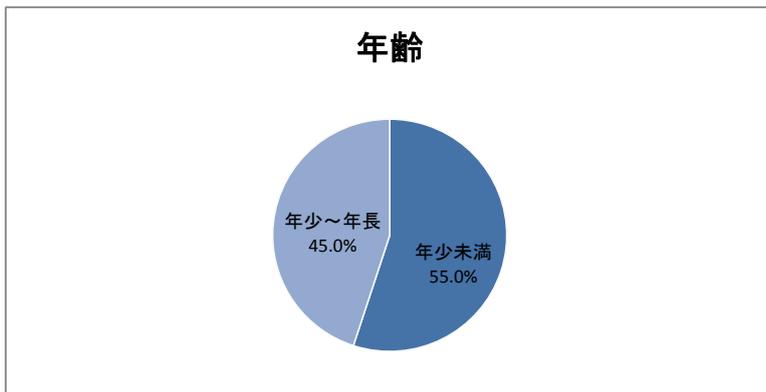
#### (1) 基本項目

##### ○性別



男	3,967	50.8%
女	3,840	49.2%
計	7,807	

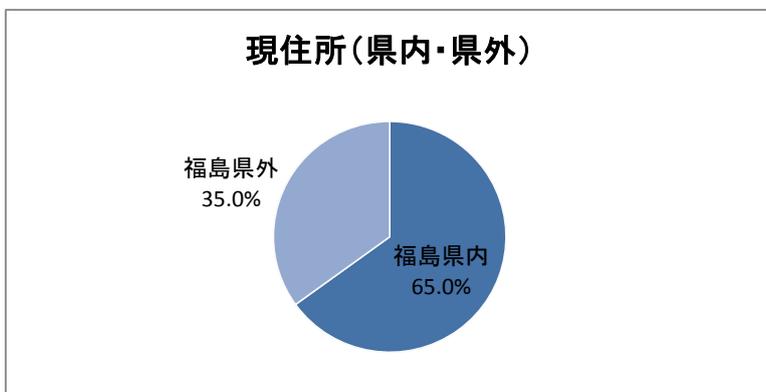
##### ○年齢 ※平成23年3月11日現在



年少未満 (H19.4.2～H23.3.10生)	4,310	55.0%
年少～年長 (H16.4.2～H19.4.1生)	3,523	45.0%
計	7,833	

##### ○年齢(平均値) 3.5歳

##### ○現住所(県内・県外)

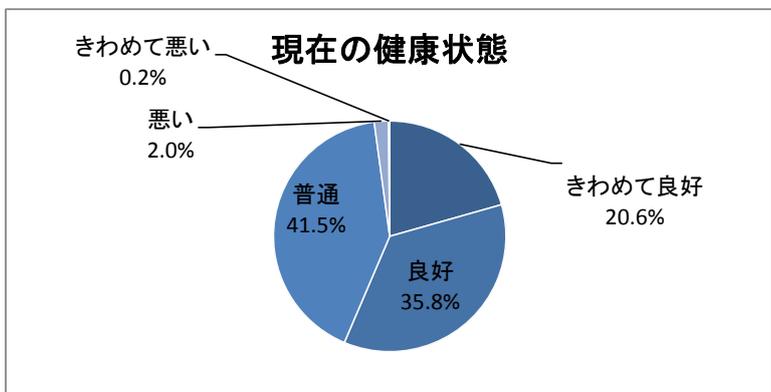


福島県内	5,090	65.0%
福島県外	2,738	35.0%
計	7,828	

(2) 震災の経験(複数回答)

地震	7,772
津波	676
原子力発電所事故	2,642
いずれもなし	27

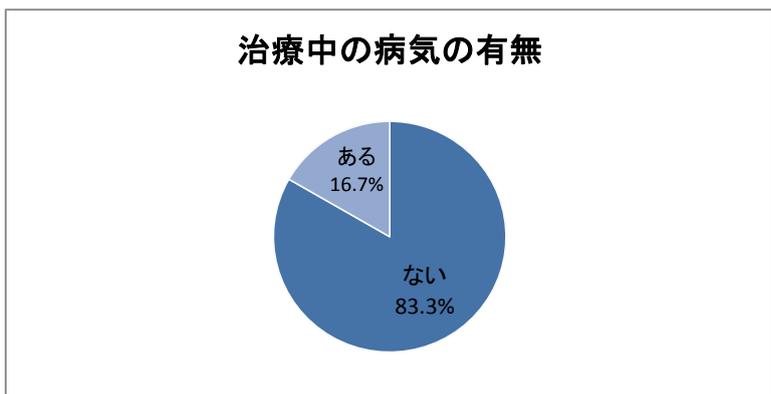
(3) 現在の健康状態



きわめて良好	1,598	20.6%
良好	2,780	35.8%
普通	3,221	41.5%
悪い	153	2.0%
きわめて悪い	13	0.2%
計	7,765	

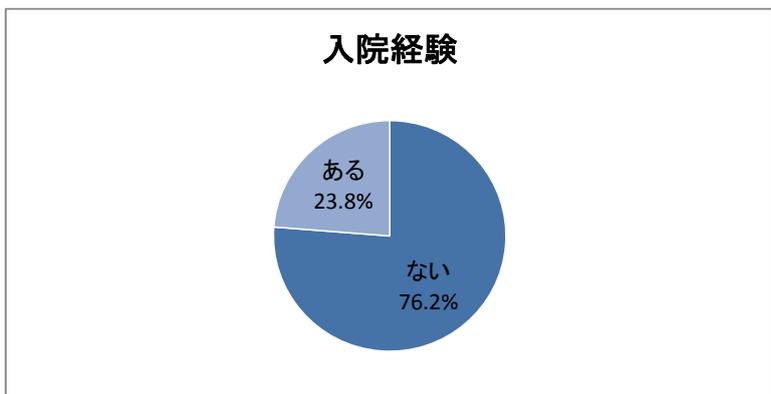
【子ども①】

(1) 治療中の病気の有無



ない	6,460	83.3%
ある	1,295	16.7%
計	7,755	

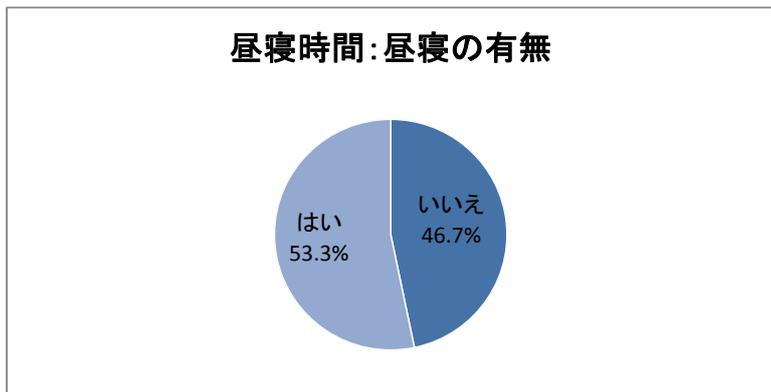
(2) 入院経験



ない	5,924	76.2%
ある	1,846	23.8%
計	7,770	

(3)睡眠時間:平均睡眠時間 9.7時間

(4)昼寝時間  
○昼寝の有無

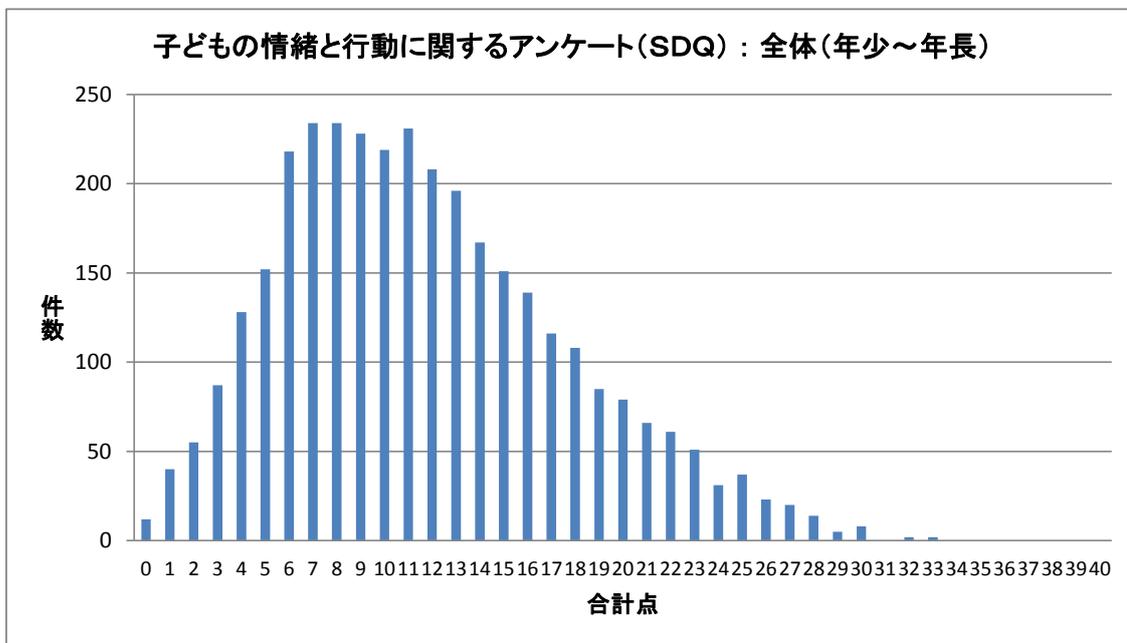


いいえ	3,633
はい	4,141
計	7,774

46.7%  
53.3%

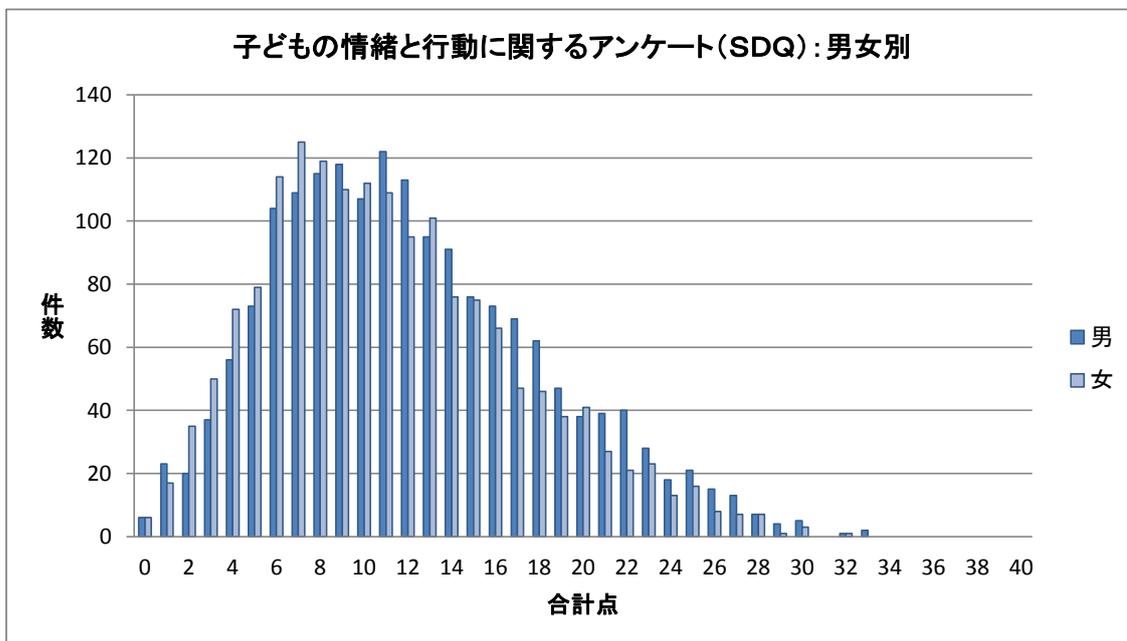
○平均昼寝時間 100.4分

(5)子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ) ※保護者回答



・全体(年少～年長)

有効回答数	3,407
16点以上	847 24.9%
20点以上	399 11.7%



・男

有効回答数	1,747
16点以上	482 27.6%
20点以上	231 13.2%

・女

有効回答数	1,660
16点以上	365 22.0%
20点以上	168 10.1%

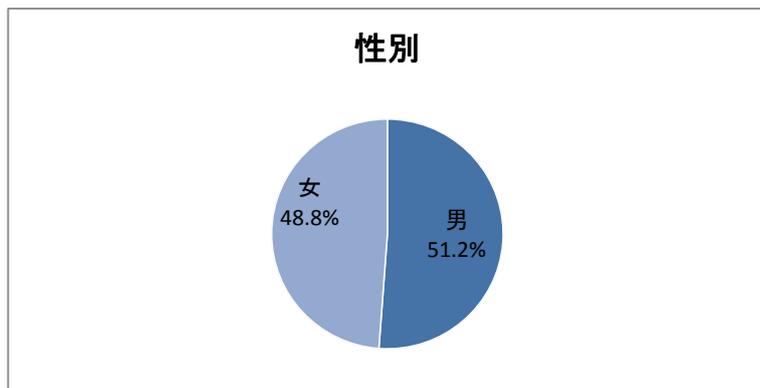
## 平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用②)」の集計 暫定値 (一部の抜粋)

※平成24年1月25日から平成24年6月30日までに回答し、平成24年8月15日までにエントリー入力を終了したデータ7,553件。  
 ※各項目に欠損値があるため、合計がエントリー入力した件数にならない場合があります。  
 ※端数処理のため合計が100%にならない場合があります。  
 ※この集計の数値は暫定値であるため、今後報告する数値と差を生じる可能性があります。

### 【共通】

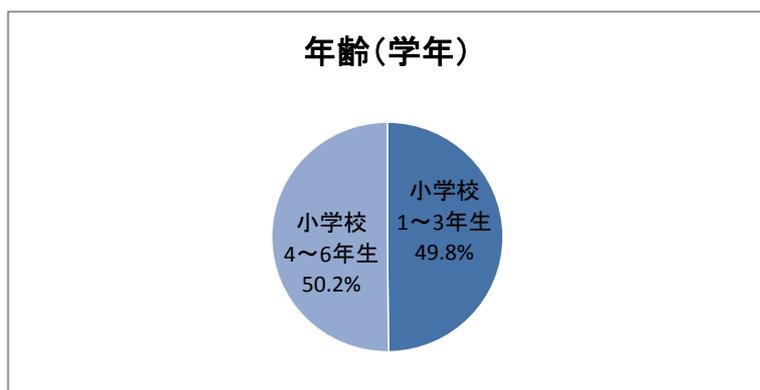
#### (1) 基本項目

##### ○性別



男	3,843	51.2%
女	3,667	48.8%
計	7,510	

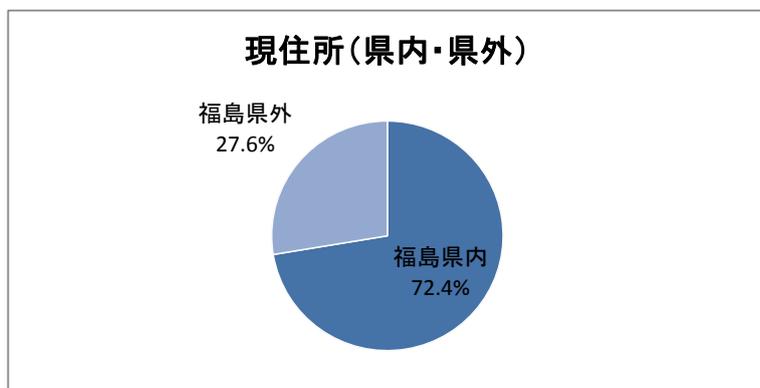
##### ○年齢(学年) ※平成23年3月11日現在



小学校1～3年生 (H13.4.2～H16.4.1生)	3,765	49.8%
小学校4～6年生 (H10.4.2～H13.4.1生)	3,788	50.2%
計	7,553	

##### ○年齢(平均値) 9.5歳

##### ○現住所(県内・県外)

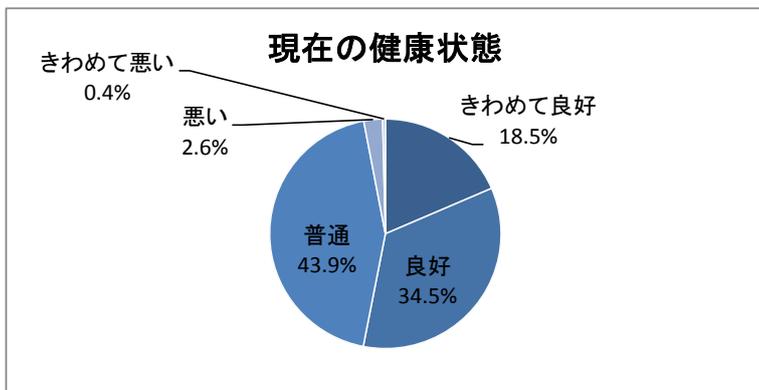


福島県内	5,466	72.4%
福島県外	2,084	27.6%
計	7,550	

(2) 震災の経験(複数回答)

地震	7,474
津波	889
原子力発電所事故	2,996
いずれもなし	26

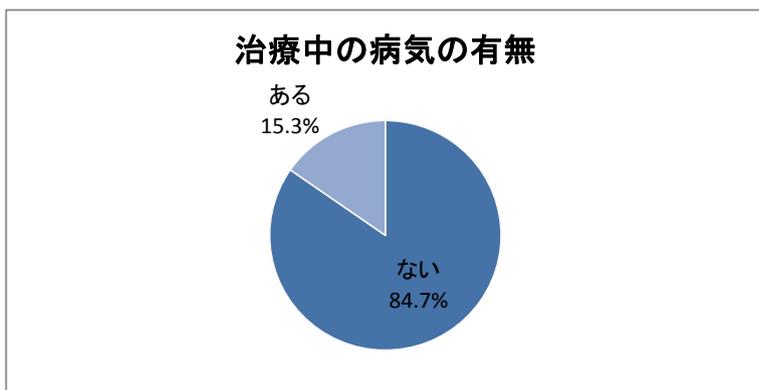
(3) 現在の健康状態



きわめて良好	1,383	18.5%
良好	2,579	34.5%
普通	3,280	43.9%
悪い	196	2.6%
きわめて悪い	28	0.4%
計	7,466	

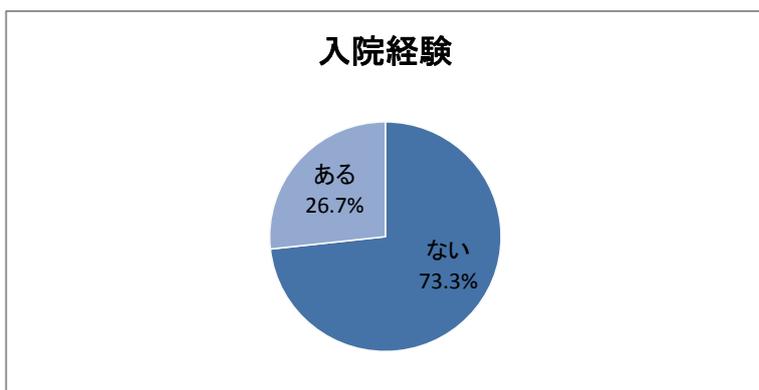
【子ども②】

(1) 治療中の病気の有無



ない	6,317	84.7%
ある	1,145	15.3%
計	7,462	

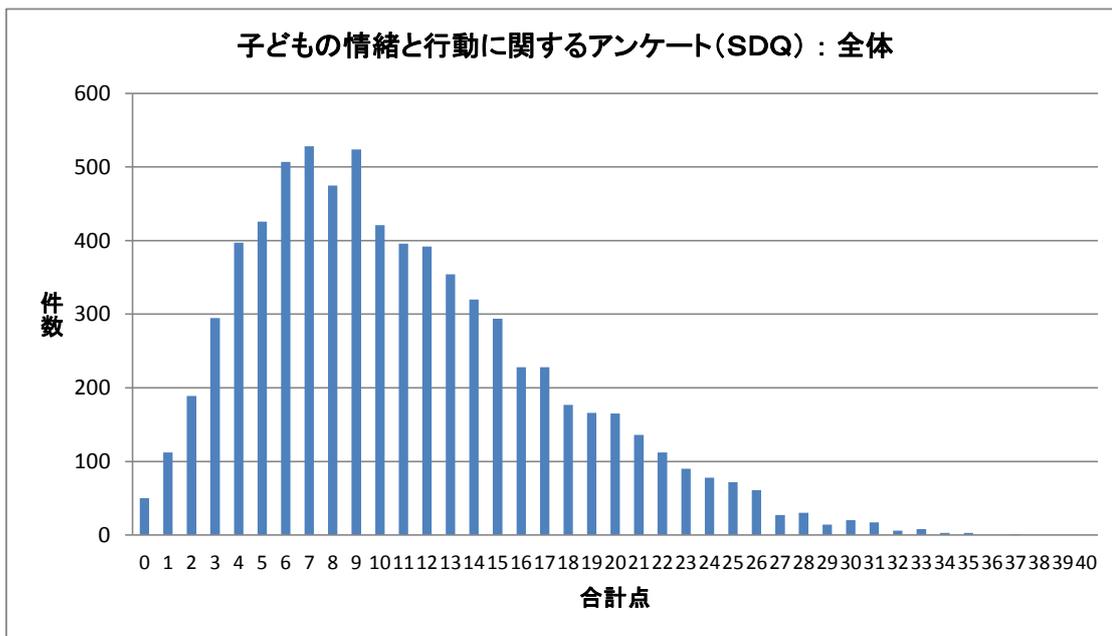
(2) 入院経験



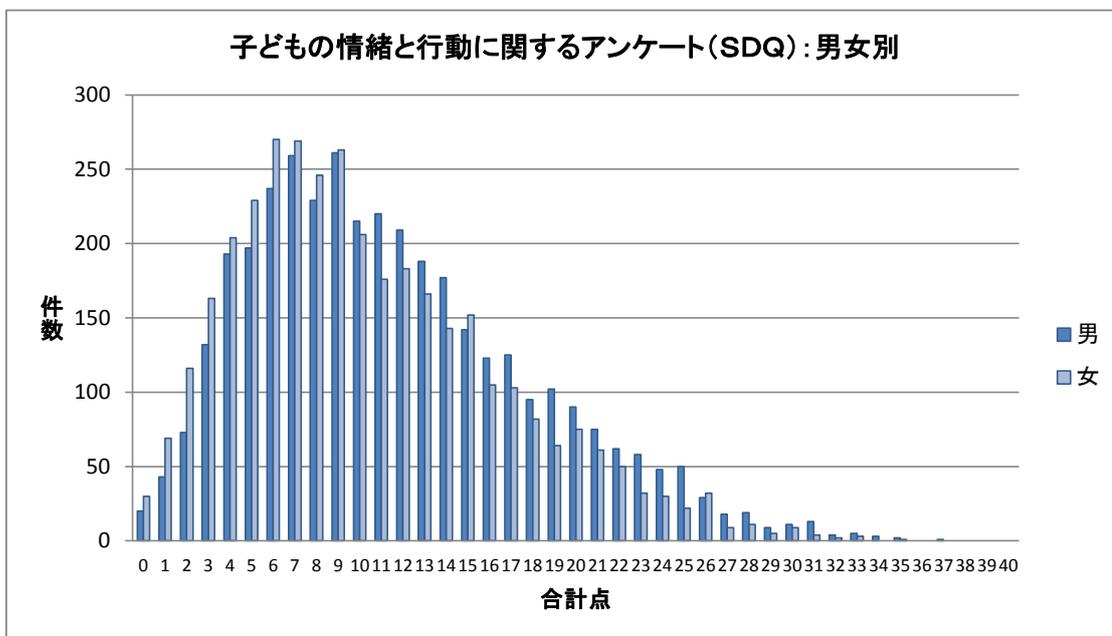
ない	5,473	73.3%
ある	1,996	26.7%
計	7,469	

(3) 睡眠時間: 平均睡眠時間 8.7時間

(4) 子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ) ※保護者回答

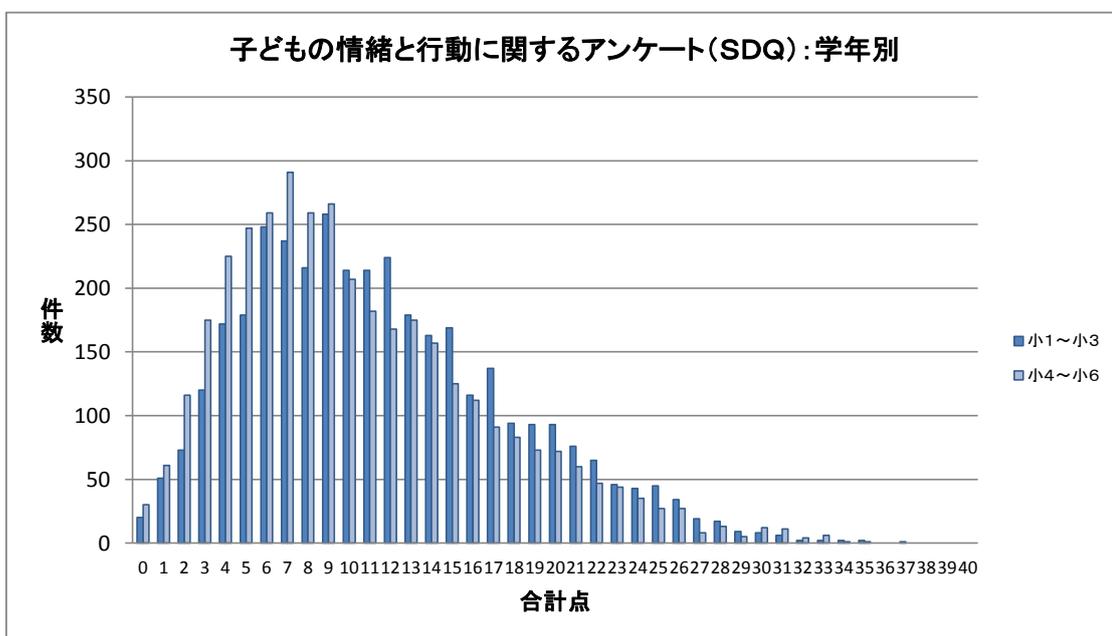


・全体	
有効回答数	7,322
16点以上	1,642 22.4%
20点以上	843 11.5%



・男	
有効回答数	3,737
16点以上	942 25.2%
20点以上	497 13.3%

・女	
有効回答数	3,585
16点以上	700 19.5%
20点以上	346 9.7%



・小1～小3	
有効回答数	3,647
16点以上	910 25.0%
20点以上	470 12.9%

・小4～小6	
有効回答数	3,675
16点以上	732 19.9%
20点以上	373 10.1%

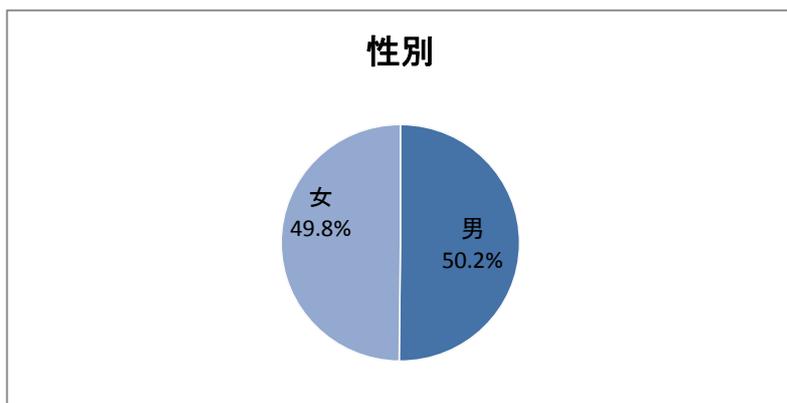
## 平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用③)」の集計 暫定値 (一部の抜粋)

※平成24年1月27日から平成24年6月30日までに回答し、平成24年8月15日までにエントリー入力を終了したデータ3,396件。  
 ※各項目に欠損値があるため、合計がエントリー入力した件数にならない場合があります。  
 ※端数処理のため合計が100%にならない場合があります。  
 ※この集計の数値は暫定値であるため、今後報告する数値と差を生じる可能性があります。

### 【共通】

#### (1) 基本項目

##### ○性別



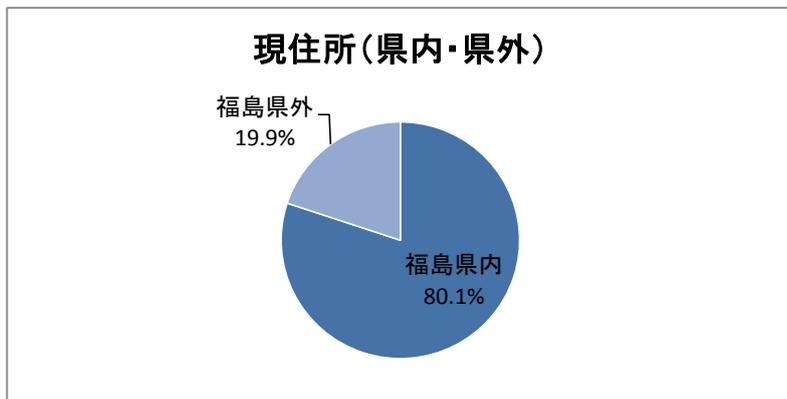
男	1,690	50.2%
女	1,679	49.8%
計	3,369	

##### ○年齢(学年) ※平成23年3月11日現在

中学生(H7.4.2~H10.4.1生)	3,396
----------------------	-------

##### ○年齢(平均値) 13.9歳

##### ○現住所(県内・県外)

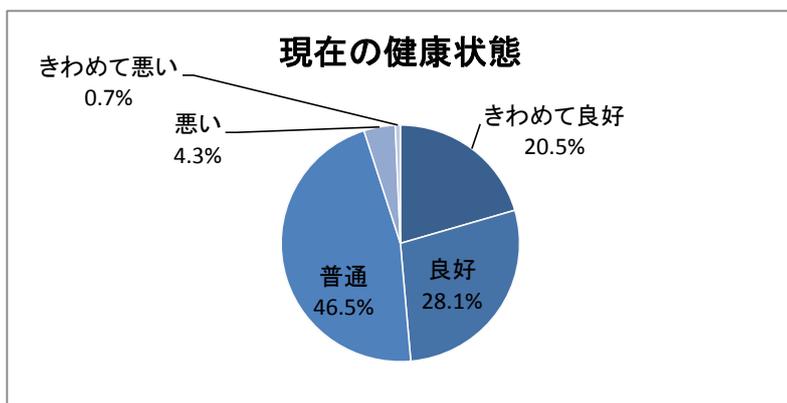


福島県内	2,717	80.1%
福島県外	676	19.9%
計	3,393	

#### (2) 震災の経験(複数回答)

地震	3,139
津波	407
原子力発電所事故	1,375
いずれもなし	14

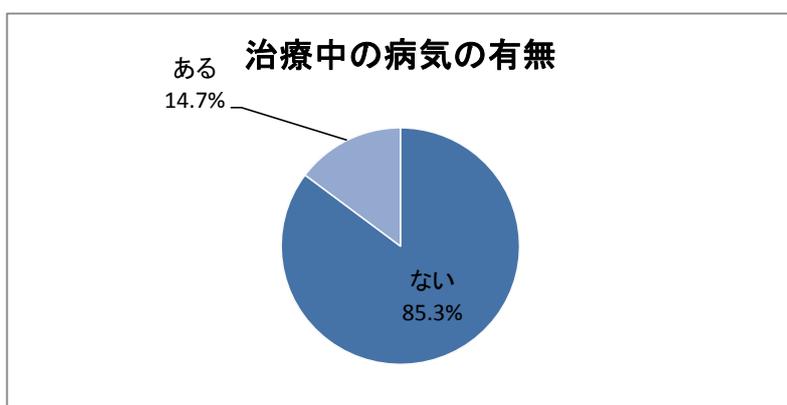
(3)現在の健康状態



きわめて良好	684	20.5%
良好	939	28.1%
普通	1,551	46.5%
悪い	142	4.3%
きわめて悪い	23	0.7%
計	3,339	

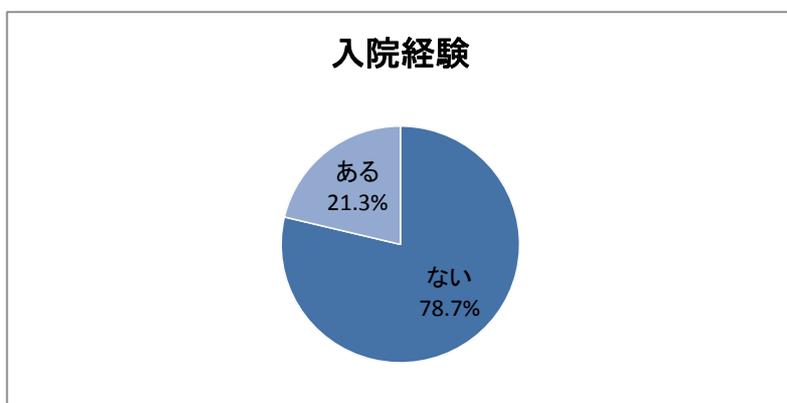
【子ども③】

(1)治療中の病気の有無



ない	2,839	85.3%
ある	491	14.7%
計	3,330	

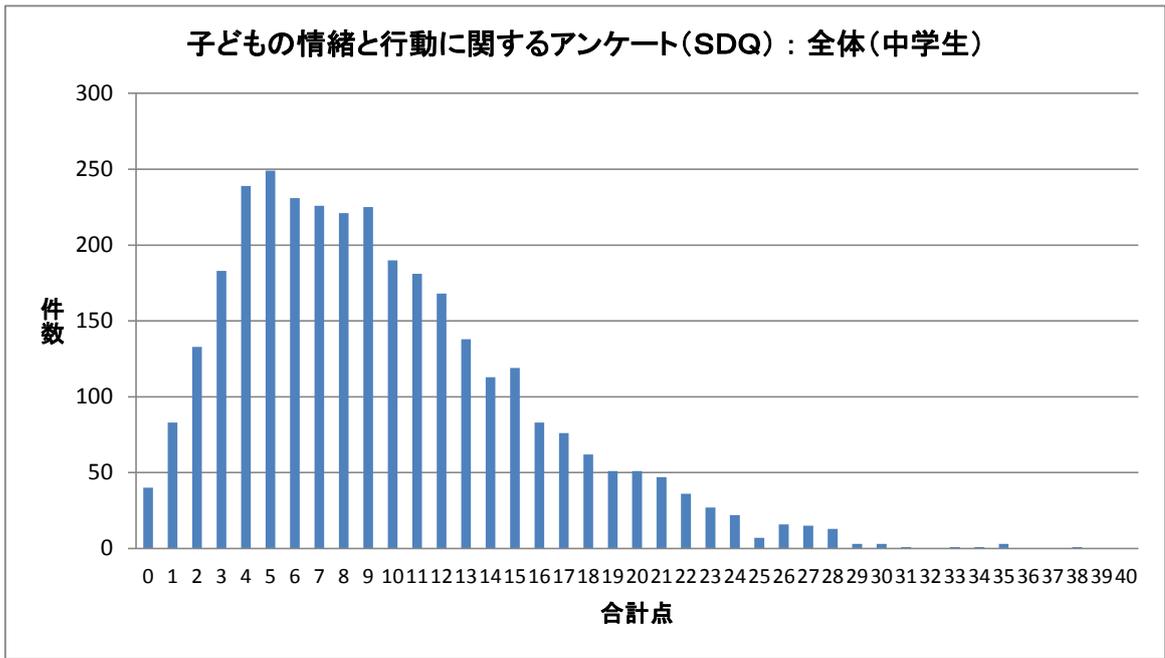
(2)入院経験



ない	2,616	78.7%
ある	707	21.3%
計	3,323	

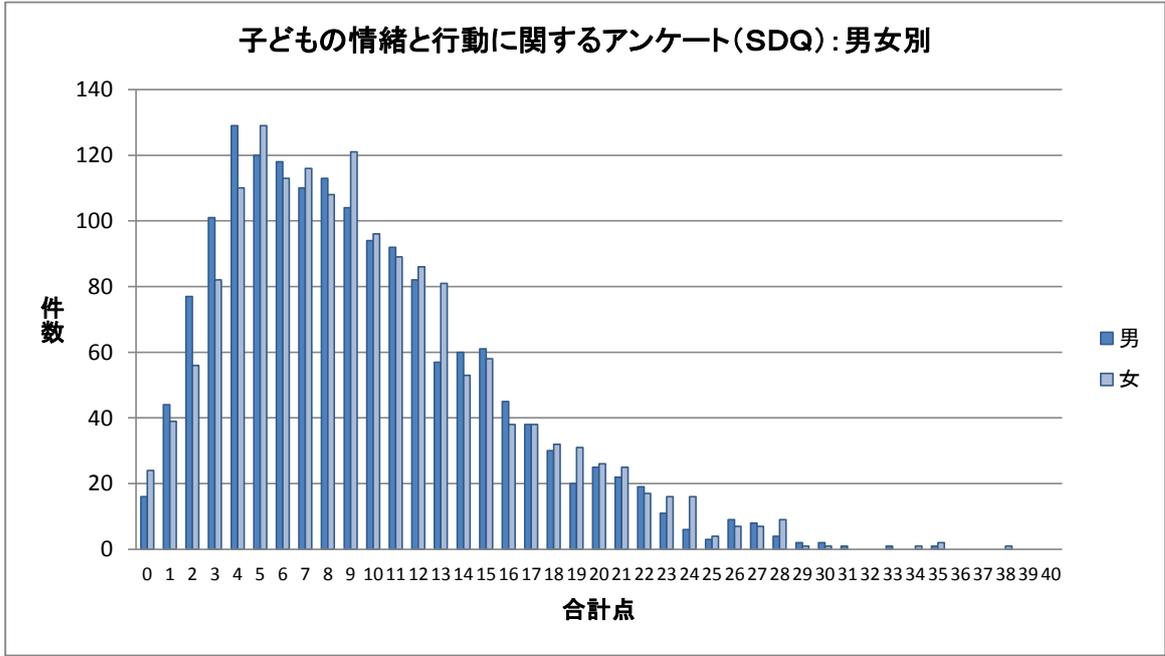
(3)睡眠時間:平均睡眠時間 6.8時間

(4) 子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ) ※保護者回答



・全体(中学生)

有効回答数	3,258
16点以上	519 15.9%
20点以上	247 7.6%



・男

有効回答数	1,625
16点以上	247 15.2%
20点以上	114 7.0%

・女

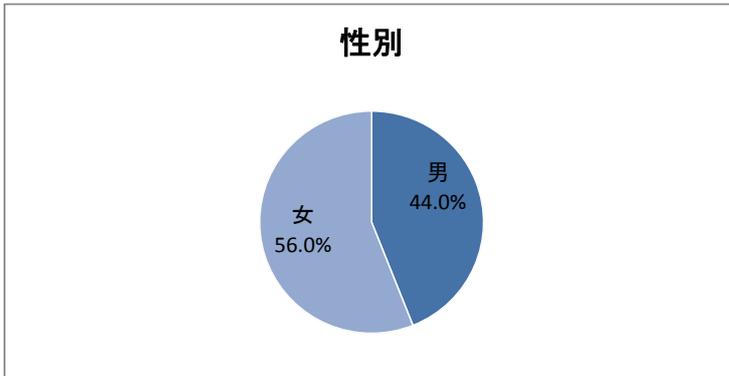
有効回答数	1,633
16点以上	272 16.7%
20点以上	133 8.1%

## 平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査(一般)」の集計 暫定値 (一部の抜粋)

※平成24年1月30日から平成24年6月30日までに回答し、平成24年8月15日までにエントリー入力を終了したデータ73,051件。  
 ※各項目に欠損値があるため、合計がエントリー入力した件数にならない場合があります。  
 ※端数処理のため合計が100%にならない場合があります。  
 ※この集計の数値は暫定値であるため、今後報告する数値と差を生じる可能性があります。

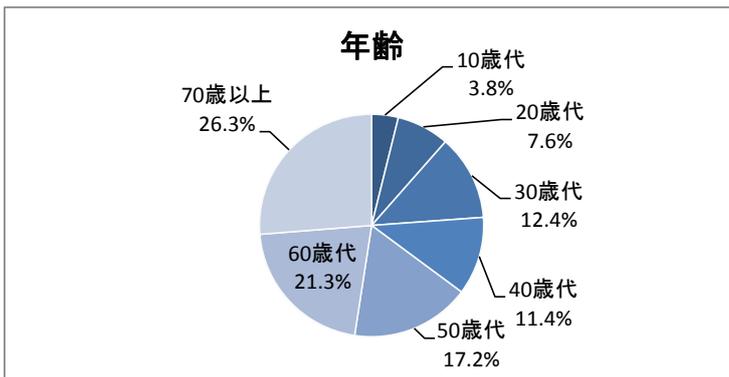
### 【共通】

- (1) 基本項目  
 ○性別



男	30,804	44.0%
女	39,235	56.0%
計	70,039	

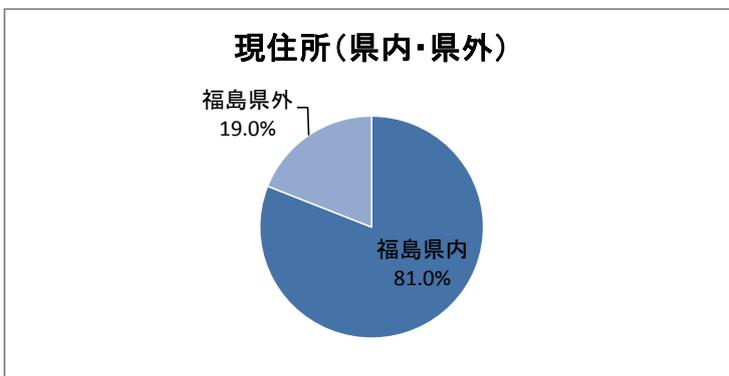
- 年齢 ※平成23年3月11日現在



10歳代	2,806	3.8%
20歳代	5,549	7.6%
30歳代	9,055	12.4%
40歳代	8,301	11.4%
50歳代	12,581	17.2%
60歳代	15,560	21.3%
70歳以上	19,187	26.3%
計	73,039	

- 年齢(平均値) 55.5歳

- 現住所(県内・県外)

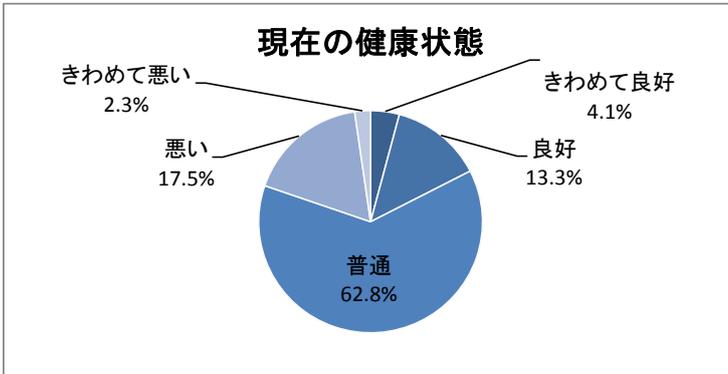


福島県内	59,121	81.0%
福島県外	13,858	19.0%
計	72,979	

(2) 震災の経験(複数回答)

地震	66,575
津波	14,033
原子力発電所事故	36,612
いずれもなし	1,043

(3) 現在の健康状態

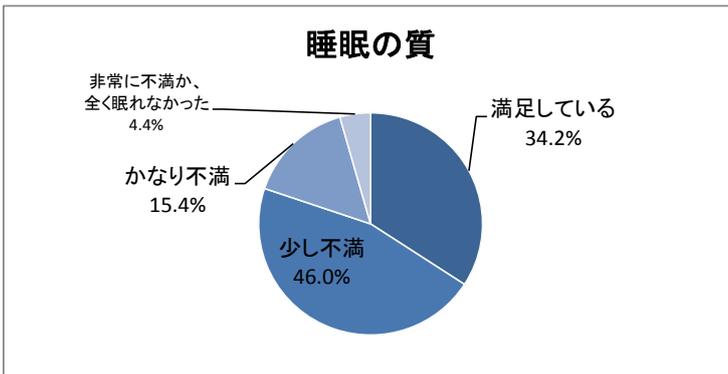


きわめて良好	2,834	4.1%
良好	9,108	13.3%
普通	42,937	62.8%
悪い	11,933	17.5%
きわめて悪い	1,563	2.3%
計	68,375	

【一般】

(1) 睡眠について

○睡眠の質



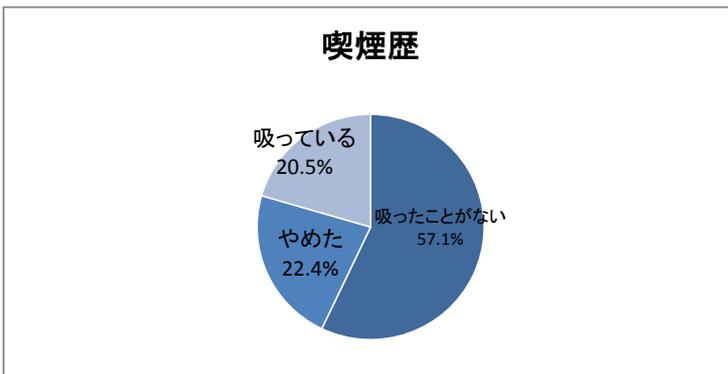
満足している	19,240	34.2%
少し不満	25,905	46.0%
かなり不満	8,674	15.4%
非常に不満か、全く眠れなかった	2,495	4.4%
計	56,314	

○睡眠の問題(複数回答)

睡眠途中で目が覚める	41,762
日中の眠気	32,441
寝付くまでの時間がかかる	29,046
総睡眠時間の不足	24,847
早く目覚め、眠れない	24,583
身体的、精神的活動の低下	21,667
日中の気分がめいる	19,588

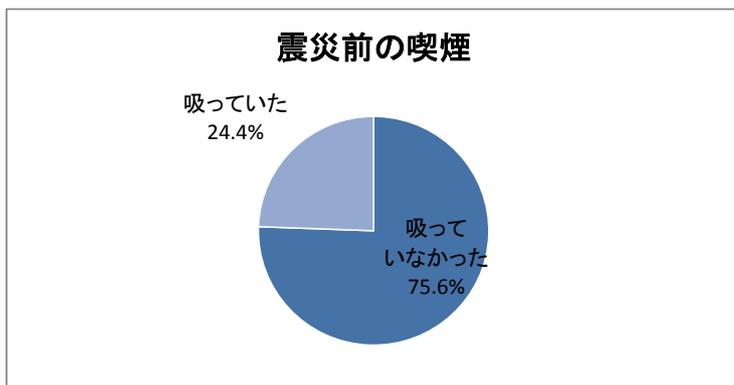
(2) 喫煙について

○喫煙歴



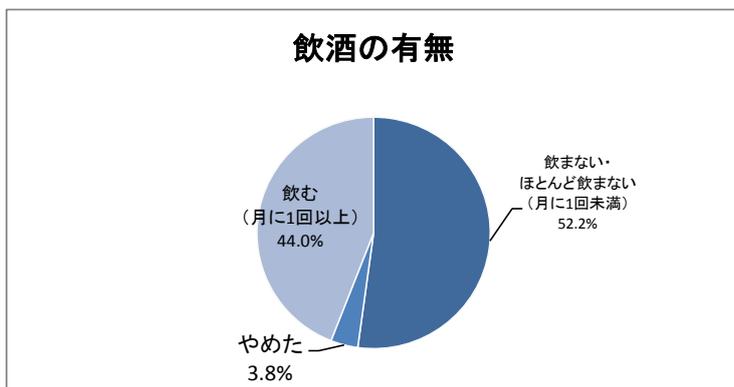
吸ったことがない	38,604	57.1%
やめた	15,155	22.4%
吸っている	13,877	20.5%
計	67,636	

○震災前の喫煙



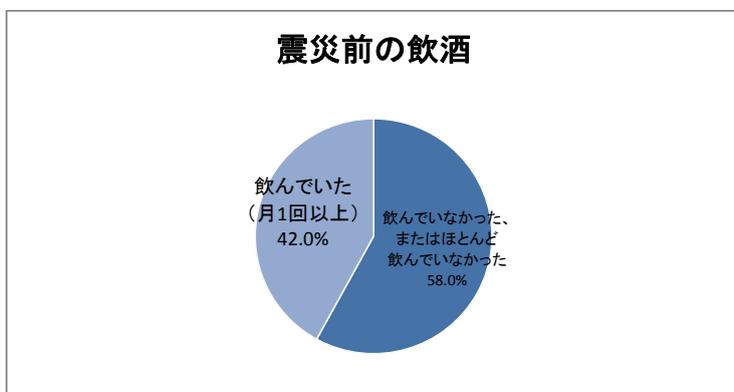
吸ってなかった	48,421	75.6%
吸っていた	15,649	24.4%
計	64,070	

(3) 飲酒について  
○飲酒の有無



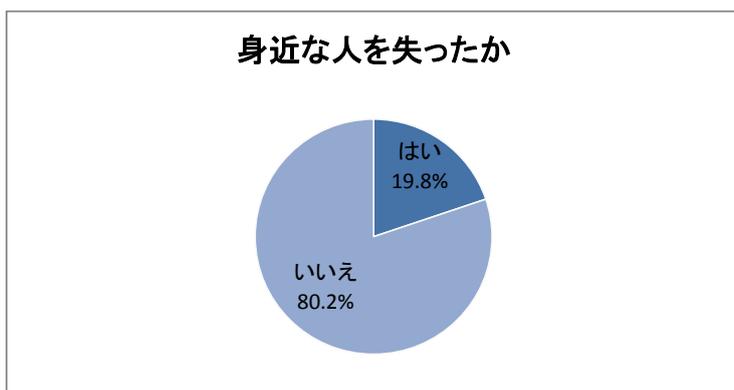
飲まない・ほとんど飲まない(月に1回未満)	35,638	52.2%
やめた	2,580	3.8%
飲む(月に1回以上)	30,086	44.0%
計	68,304	

○震災前の飲酒



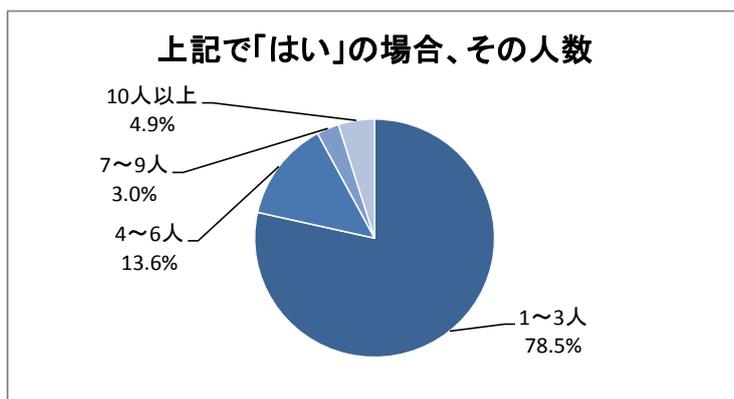
飲んでいなかった、またはほとんど飲んでいなかった	38,077	58.0%
飲んでいた(月1回以上)	27,577	42.0%
計	65,654	

(4) 身近な人の死亡  
○身近な人を失ったか



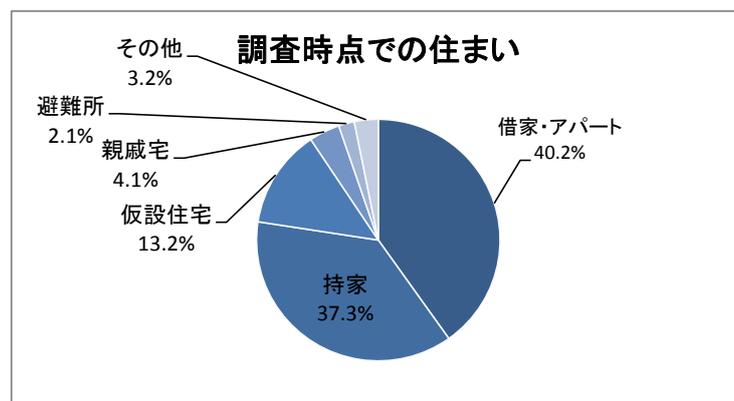
はい	13,398	19.8%
いいえ	54,173	80.2%
計	67,571	

○上記で「はい」の場合、その人数



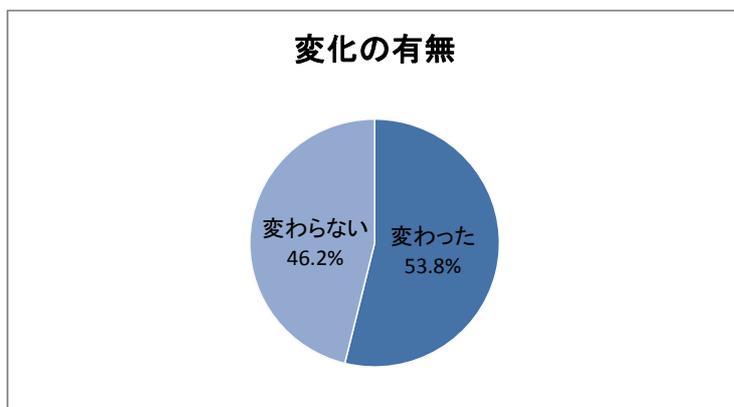
1～3人	9,773	78.5%
4～6人	1,698	13.6%
7～9人	375	3.0%
10人以上	606	4.9%
計	12,452	

(5)住まいの状況  
○調査時点での住まい



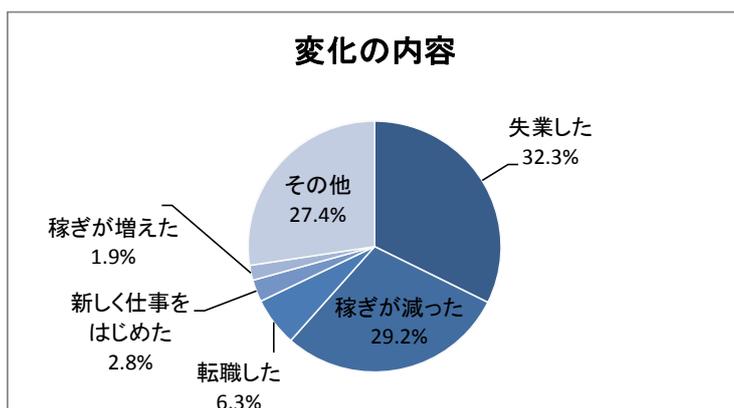
借家・アパート	11,376	40.2%
持家	10,557	37.3%
仮設住宅	3,746	13.2%
親戚宅	1,157	4.1%
避難所	593	2.1%
その他	898	3.2%
計	28,327	

(6)仕事の状況の変化  
○変化の有無



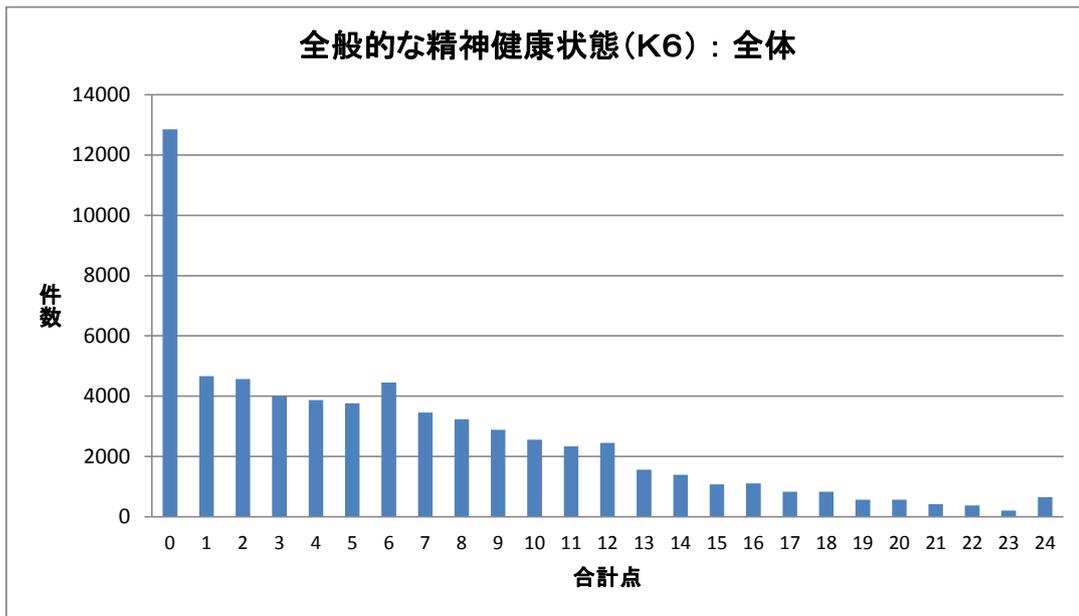
変わった	34,768	53.8%
変わらない	29,808	46.2%
計	64,576	

○変化の内容



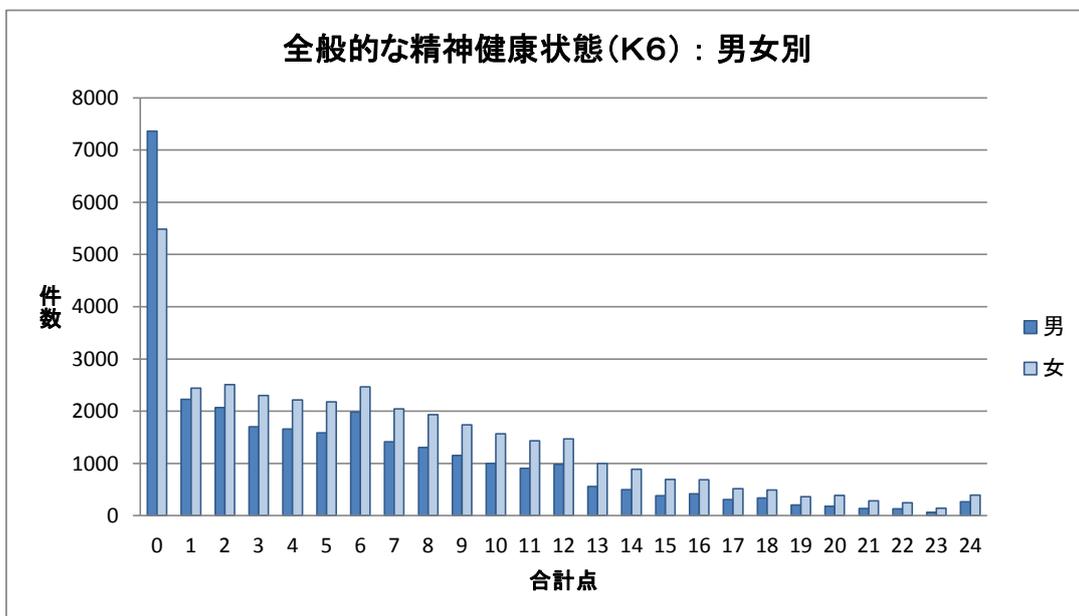
失業した	13,620	32.3%
稼ぎが減った	12,298	29.2%
転職した	2,652	6.3%
新しく仕事を始めた	1,196	2.8%
稼ぎが増えた	811	1.9%
その他	11,541	27.4%
計	42,118	

(7) 全般的な精神健康状態(K6)



・全体

有効回答数	64,679
13点以上	9,575 14.8%
20点以上	2,225 3.4%

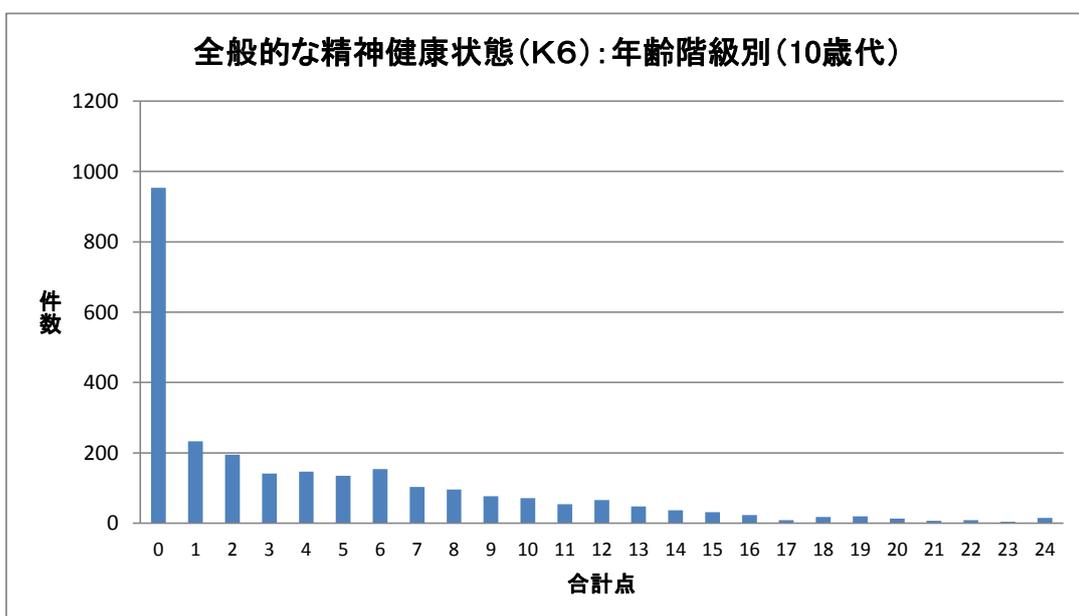


・男

有効回答数	28,823
13点以上	3,485 12.1%
20点以上	775 2.7%

・女

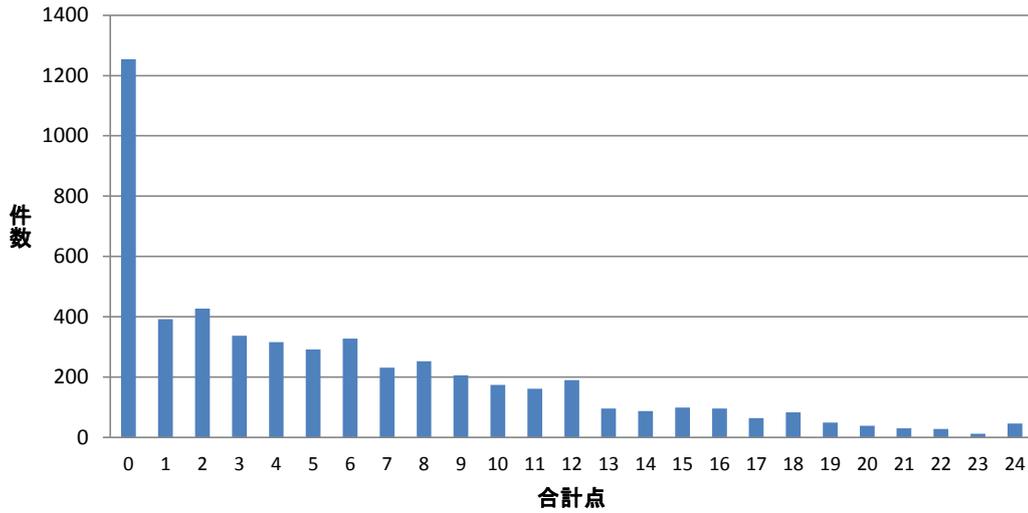
有効回答数	35,856
13点以上	6,090 17.0%
20点以上	1,450 4.0%



・10歳代

有効回答数	2,660
13点以上	234 8.8%
20点以上	48 1.8%

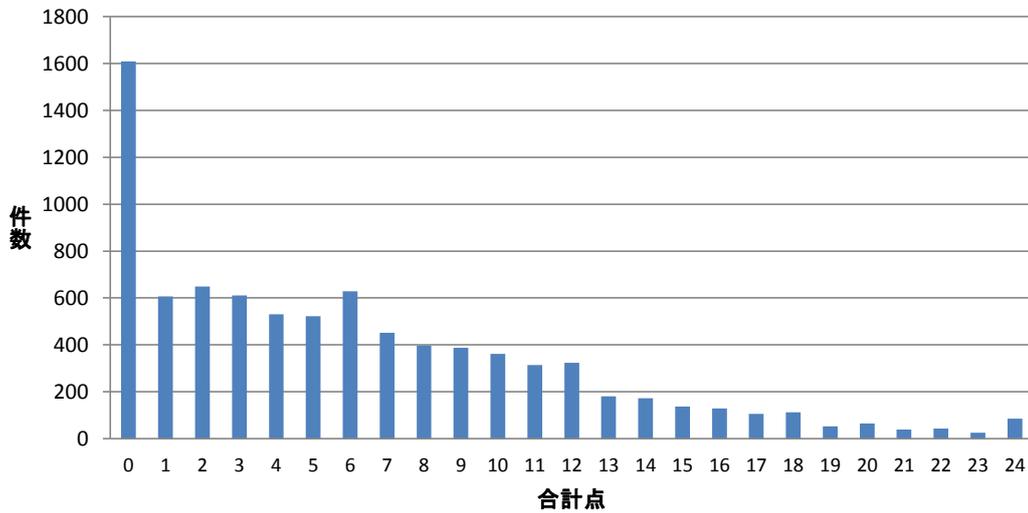
全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別(20歳代)



・20歳代

有効回答数	5,285
13点以上	727 13.8%
20点以上	154 2.9%

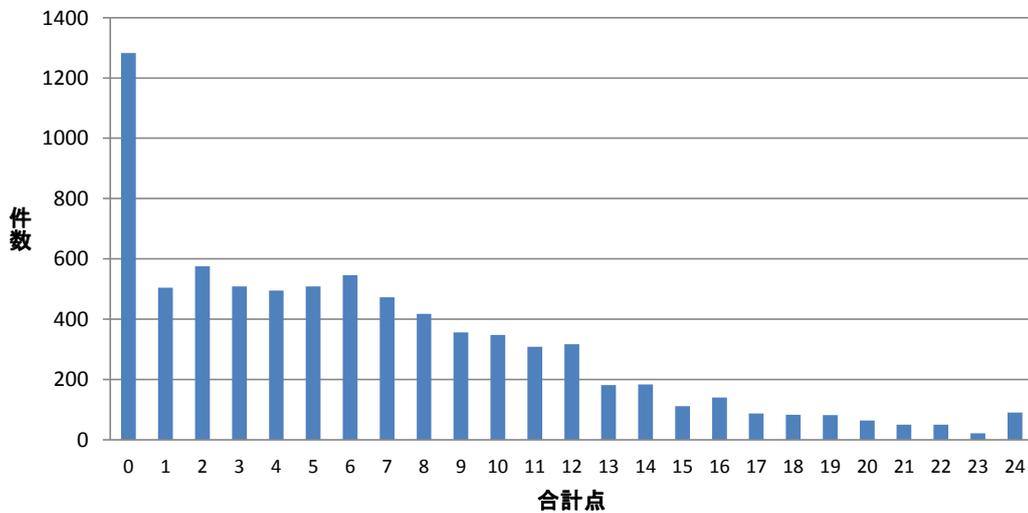
全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別(30歳代)



・30歳代

有効回答数	8,542
13点以上	1,149 13.5%
20点以上	258 3.0%

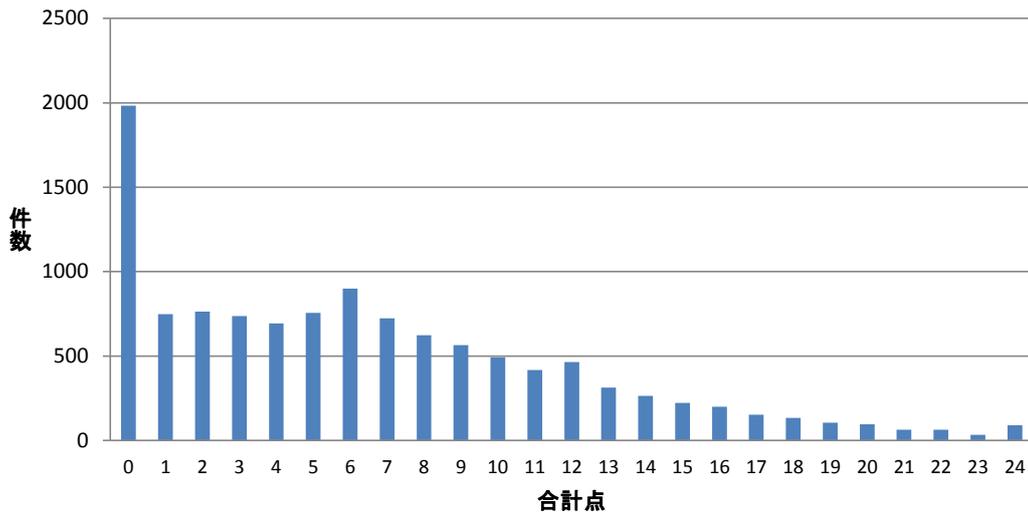
全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別(40歳代)



・40歳代

有効回答数	7,779
13点以上	1,142 14.7%
20点以上	275 3.5%

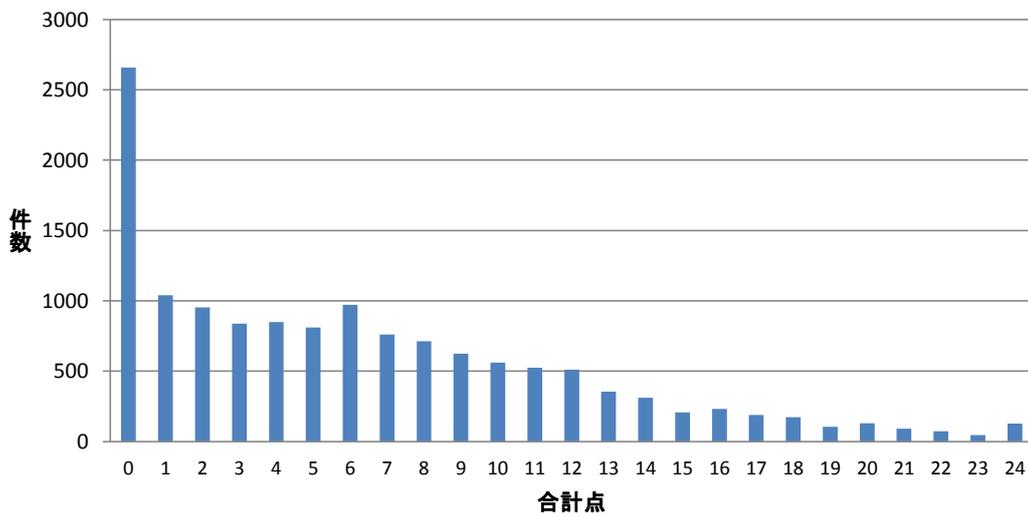
全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別(50歳代)



・50歳代

有効回答数	11,603
13点以上	1,735 15.0%
20点以上	346 3.0%

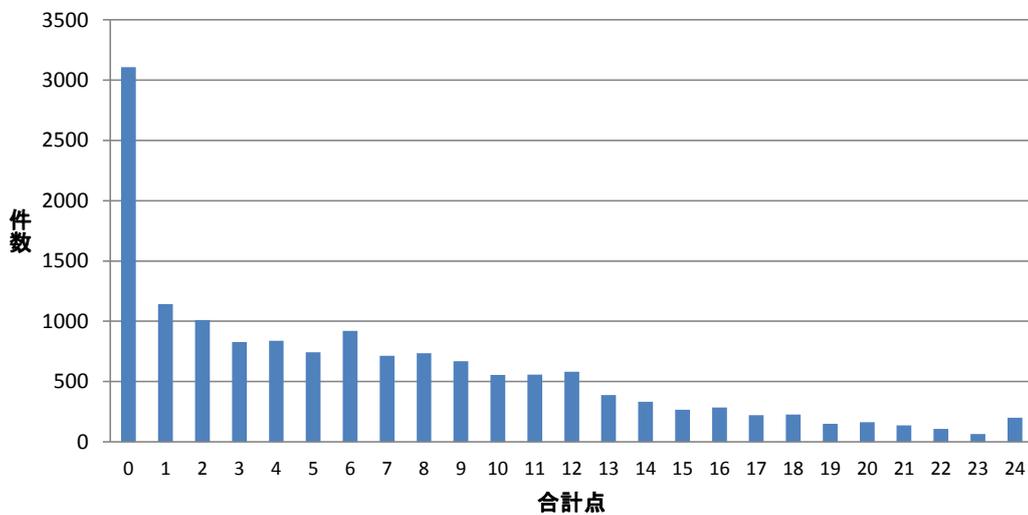
全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別(60歳代)



・60歳代

有効回答数	13,855
13点以上	2,041 14.7%
20点以上	468 3.4%

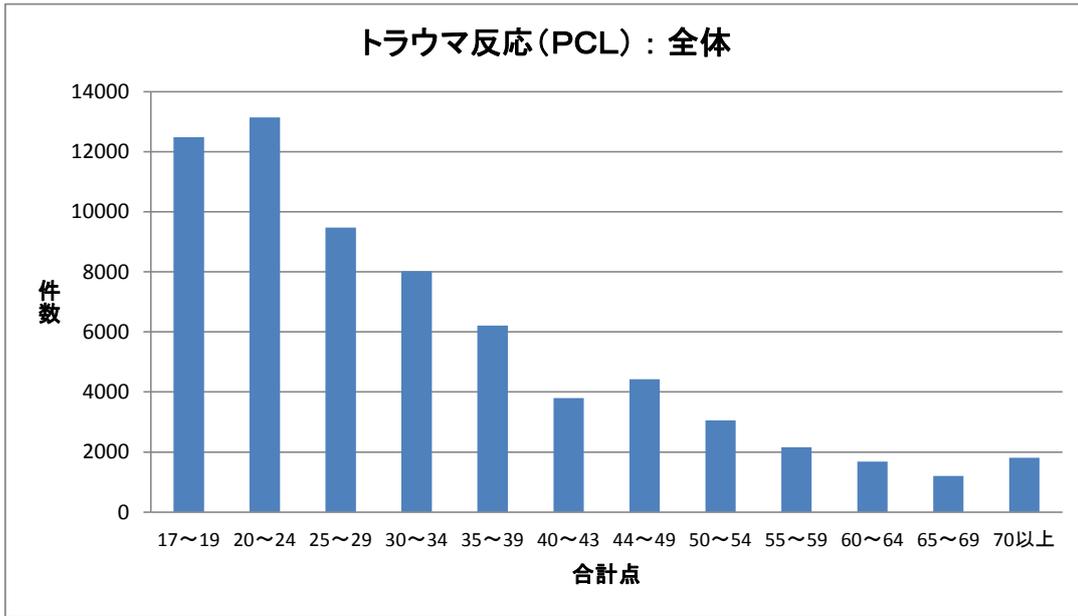
全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別(70歳以上)



・70歳以上

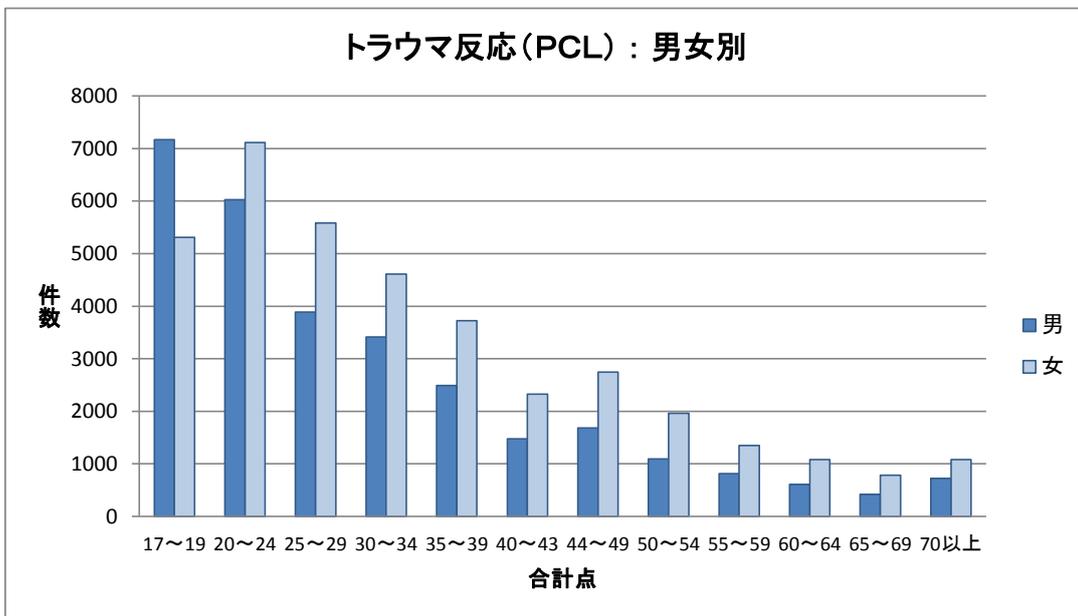
有効回答数	14,955
13点以上	2,547 17.0%
20点以上	676 4.5%

(8) ト라우マ反応(PCL)



・全体

有効回答数	67,474
44点以上	14,339 21.3%
70点以上	1,806 2.7%

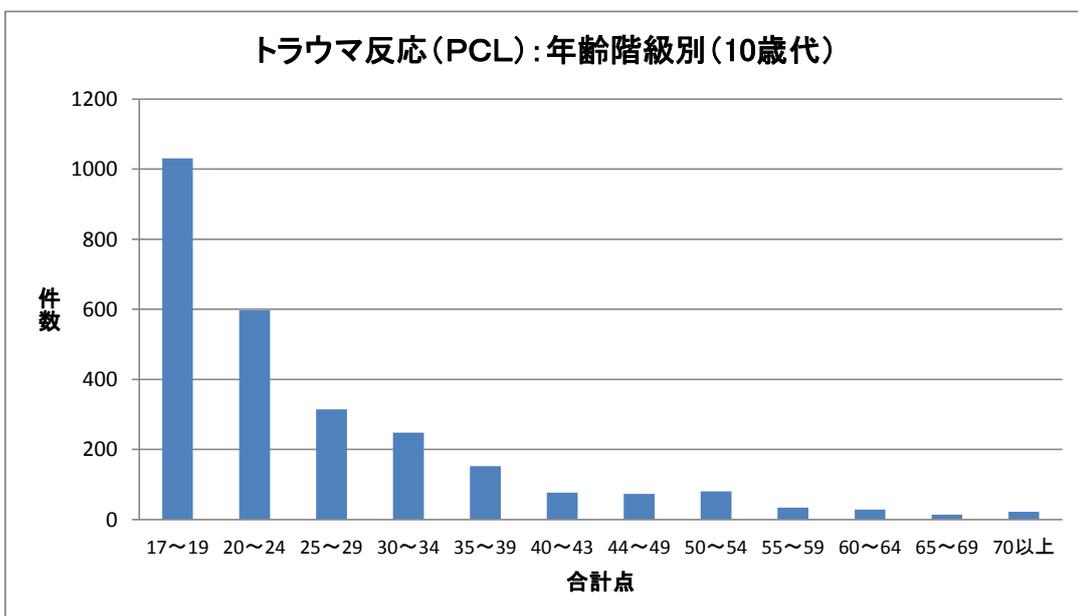


・男

有効回答数	29,796
44点以上	5,334 17.9%
70点以上	721 2.4%

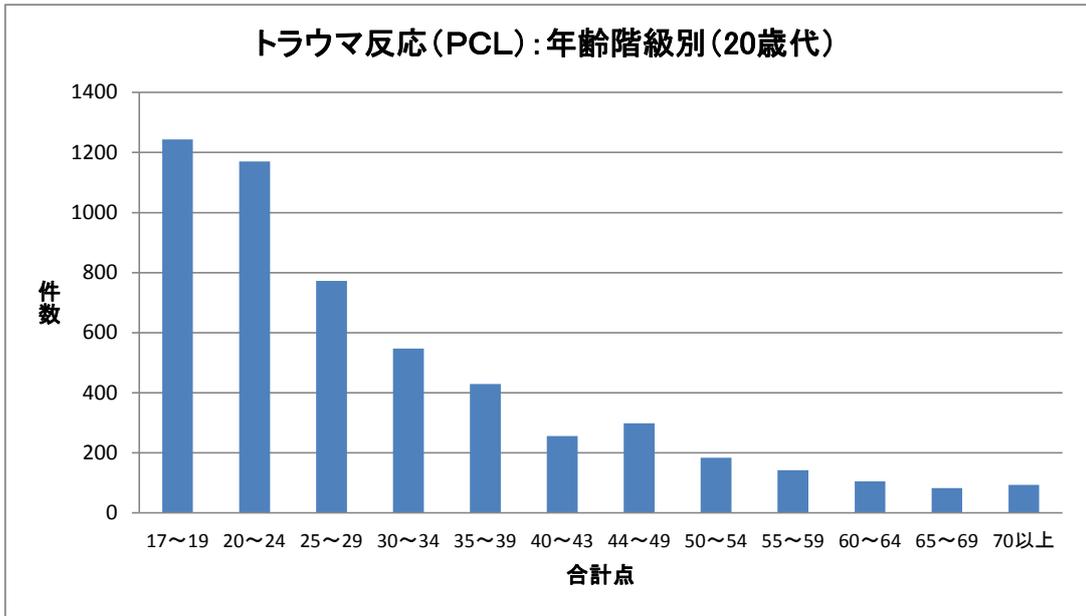
・女

有効回答数	37,678
44点以上	9,005 23.9%
70点以上	1,085 2.9%



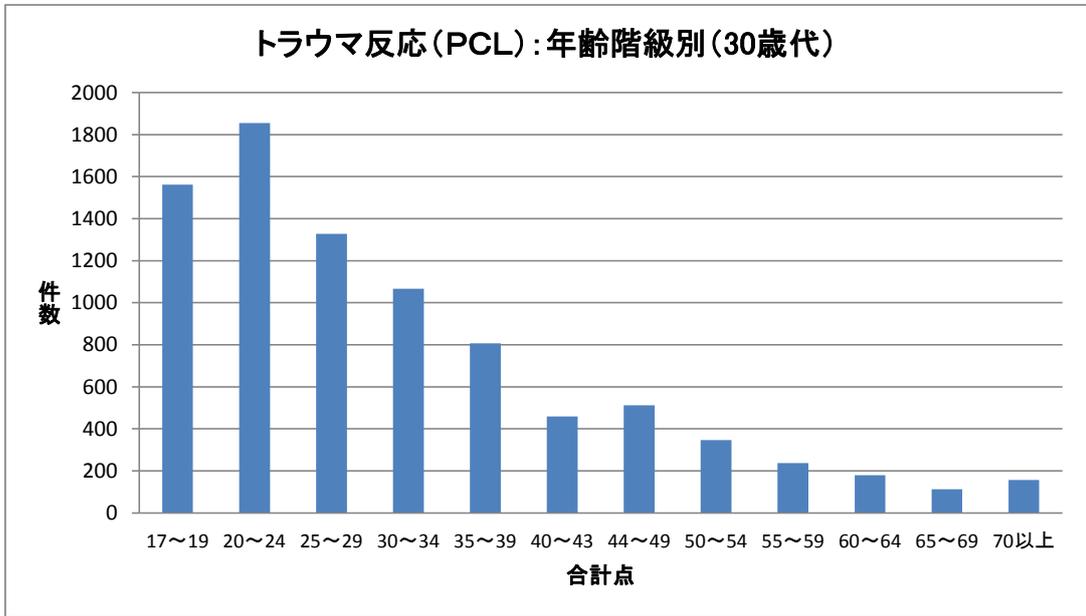
・10歳代

有効回答数	2,671
44点以上	251 9.4%
70点以上	22 0.8%



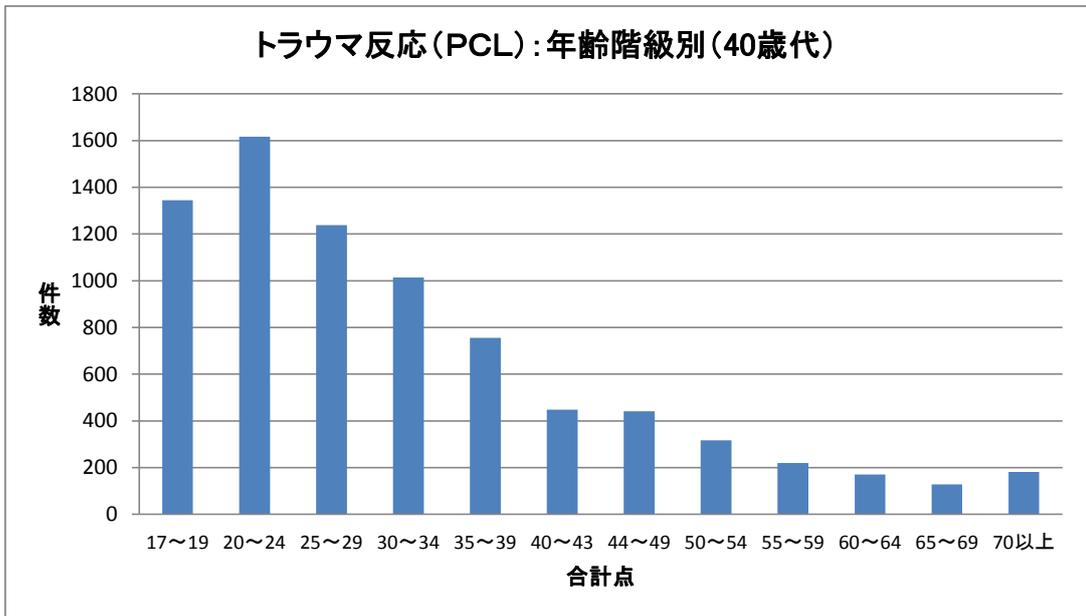
・20歳代

有効回答数	5,322
44点以上	905 17.0%
70点以上	93 1.7%



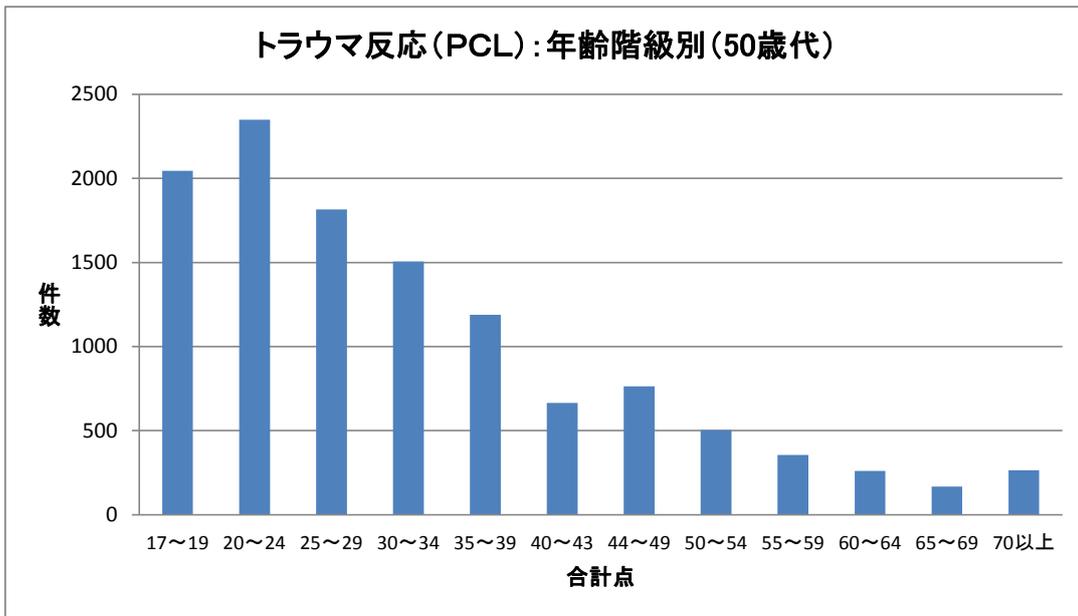
・30歳代

有効回答数	8,622
44点以上	1,546 17.9%
70点以上	157 1.8%



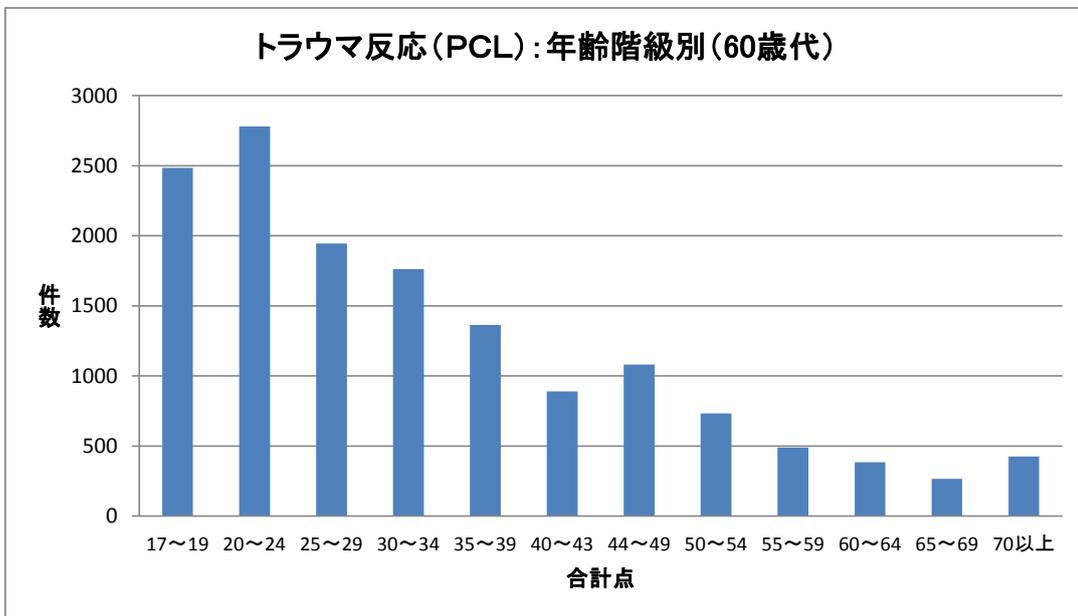
・40歳代

有効回答数	7,872
44点以上	1,455 18.5%
70点以上	181 2.3%



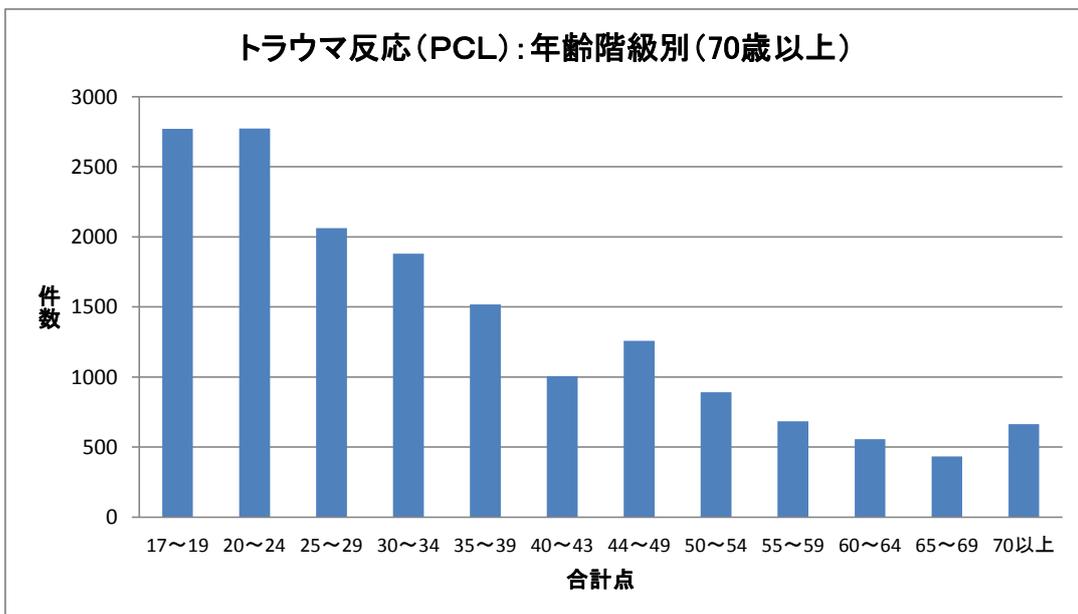
・50歳代

有効回答数	11,883
44点以上	2,316 19.5%
70点以上	264 2.2%



・60歳代

有効回答数	14,608
44点以上	3,379 23.1%
70点以上	426 2.9%



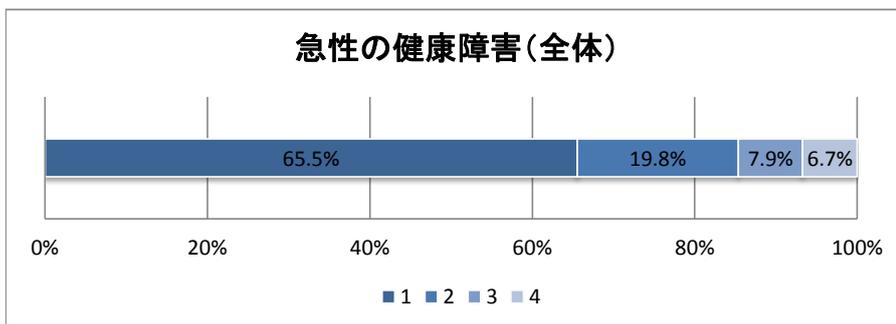
・70歳以上

有効回答数	16,496
44点以上	4,487 27.2%
70点以上	663 4.0%

(9)放射線の健康影響に関する認識について

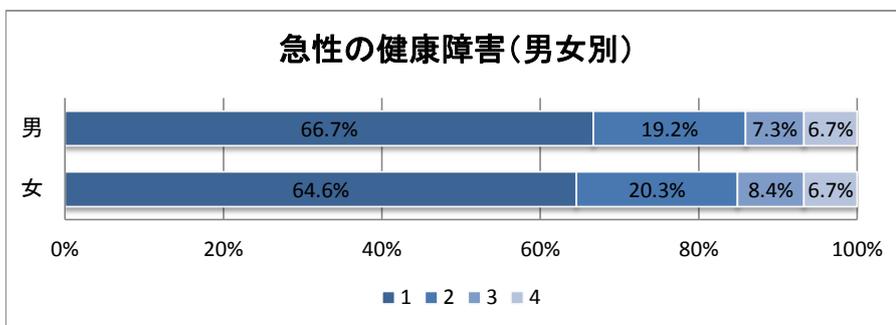
○急性の健康障害(全体)

	可能性は極めて低い ←				→ 可能性は非常に高い	
	1	2	3	4	計	
件数	42,543	12,875	5,139	4,370	64,927	



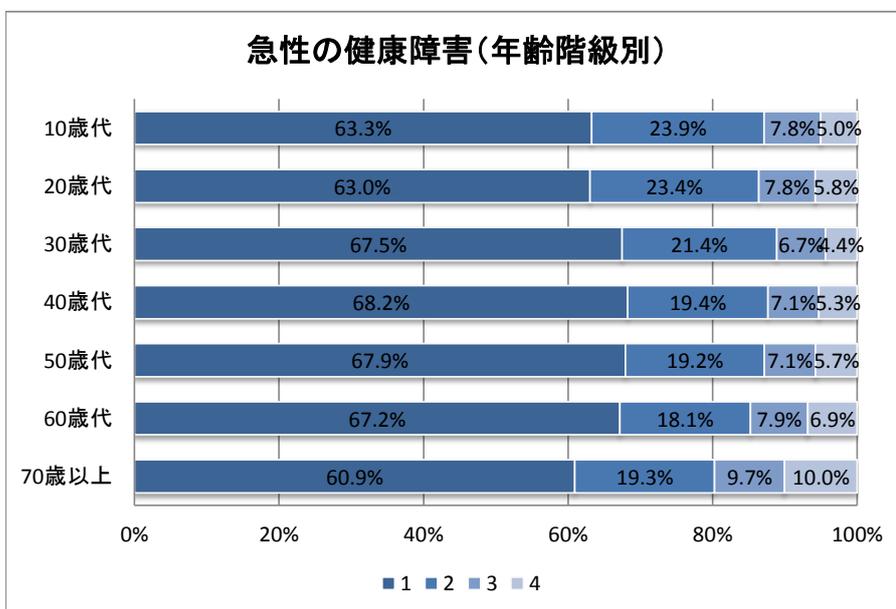
○急性の健康障害(男女別)

	可能性は極めて低い ←				→ 可能性は非常に高い	
	1	2	3	4	計	
男	19,348	5,572	2,131	1,954	29,005	
女	23,195	7,303	3,008	2,416	35,922	



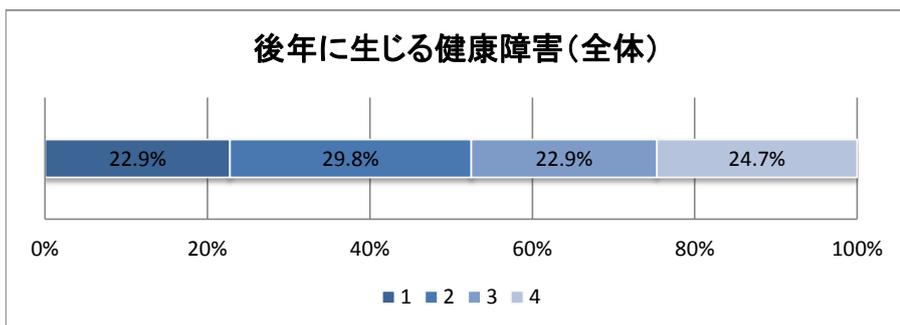
○急性の健康障害(年齢階級別)

	可能性は極めて低い ←				→ 可能性は非常に高い	
	1	2	3	4	計	
10歳代	1,667	629	206	133	2,635	
20歳代	3,319	1,230	411	306	5,266	
30歳代	5,741	1,822	573	374	8,510	
40歳代	5,294	1,505	547	411	7,757	
50歳代	7,874	2,229	823	666	11,592	
60歳代	9,422	2,534	1,109	961	14,026	
70歳以上	9,226	2,926	1,470	1,519	15,141	



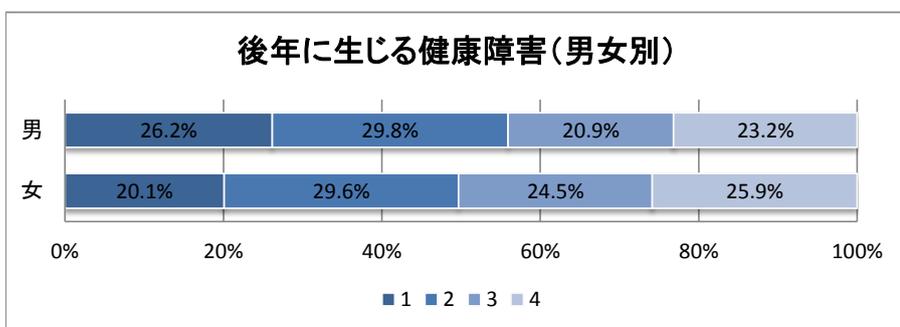
○後年に生じる健康障害(全体)

	可能性は極めて低い ←				→ 可能性は非常に高い			
	1	2	3	4	計			
件数	14,840	19,325	14,892	16,054	65,111			



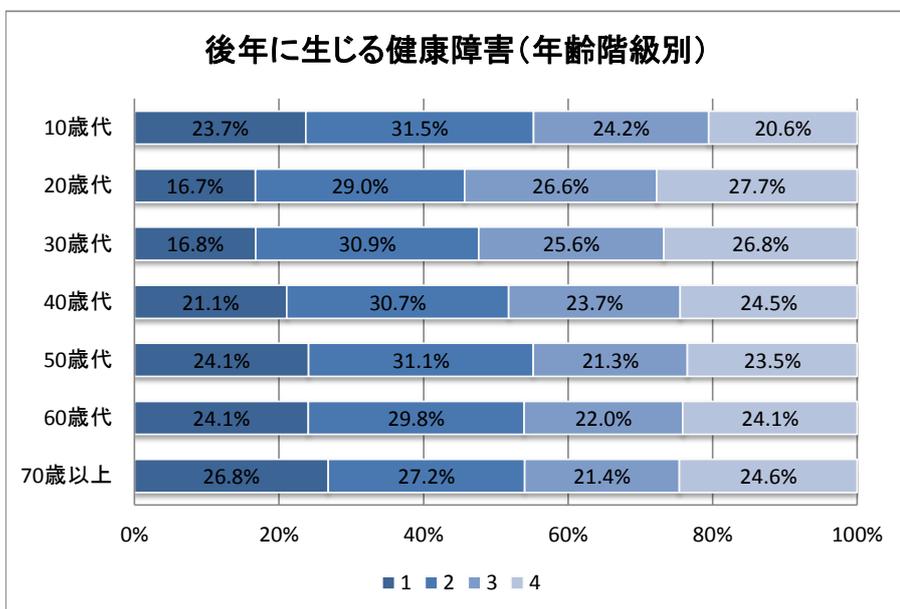
○後年に生じる健康障害(男女別)

	可能性は極めて低い ←				→ 可能性は非常に高い			
	1	2	3	4	計			
男	7,601	8,651	6,075	6,729	29,056			
女	7,239	10,674	8,817	9,325	36,055			



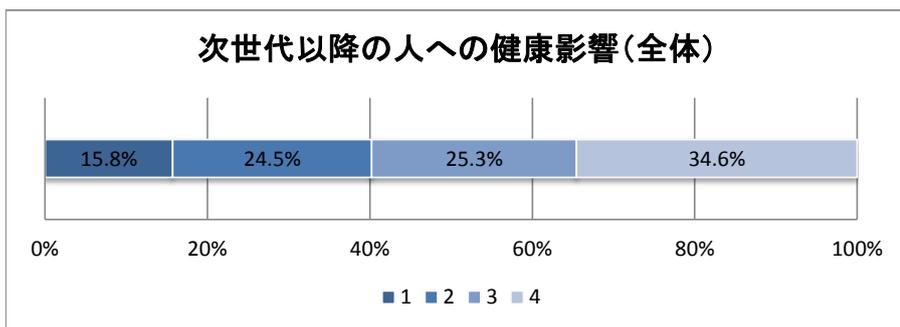
○後年に生じる健康障害(年齢階級別)

	可能性は極めて低い ←				→ 可能性は非常に高い			
	1	2	3	4	計			
10歳代	625	831	639	542	2,637			
20歳代	882	1,525	1,399	1,461	5,267			
30歳代	1,428	2,626	2,177	2,276	8,507			
40歳代	1,632	2,380	1,839	1,896	7,747			
50歳代	2,797	3,615	2,477	2,728	11,617			
60歳代	3,380	4,191	3,085	3,390	14,046			
70歳以上	4,096	4,157	3,276	3,761	15,290			



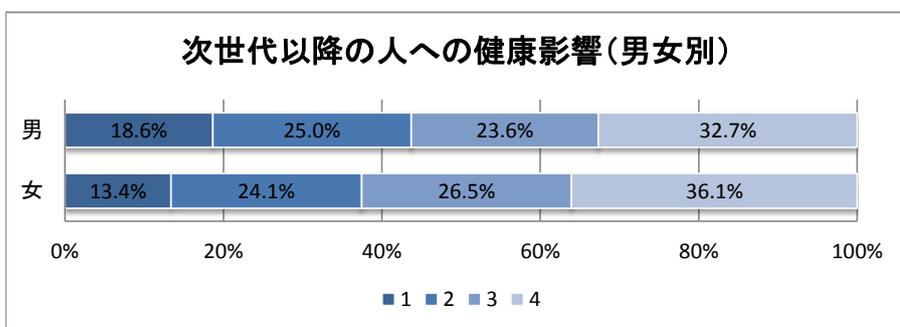
○次世代以降の人への健康影響(全体)

	可能性は極めて低い ← → 可能性は非常に高い				
	1	2	3	4	計
件数	10,228	15,928	16,397	22,463	65,016



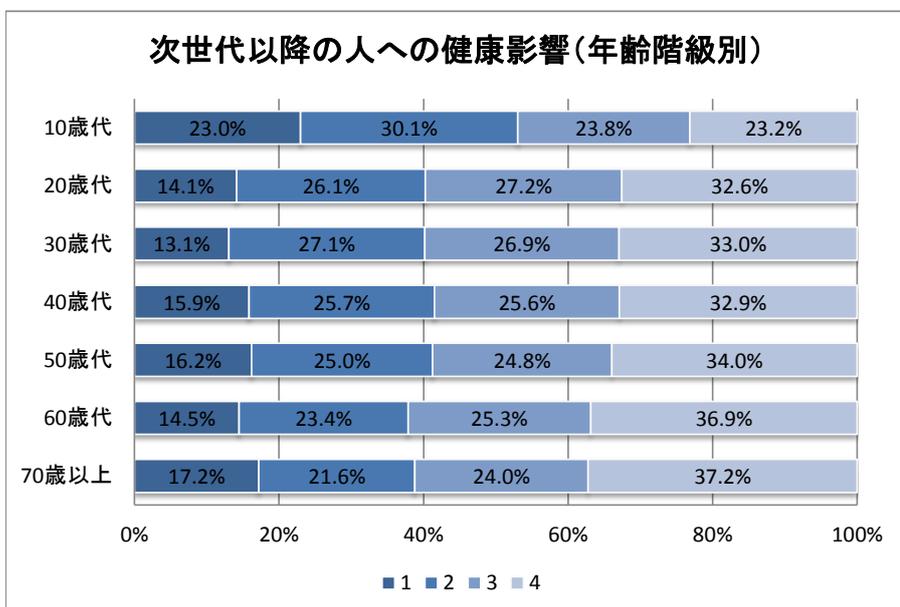
○次世代以降の人への健康影響(男女別)

	可能性は極めて低い ← → 可能性は非常に高い				
	1	2	3	4	計
男	5,398	7,251	6,841	9,460	28,950
女	4,830	8,677	9,556	13,003	36,066



○次世代以降の人への健康影響(年齢階級別)

	可能性は極めて低い ← → 可能性は非常に高い				
	1	2	3	4	計
10歳代	606	793	628	611	2,638
20歳代	744	1,375	1,430	1,714	5,263
30歳代	1,111	2,303	2,283	2,801	8,498
40歳代	1,225	1,983	1,975	2,542	7,725
50歳代	1,877	2,897	2,871	3,931	11,576
60歳代	2,029	3,270	3,539	5,160	13,998
70歳以上	2,636	3,307	3,671	5,704	15,318



【参考資料】平成23年度調査における基準点数の分布状況について

<子ども>

項目	基準点数	先行研究における分布	本調査開始時 (約 1,100 件)	2月3日現在 (約 12,600 件)	6月30日現在 有効回答数 ※5 (13,987 件)
SDQ (子どもの行動)	16点以上	9.5% ※1	約30%	約18%	21.5% ※5

<一般>

項目	基準点数	先行研究における分布	本調査開始時 (約 1,100 件)	2月20日現在 (約 35,300 件)	6月30日現在 有効回答数 ※5 (K6 : 64,679 件) (PCL : 67,474 件)
K6 (全般精神健康度)	13点以上	3.0% ※2	約30% ※4	約24% ※4	14.8% ※5
PCL (トラウマ症状)	44点以上	20.1% ※3			21.3% ※5

※1 日本における地域の4-12歳の子ども

Matsuishi et al. Scale properties of the Japanese version of the Strengths and Difficulties Questionnaire (SDQ): A study of infant and school children in community samples. Brain & Development 2008;30:410-415.

※2 日本における地域住民

川上憲人. 全国調査におけるK6調査票による心の健康状態の分布と関連要因. 平成18年度厚生労働科学研究費補助金(統計情報高度利用総合研究事業)国民の健康状況に関する統計情報を世帯面から把握・分析するシステムの検討に関する研究. 分担研究書

※3 米国におけるニューヨークテロ後の作業員における頻度

Stellman, et al. (2008) Enduring mental health morbidity and social function impairment in World Trade Center rescue, recovery, and cleanup workers: the psychological dimension of an environmental health disaster. Environ Health Perspect. 2008 Sep;116(9):1248-53.

※4 K6が13点以上又はPCL44点以上のいずれかに該当する方。

※5 暫定値であるため、今後報告する数値と差を生じる可能性があります。



## 平成23年度「妊産婦に関する調査」結果報告

## 1. 回答状況

平成 23 年度「妊産婦に関する調査」においては調査対象者を、①平成 22 年 8 月 1 日～平成 23 年 7 月 31 日までに県内で母子健康手帳を交付された方、②その期間内に県外で母子健康手帳を交付され、震災後県内で妊婦健診や分娩をされた方とした。

平成 24 年 1 月中旬に調査票 15,954 件を送付し、平成 24 年 8 月 31 日までに 9,266 件(58.1%)の回答が得られた。

## 2. 支援状況

回答のあった 9,266 件のうち、重複や非該当 38 件を除く 9,228 件について、回答内容から支援が必要と思われる方 1,393 人(うつ項目該当者 1,213 人、自由記載欄に支援要望のあった方 180 人)に対し、助産師、保健師等による電話支援を行った。また、メールによる支援体制を整え、13 件のメール相談を受けつけた。

## 電話支援の詳細(相談内容)

放射能に関すること	411
母親自身に関すること	280
育児に関すること	195
児に関すること	147
避難に関すること	132
家庭生活に関すること	70
特になし	296
不明・その他	206
計	1,737

重複あり

## 支援終了理由

傾聴によって終了	1,054
不在終了	172
既に受診・相談先あり	153
Q&A 対応にて終了	144
情報提供にて終了	97
受診勧奨にて終了	61
拒絶	26
連絡先不明	18
放射線健康相談チームへ対応依頼	7
こころのケアチームへ対応依頼	5
市町村へ育児支援依頼	4
専門医へ対応依頼	2
計	1,743

重複あり

### 3. 調査の主な集計・分析

※平成 24 年 8 月 31 日までの回答の内、下記の分析に関してのデータクリーニングが終了した 9,200 件を分析した。

#### (1) 震災が受診・ケアに及ぼす影響を示す項目の集計

##### ① 調査票 問 4、問 5、問 9、問 14 の単純集計結果

問 4 震災後の妊産婦健康診査(以下妊婦健診)の受診状況について、当初より妊婦健診・分娩を予定していた施設でその後も妊婦健診・分娩を継続しましたか

回答 有効回答数 n=8,925 人(無回答 275 人)

1:いいえ 2,201 人(24.7%) 2:はい 6,724 人(75.3%)

問 4-1 上記で「いいえ」と回答された方は、どのようにされましたか(無回答 109 人)

自分で県内別施設へ変更した 612 人

自分で県外別施設へ変更した 1,148 人

震災前から県内の別施設に里帰り受診していた 32 人

震災前から県外の別施設に里帰り受診していた 45 人

医学的理由により県内別施設へ移動を指示(または搬送)された 293 人

医学的理由により県外別施設へ移動を指示(または搬送)された 31 人(複数回答あり)

問 5 妊婦健診が予定通り受診できましたか

回答 有効回答数 n=8,941 人(無回答 259 人)

1:いいえ 1,661 人(18.6%) 2:はい 7,280 人(81.4%)

問 5-1 上記で「いいえ」と回答された方は、どのようにされましたか(無回答 35 人(2.1%))

予定通りに受診できなかったため、入院を必要とした 171 人(10.3%)

予定通りに受診できなかったが、妊娠経過に問題はなかった 1,455 人(87.6%)

問 9 「妊娠前」、「今回の妊娠をしてから震災まで」及び「妊娠経過中で震災後」に何らかの病気・状態がありの方(又はあらわれた方)は、震災後、その病気・状態に関するケアは十分に受けられましたか

回答 有効回答数 n=2,614 人(無回答 871 人)

1:受けられたと思う 1,916 人(73.3%)

2:受ける必要がなかった 545 人(20.8%)

3:自分が受診できる状態ではなく、受診が遅れ発見・治療が遅れた 107 人(4.1%)

4:受診可能な医療機関がなく、発見・治療が遅れた 46 人(1.8%)

問 9-1 上記の質問において「3」又は「4」と回答した方は、このことはあなたの妊娠経過や胎児に影響がありましたか

回答 有効回答数 n=153 人

1:あり 37 人(24.2%) 2:なし 52 人(34.0%) 3:わからない 64 人(41.8%)

問 14 震災による影響(母体の栄養摂取不足や物資不足でのミルク入手困難など)でお子さんに十分な栄養を与えられないことがありましたか

回答 有効回答数 n=8,630 人(無回答 570 人)

1:あり 341 人(3.9%) 2:なし 7,594 人(88.0%) 3:わからない 695 人(8.1%)

(2) 予定していた施設での妊婦健診・分娩状況とその他の関連との集計

① 予定していた施設での妊婦健診・分娩状況と予定通りの受診状況との関連

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p= 0.00
		いいえ	はい	
妊婦健診が予定通り受診できましたか	いいえ	763 (35.1%)	892 (13.3%)	(カイ2乗検定)
	はい	1,413 (64.9%)	5,815 (86.7%)	
		2,176 (100.0%)	6,707 (100.0%)	

予定施設で受診継続できなかった群において、予定通りの健診受診できなかった割合が有意に高かった。

② 震災後の妊婦健診の受診状況と妊娠結果との関連

※調査期間内に、2回妊娠した3名を含む(出産と流産ないし死産の重複)

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p= 0.30
		いいえ	はい	
妊娠結果	流産・死産	26 (1.2%)	62 (0.9%)	(カイ2乗検定)
	出産	2,153 (98.8%)	6,548 (99.1%)	
		2,179 (100.0%)	6,610 (100.0%)	

予定施設で受診継続できた群とできなかった群において、流産・死産の割合に有意な差はなかった。

※③以下の分析は、出産のみ 8,940 件を対象とした

③ 震災後の妊婦健診の受診状況と妊娠合併症の悪化の検討

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p=0.01
		いいえ	はい	
妊娠してから震災までに診断された病気は震災後の妊娠経過で悪化をしましたか	あり	86 (19.9%)	140 (14.3%)	(カイ2乗検定)
	なし・わからない	347 (80.1%)	840 (85.7%)	
		433 (100.0%)	980 (100.0%)	

予定施設で受診継続できなかった群において、震災前発症した疾患が悪化した割合が有意に高かった。

④ 震災後の妊婦健診の受診状況と新たな妊娠合併症の出現の検討

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p=0.00
		いいえ	はい	
妊娠中、震災後に新たな病気・状態があらわれましたか	あり	562 (26.5%)	1,036 (15.9%)	(カイ2乗検定)
	なし	1,558 (73.5%)	5,463 (84.1%)	
		2,120 (100.0%)	6,499 (100.0%)	

予定施設で受診継続できなかった群において、震災後新たな疾患が発症した割合が有意に高かった。

⑤ 震災後の妊婦健診の受診状況と新たな妊娠合併症の悪化の検討

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		P=0.00
		いいえ	はい	
妊娠中、震災後に新たに診断された病気は、震災後の妊娠経過で悪化しましたか	あり	210 (38.9%)	293 (29.7%)	(カイ2乗検定)
	なし・わからない	330 (61.1%)	695 (70.3%)	
		540 (100.0%)	988 (100.0%)	

予定施設で受診継続できなかった群において、震災後発症した疾患が悪化した割合が有意に高かった。

⑥ 震災後の妊婦健診の受診状況による早産(妊娠週数 37 週未満)の違い

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p=0.00
		いいえ	はい	
妊娠週数	37 週未満	163 (7.6%)	219 (3.4%)	(カイ2乗検定)
	37 週以上	1,981 (92.4%)	6,311 (96.6%)	
		2,144 (100.0%)	6,530 (100.0%)	

予定施設で受診継続できなかった群において、早産の割合が有意に高かった。

⑦ 震災後の妊婦健診の受診状況による帝王切開率への影響

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p= 0.08
		いいえ	はい	
分娩様式	帝王切開	464 (22.2%)	1,299 (20.4%)	(カイ2乗検定)
	自然分娩・吸引分娩	1,622 (77.8%)	5,058 (79.6%)	
		2,086 (100.0%)	6,357 (100.0%)	

予定施設で受診継続できた群とできなかった群において、帝王切開の割合に有意な差はなかった。

⑧ 震災後の妊婦健診の受診状況とうつ傾向との関連

		問 4 予定施設で受診継続しましたか		p=0.00
		いいえ	はい	
うつ2項目「はい」	該当	349 (16.2%)	788 (12.0%)	カイ2乗検定)
	上記以外	1,804 (83.8%)	5,760 (88.0%)	
		2,153 (100.0%)	6,548 (100.0%)	

予定施設で受診継続できなかった群において、うつ傾向の割合は有意に高かった。

## (3) 地域差の検討

震災が受診・ケアに及ぼす影響を示す項目についての方部別集計は以下のとおりである。

(方部別回答者数に対する割合：%)

方部	回答者数 (総計に対する 割合：%)	問 4 震災後、当初 より予定して いた施設で妊 婦健診・分娩 を継続しな かった	問 4 震災後、当初 より予定して いた施設で妊 婦健診・分娩 を継続でき ず、医学的な 理由により県 内別施設へ 移動を指示 (または搬送) された	問 5 妊 婦 健 診 が 予 定 ど お り 受 診 でき な かつ た	問 9 妊娠前あるい は妊娠後から 震災までに診 断された病気 が震災によっ て、自身が受 診できる状態 でなく受診が 遅れ治療が 遅れた	問 9 妊娠前あるい は妊娠後から 震災までに診 断された病気 が震災によっ て受診可能 な医療機関 なく発見・治 療が遅れた	問 14 震災による影 響で子どもに 十分な栄養を 与えられない ことがあった
県北	2,266 (24.6%)	298 (13.2%)	50 (2.2%)	308 (13.6%)	19 (0.8%)	5 (0.2%)	69 (3.0%)
県中	2,832 (30.9%)	638 (22.5%)	123 (4.3%)	456 (16.1%)	25 (0.9%)	15 (0.5%)	91 (3.2%)
県南	620 (6.7%)	95 (15.3%)	17 (2.7%)	87 (14.0%)	13 (2.1%)	1 (0.2%)	21 (3.4%)
会津	942 (10.2%)	102 (10.8%)	37 (3.9%)	55 (5.8%)	7 (0.7%)	0 (0.0%)	17 (1.8%)
南会津	85 (0.9%)	6 (7.1%)	1 (1.2%)	5 (5.9%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	2 (2.4%)
相双	937 (10.2%)	667 (71.2%)	30 (3.2%)	305 (32.6%)	20 (2.1%)	12 (1.3%)	56 (6.0%)
いわき	1,497 (16.3%)	380 (25.4%)	35 (2.3%)	438 (29.3%)	21 (1.4%)	12 (0.8%)	84 (5.6%)
県外	21 (0.2%)	15 (71.4%)	0 (0.0%)	7 (33.3%)	1 (4.8%)	1 (4.8%)	1 (4.8%)
総計	9,200 (100.0%)	2,201	293	1,661	107	46	341

#### 4. 自由記載欄の状況

上記対象者 9,200 人に対する自由記載欄への書き込みは 3,897 件(43.4%)あった。  
記載内容をカテゴリ分類した結果は以下のとおりである。

(複数回答あり)

胎児・子どもへの放射線の影響について	1,145
放射線についての情報発信や調査結果の公表への要望について	746
母乳・ミルクへの放射線の影響について	697
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	565
家族離散・避難に対する不安や不満	534
離乳食・食物への放射線の影響について	495
水への放射線の影響についての心配	459
母乳検査の要望	439
何らかの放射線の検査や調査を行うことへの要望	434
外出・外遊びでの放射線の心配	396
県民健康管理調査への苦情	388
経済的支援の要望	370
医療サービスの不足への不安や不満	351
内部被ばく(ホールボディカウンタ等)検査の要望	323
物資・ガソリンの支援の要望	301
物資の不足に対する不安や不満	288
除染・遊び場の確保への要望	251
経済的な不安・負担に対するもの	246
健診・検診への要望	233
本人の精神的不調への訴え	225
県民健康管理調査への要望	221
医療サービスの充実や体のケアに対するもの	174
放射線と今回妊娠の転帰との関連への不安	159
外部被ばく(ガラスバッチ配布、線量計配布等)に関すること	126
次回妊娠への放射線の影響への不安について	122
甲状腺検査への要望について	116
この調査への賛同	85
心のケアや相談窓口の充実の要望について	81
避難に対する支援の要望について	78
育児支援サービスの充実の要望について	39
尿検査の要望	17
その他	213